

目 次

1	2025年度行事予定表	1
2	学習を進めていく上での注意事項	3
3	日課表・学校生活心得	7
4	特別活動出席時間数の認定基準表	8
5	受講要領	9
6	教育課程表	10
7	2025年度使用教科書一覧	11
8	講座案内	
	国語	13
	地理歴史	21
	公民	26
	数学	29
	理科	35
	保健体育	44
	芸術	55
	外国語	64
	家庭	71
	情報	75
	商業	76
	総合的な探究	79
9	前期時間割	82
10	後期時間割	93
11	レポート回数・スクーリング時数・試験回数一覧表	104
12	学習進度記録表	106
13	校舎配置図・平面図および避難経路図	108

1 2025年度 行事予定表

*この予定表作成後に変更等があった場合は『学習の案内』等で連絡します。

曜	4月		5月		6月		7月		8月		9月		曜
月											1		月
火	1						1				2		火
水	2						2	S 就職相談会			3	臨時・追試験	水
木	3		1	S			3	S			4	臨時・追試験	木
金	4		2				4		1		5		金
土	5		3	憲法記念日・体育④集中			5		2		6		土
日	6	入学式・尿検査	4	S健康講座 みどりの日	1	S進路講座② 避難訓練	6	S 清掃活動	3		7	臨時・追試験	日
月	7		5	子どもの日	2		7		4		8		月
火	8		6	振替休日	3		8		5		9		火
水	9		7	S 健康講座	4	S進路講座②	9	S	6		10	臨時・追試験	水
木	10		8	S	5	S	10	S 清掃活動	7		11	臨時・追試験	木
金	11		9		6		11		8		12		金
土	12		10	校外活動①	7		12		9	学校閉庁日(～16日)	13		土
日	13	ガイダンス	11	S 進路講座①	8	S	13		10	学校閉庁日	14	臨時・追試験	日
月	14	ガイダンス	12		9	体育E	14		11	山の日	15	敬老の日	月
火	15	ガイダンス	13		10		15		12	学校閉庁日	16	体育B	火
水	16	ガイダンス	14	S 進路講座①	11	S	16	総合探究	13	学校閉庁日	17	体育B	水
木	17	ガイダンス	15	S	12	S	17		14	学校閉庁日	18	総合探究	木
金	18		16		13		18		15	学校閉庁日	19		金
土	19		17		14	春季定通大会	19		16	学校閉庁日	20	秋季定通大会	土
日	20	LHR・教科書販売 保健行事	18		15	体育祭	20	総合探究	17		21	総合探究	日
月	21		19	物理集中	16	化学集中	21	海の日	18		22		月
火	22		20	地学集中	17	倫理、政経集中	22		19		23	秋分の日	火
水	23	LHR	21		18	校外活動②	23		20	一斉試験	24	体育④集中	水
木	24		22		19		24		21	一斉試験	25		木
金	25		23		20		25		22		26		金
土	26		24		21	倫理、政経集中	26		23		27	体育④集中	土
日	27	S始業式・尿検査 生徒会部活オリ	25	S 生徒総会	22	S 生活講座	27		24	一斉試験	28	S 始業式	日
月	28		26		23		28		25		29		月
火	29	昭和の日 体育④集中	27		24		29		26		30		火
水	30	S 生徒会部活オリ	28	S	25	S	30		27	一斉試験			水
木			29	S	26	S 生活講座	31		28	一斉試験			木
金			30		27				29				金
土			31	体育E	28				30				土
日					29	S 就職相談会			31	一斉試験			日
月					30								月
火													火
備			尿検査 内科検診・歯科検診		5日 第1回学習状況確定日 17日 第2回学習状況通知発送		10日 第2回学習状況確定日				18日 前期成績発送		備
考			20日 第1回学習状況通知発送										考

*学習状況通知発送・学習状況確定日・成績発送・成績確定日については、P105の(注)を参照すること。

※ は「職員が勤務しない日」を、Sは面接指導(スクーリング)のある日を表します。

曜	10月		11月		12月		1月		2月		3月		曜
月					1								月
火					2								火
水	1	S			3	S							水
木	2	S			4	S	1	元日					木
金	3				5		2	学校閉庁日					金
土	4	体育F	1	文化祭	6		3	学校閉庁日					土
日	5	S	2	S	7	S 清掃活動	4	学校閉庁日	1	臨時・追試験	1	卒業式	日
月	6		3	文化の日	8		5		2		2		月
火	7	体育F	4		9		6		3		3		火
水	8	S	5	S	10	S	7		4	臨時・追試験	4		水
木	9	S	6	S	11	S 清掃活動	8		5	臨時・追試験	5		木
金	10		7		12		9		6		6		金
土	11	校外活動③	8		13		10		7		7		土
日	12	S 健康講座	9	近畿定通大会	14		11		8	臨時・追試験	8		日
月	13	スポーツの日	10	化学集中	15		12	成人の日	9		9		月
火	14		11	地学集中	16		13		10		10		火
水	15	S 健康講座	12	校外活動④	17		14	一斉試験	11	建国記念日	11		水
木	16	S	13		18		15	一斉試験	12		12		木
金	17		14		19		16		13		13		金
土	18		15	S 人権講座	20		17		14		14		土
日	19	修学旅行	16	近畿定通大会	21		18	一斉試験	15		15		日
月	20	修学旅行・物理集中	17		22		19		16		16		月
火	21	体育D	18		23		20		17		17		火
水	22	倫理、政経集中	19	S	24		21	一斉試験	18	ガイダンス	18		水
木	23		20	S 人権講座	25		22	一斉試験	19	ガイダンス	19		木
金	24		21		26		23		20		20	春分の日	金
土	25	倫理、政経集中	22		27		24		21	ガイダンス	21		土
日	26	S 避難訓練	23	S 進路講座③ 勤労感謝の日	28		25	一斉試験	22	ガイダンス	22		日
月	27		24		29	学校閉庁日(1/4まで)	26		23	ガイダンス 天皇誕生日	23		月
火	28		25		30	学校閉庁日	27		24	ガイダンス	24		火
水	29	S	26	S 進路講座③	31	学校閉庁日	28	臨時・追試験	25		25		水
木	30	S	27	S			29	臨時・追試験	26		26		木
金	31	文化祭準備	28				30		27	卒業式準備	27		金
土			29				31		28		28		土
日			30	S							29		日
月											30		月
火											31		火
備考	6日 前期成績確定日 21日 第1回学習状況通知発送	5日 第1回学習状況確定日 11日 第2回学習状況通知発送 27日 第2回学習状況確定日							(8日：後期成績確定日) ガイダンス時：後期成績渡し ガイダンスについては流動的				備考

* 学習状況通知発送・学習状況確定日・成績発送・成績確定日については、P105の(注)を参照すること。

2 学習を進めていく上での注意事項

通信制では、面接指導、報告課題、試験が学習の中心である。以下、面接指導をスクーリング、報告課題をレポートと呼ぶ。次のことを必ず守ること。

【スクーリングとレポート】

スクーリングには定められた最低出席回数、レポートには合格しなければならない提出回数がある。(P104・105参照)

【スクーリングとスクーリングカード】

スクーリングは全日制高校の授業に相当するもので、スクーリングに出ることから勉強がはじまる。スクーリングに出ないと、学習の進め方がわからないなどの支障がでてくるので注意すること。

同じ週に同じ科目は、2回まで出席回数として認められる。3回目は認められない。

木曜日の質問日に設定されている教科・科目の質問には、自由に参加できる。ただし、スクーリングの出席時数には数えない。

1. スクーリング実施日（前期はP82、後期はP93参照）について

(ア)日曜スクーリング…『学習手帳』に載っている時間割に従って実施される。

(イ)平日スクーリング…『学習手帳』に載っている時間割に従って実施される。

(ウ)日曜の午前の時間割は同じ週の水曜日の午後に、日曜の午後の時間割は同じ週の木曜日の午後に実施される。

2. スクーリングカードについて

(ア)スクーリングカードとは、スクーリングや特別活動（P8参照）に出席する際、提出しなければならないカードで、各自の名前、本人を表すバーコードが入っている。

(イ)スクーリングカードの提出

①スクーリングを受ける場合、前日（職員の勤務しない日の場合はそれ以前。集中講座がある日でも、その日が職員の勤務しない日の場合はそれ以前）までに提出すること。当日の出席は認められないことがあるので注意すること。

②提出方法は、職員室内の「スクーリングカード入れ」に直接入れるか、提出用封筒の「出席カード」に○印をつけて郵送する。レポートに同封してもよい。

(ウ)スクーリングカードの記入

①下記の記入例に従って、月、日、曜日、時限、科目名／行事名、組、氏名を必ず記入する。間違った記入の場合、出席が認められない場合がある。

②科目名についている（基礎）、（集中）、Ⅰ～Ⅲ、A～F、①～⑥を間違えずに記入すること。

(エ)スクーリングカードがない場合は、スクーリングに出席することができない。

(オ)スクーリングカードの再発行は事前に申請している場合に限る。

○スクーリングカードの記入例

スクーリングカード

科目名	月	日	曜日	時限	科目名/行事名
行事名	4	1	日	4	体育祭
組					
学籍番号	58	99253000			
氏名	山田 花子				備考

登校時に必ず持ってくること。

スクーリング・行事（特別活動）に出席する時に提出すること。

*所定の条件でスクリーニングカードを事前提出している場合、以下のケースで特別措置を受けられる場合がある。

(ア)前日（職員の勤務しない日の場合はそれ以前。集中講座がある日でも、その日が職員の勤務しない日の場合はそれ以前）までに提出されていること。当日の提出は認めない。

【レポート】

各教科の学習計画の範囲や提出期限に従って、順を追って作成し、提出すること。

1. 評価について

- (ア) レポートを提出すると、添削のうえ返送される。
- (イ) 評価は、A・B・Cが合格である。芸術科目は10点満点で評価される。
- (ウ) 合格に至らない場合は「再（提出）」とされ、もう一度勉強をやり直し、最終締切日までに合格するよう指導される。解答欄に空欄がある場合も再提出の対象となる。
- (エ) 最終締切日までに合格に至らないと、そのレポートの評価は不合格となり、単位修得ができなくなる。

2. 提出上の注意

- (ア) レポートの表紙について
 - ① 提出の時、各レポートの表紙に、郵便番号・住所・氏名・組・生徒番号など必要事項を記入すること。
 - ② バーコードの貼付欄にバーコードシールを貼付すること。バーコードシールのないレポートは、再提出の対象となる。最終締切日までに、バーコードシールが貼付されての提出がないと不合格となる。
- (イ) 提出日、郵送時の注意について
 - ① 学校に持参の場合は、封筒に入れず直接レポート提出箱に提出する。持参の場合の提出日については、16：30までは当日の日付、16：30より後は翌日の日付となる。
 - ② 郵送の場合、その消印日を提出日とする。
 - ③ 郵送の場合、所定の封筒を使用すること。
 - ④ 郵送料は第4種扱いとなり、100グラムまで15円であるが、100グラム増すごとに10円が追加が必要となる。
 - ⑤ 宅配便での提出は、原則認めない。

【試 験】

定められたスクーリングの最低出席回数を満たし、レポートに全て合格すると、「受験票」が発行されて受験できるようになる。試験には本試験（一斉試験と臨時試験）と追試験がある。

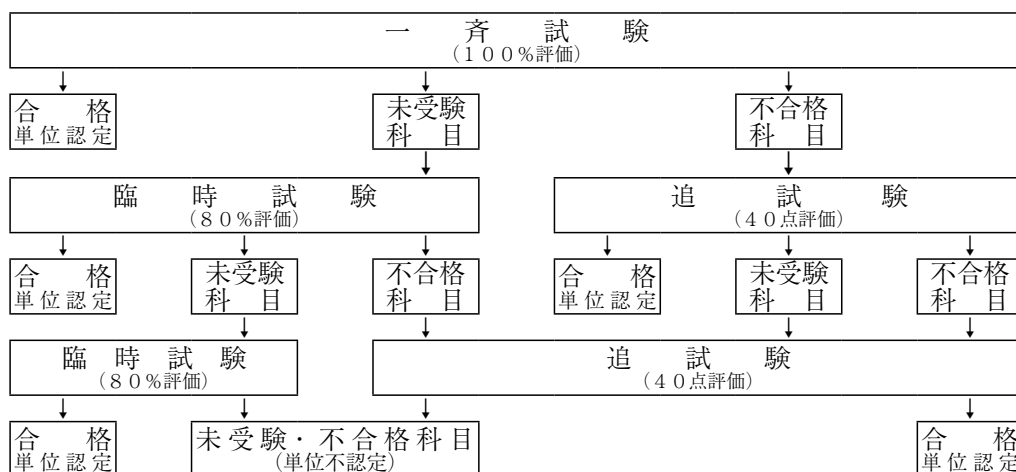
1. 本試験

- (ア) 一斉試験について
 - * 前期1回、後期1回受験することができる。
 - * 100点満点の40点以上を合格とする。
- (イ) 臨時試験について
 - * 一斉試験を受験できなかった人に対して実施する。
 - * 前・後期一斉試験後の指定された期日に実施する。
 - * 100点満点の40点以上を合格とする。ただし、80%評価とする。

2. 追試験

- (ア) 本試験に不合格の場合には追試験を受けることができる。
- (イ) 受験する時は、前回受験後5日間以上空けなければならない。
- (ウ) 100点満点の40点以上を合格とするが、取得点数は40点として取り扱う。

《受験の流れ》



3. 「スクーリングカード」の提出、受験票の持参について

- (ア)「スクーリングカード」は、受験しようとする日の前日（職員の勤務しない日の場合はそれ以前）までに学校に提出・郵送で届いていると特別措置の対象となる。
- (イ)「受験票」は、試験当日に持参すること。
- (ウ)試験当日は「スクーリングカード」を出す必要はない。

4. 「重複試験（受験科目の試験時間が重なっている場合）」について

- (ア)受験する前日（職員の勤務しない日の場合はそれ以前）までに、教員に対面もしくは電話で重複手続きをしてもらうこと
- (イ)試験の当日は手続きができない。
- (ウ)当日の重なる時間より後の、直近の時間に「重複試験」として受験すること。
- (エ)「重複」教室で受験すること。

5. 受験上の注意

- (ア)試験開始後10分を経過すると入室は認められない。
- (イ)試験開始後30分以降の退中は認められる。
- (ウ)試験開始後30分以内に退出した場合は、原則不合格扱いとなる。
- (エ)受験中、受験票と筆記用具以外はすべてカバンにしまい、机の中には何も入れないこと。
- (オ)不正行為・迷惑行為をしないこと。不正行為（疑わしい行為も含む）・迷惑行為（携帯電話等の着信音等も含む）をしたときは、その時点で単位不認定とする。
- (カ)携帯電話（スマートフォン等）、スマートウォッチ等の電子機器は電源を切りカバンにしまうこと。
- (キ)受験票を忘れた場合は、試験監督の先生に申し出ること。

【再掲 特別措置の対象となる場合のスクーリングカードの事前提出について】

いかなる場合も以下の条件を満たすこと。

- ①該当するスクーリング、試験等の前日までに提出されていること。
- ②郵送の場合は、該当の日の前日までに学校に届いていること。消印有効ではない。
- ③「前日」が「職員の勤務しない日」の場合は、それ以前に学校に提出または郵便で届いていること。集中講座がある日でも、その日が職員の勤務しない日の場合はそれ以前に提出または郵便で届いていること。「職員の勤務しない日」はp4に記載済み。

3 日 課 表

日曜日

1 限	9:00～ 9:50
2 限	10:00～10:50
3 限	11:00～11:50
SHR	11:55～12:00
(昼 食)	
4 限	13:00～13:50
5 限	14:00～14:50
6 限	15:00～15:50
7 限	16:00～16:50

水・木曜日

SHR	12:45～12:50
4 限	13:00～13:50
5 限	14:00～14:50
6 限	15:00～15:50
7 限	16:00～16:50

木曜日（質問日）

1 限	9:00～ 9:50
2 限	10:00～10:50
3 限	11:00～11:50

7 限には特別活動が設定されます。
『学習の案内』などで通知されますので、
よく読んで参加してください。

学校生活心得

- * 自学自習。
- * 人に迷惑をかけない。
- * スクーリングにおける遅刻早退は認めない。
- * スクーリング・試験時間中は、携帯電話等の電源を切っておくこと。交信（話したり、メールを見たり送ったりetc.）等に関わる行為を行った場合、その時間は欠席となる。
- * 学校敷地内（駐車車両内等も含む）においては全面禁煙。

4 特別活動出席時間数の認定基準表

特 別 活 動 名（活動日の例）	最大認定単位時間数
入学式（新入生のみ）	1 時間
卒業式（在校生のみ）	1 時間
修学旅行（1 泊 2 日）	8 時間
健康講座	1 時間（各講座）
生活講座	1 時間（各講座）
人権講座	1 時間（各講座）
校外活動①, ②, ③, ④	1 ～ 2 時間（各活動）
避難訓練	SHR 2 回分
清掃活動	1 時間（1 回につき）
進路講座①, ②, ③	1 時間（各講座）
受講指導（ガイダンス）	1 時間
ショートホームルーム（SHR）	4 回で 1 時間
入学時ロングホームルーム（LHR）	1 時間
入学後のロングホームルーム（LHR）	1 ～ 2 時間
部活動オリエンテーション	1 時間
生徒総会	1 時間
体育祭	2 時間
文化祭前日準備	1 時間
文化祭（映画鑑賞・感想文・作品出展・後かたづけ・点呼）	1 ～ 5 時間
生徒会役員活動（教員指導の場合）	1 時間（年間 8 時間以内）
文化的な活動（顧問が指導の場合）	1 時間（年間 8 時間以内）
体育的な活動（顧問が指導の場合）	
県定通体育大会	4 時間（1 日につき）
近畿定通体育大会	4 時間（1 日につき）
全国定通体育大会	4 時間（1 日につき）
近畿通信制体育大会	4 時間
県生活体験発表大会 出場者	3 時間
近畿生活体験発表大会 出場者	4 時間
全国生活体験発表大会 出場者	4 時間（1 日につき）
各種大会応援（生活体験発表大会を含む）	1 時間（半日につき）

備考：卒業に必要な時間数は30単位時間以上とする。

上表の単位時間数に該当しない場合は、1 日 4 時間の割合で算出し認定する。

（ただし、一つの特別活動につき最大認定単位時間数は 8 時間とする。）

文化部が高文祭等に参加の場合は、運動部の各種大会に準じる。

生活体験発表大会の役員については、実働時間に応じて引率教員が認定。

5 受講要領

1. 教育課程表に従って受講し、受講開始は原則として年度始めとする。HR担任から受講指導（ガイダンス）を受け、手続きをする。

2. 卒業の為の必履修科目は以下のとおり。

◎国語……………現代の国語と言語文化（各2単位）

または現代の国語（基礎）と言語文化（基礎）（各2単位）が必履修。

◎地理歴史……………歴史総合（2単位）と地理総合（2単位）が必履修

◎公民……………公共（2単位）が必履修

◎数学……………数学Ⅰ（4単位）または数学Ⅰ（基礎）（4単位）が必履修。

◎理科……………科学と人間生活、物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎（各2単位）のうちから「科学と人間生活」を含む2科目、または「基礎を付した科目」を3科目が必履修。

◎保健体育……………保健（2単位）が必履修。および体育の合計7単位が必履修。

◎芸術……………音楽Ⅰ、美術Ⅰ、書道Ⅰ（各2単位）のうち1科目が必履修。

◎外国語……………英語コミュニケーションⅠ（4単位）

または英語コミュニケーションⅠ（基礎）（4単位）が必履修。

◎家庭……………家庭基礎（2単位）または家庭総合（4単位）が必履修。

◎情報……………情報Ⅰ（2単位）が必履修。

◎総合的な探究…総合探究A～Eの中から2科目（4単位）が必履修。

3. 受講手続き上の注意事項

(1) 2021年度以前の必履修科目は、上記通りではないため、受講指導（ガイダンス）時に確認をしたうえで、必要な手続きをすること。

(2) 上記の必履修科目だけを修得しても卒業に必要な単位数を満たせないなので、選択科目を受講して74単位以上修得するようにする。

(3) 前籍高校で修得した単位は卒業に必要な単位に含まれるので、修得していない科目を選択すること。

4. 各科目の履修期間は1年間とする。

6 教育課程表（2025年度 開講科目）

〔予定〕

教科	科 目	単位数	必修科目	教科	科 目	単位数	必修科目
国語	現代の国語	2	☆	保健体育	体育⑥	2	※
	言語文化	2	☆		体育A		
	現代の国語（基礎）	2	★		体育B		
	言語文化（基礎）	2	★		体育D	1	※
	国語表現	2			体育E	1	※
	論理国語	2			体育F	1	※
	文学国語	4			保健	2	☆
	古典探究	4					
地理歴史	歴史総合	2	☆	芸術	音楽Ⅰ	2	☆1
	地理総合	2	☆		音楽Ⅱ	2	
	日本史探究	4			音楽Ⅲ	2	
	世界史探究	4			美術Ⅰ	2	☆1
	地理探究	4			美術Ⅱ	2	
公民	公共	2	☆		美術Ⅲ	2	
	倫理集中	2			書道Ⅰ	2	☆1
	政治・経済集中	2			書道Ⅱ	2	
数学	数学Ⅰ	4	☆		書道Ⅲ	2	
	数学Ⅰ（基礎）	4	★	外国語	プレ基礎	2	
	数学Ⅱ	4			英語コミュニケーションⅠ	4	☆
	数学Ⅲ	4			英語コミュニケーションⅠ（基礎）	4	★
	数学A	4			英語コミュニケーションⅡ	4	
	数学B	4			英語コミュニケーションⅢ	2	
理科	科学と人間生活	2	☆2		論理・表現Ⅰ	2	
	物理基礎	2	☆2★3		論理・表現Ⅱ	2	
	化学基礎	2	☆2★3	家庭	家庭基礎	2	☆
	生物基礎	2	☆2★3		家庭総合	4	★
	地学基礎	2	☆2★3		保育基礎	2	
	物理	4			フードデザイン	2	
	化学	4		情報	情報Ⅰ	2	☆
	生物	4		商業	ビジネス基礎	2	
保健体育	地学	4			ビジネスコミュニケーション	2	
	体育①	2	※		情報処理	4	
	体育②	2	※	総合的な探究	総合探究A	2	*
	体育③	2	※		総合探究B	2	*
	体育④				総合探究C	2	*
	体育④集中	2	※		総合探究D	2	*
	体育⑤	2	※		総合探究E	2	*

注意：必修科目については「5 受講要領」を参照のこと。

説明：(1)☆、★、※、*はその教科内での必修科目を示している。

(2)同じ教科内で☆と★が混在している場合は、どちらかの科目が必修である。

(3)理科の場合、「科学と人間生活」と「基礎を付した科目」の2科目か、「基礎を付した科目」を3科目が必修である。

芸術の場合、「Ⅰ」を付した科目のいずれかが必修である。

(4)※の体育は、複数の科目を合計して7単位以上が必要、かつ「保健」が必修である。

(5)*の総合探究は、総合探究A～Eから2科目・4単位が必修である。

7 2025年度使用教科書一覧

科目名	学習書の有無	教科書名	副教材
現代の国語	有り	新編現代の国語〔2東書現国701〕	
言語文化	有り	新編言語文化〔2東書言文701〕	
現代の国語(基礎)	有り	新編現代の国語〔2東書現国701〕	
言語文化(基礎)	有り	新編言語文化〔2東書言文701〕	
国語表現		国語表現〔50大修館国表701〕	高校漢字の学習改訂版〔啓隆社〕
論理国語		高等学校 標準論理国語〔183第一論国712〕	標準論理国語学習課題集〔第一学習社〕
文学国語		高等学校 標準文学国語〔183第一文国710〕	標準文学国語学習課題集〔第一学習社〕
古典探究		高等学校 標準古典探究〔183第一古探720〕	
地理総合		高等学校 新地理総合〔46帝国地総703〕	
地図帳		基本地図帳〔130二宮地図706〕	
地理探究		新詳地理探究〔46帝国地探702〕	
歴史総合		歴史総合〔7実教経総704〕	
日本史探究		精選日本史探究 今につなぐ 未来をえがく〔7実教日探703〕	
世界史探究		高校世界史〔81山川世探705〕	
公共		高等学校 新公共〔183第一公共711〕	
倫理		高等学校 新倫理〔35清水倫理703〕	
政治・経済		最新政治・経済〔7実教政経703〕	
数学Ⅰ	有り	新 高校の数学Ⅰ〔104数研数Ⅰ716〕	
数学Ⅰ(基礎)	有り	新 高校の数学Ⅰ〔104数研数Ⅰ716〕	
数学Ⅱ		新 高校の数学Ⅱ〔104数研数Ⅱ719〕	
数学Ⅲ		最新 数学Ⅲ〔104数研数Ⅲ711〕	
数学A		新 高校の数学A〔104数研数A716〕	
数学B		高校数学B〔7実教数B706〕	
科学と人間生活		科学と人間生活〔7実教科人702〕	
物理基礎		高等学校 新物理基礎〔183第一物基710〕	
物理		高等学校 物理〔183第一物理709〕	
化学基礎		高等学校 新化学基礎〔183第一化基712〕	
化学		高等学校 化学〔183第一化学708〕	
生物基礎		高等学校 生物基礎〔104数研生基708〕	
生物		生物〔104数研生物704〕	
地学基礎		高等学校 地学基礎〔104数研地基704〕	
地学		高等学校 地学〔61啓林館地学701〕	
体育①		現代高等保健体育〔50大修館保体701〕	アクティブスポーツ総合版 〔大修館書店〕
体育②		現代高等保健体育〔50大修館保体701〕	
体育③		現代高等保健体育〔50大修館保体701〕	
体育④			
体育④集中			基礎から学ぶスポーツ概論 〔大修館書店〕
体育⑤			
体育⑥			
体育A			アクティブスポーツ総合版 〔大修館書店〕
体育B			
体育D			
体育E			
体育F			
保健		現代高等保健体育〔50大修館保体701〕	

科目名	学習書の有無	教科書名	副教材
音楽Ⅰ		MOUSA 1〔27教芸音Ⅰ703〕	
音楽Ⅱ		MOUSA 2〔27教芸音Ⅱ703〕	
音楽Ⅲ		Joy of Music〔27教芸音Ⅲ701〕	
美術Ⅰ		高校生の美術Ⅰ〔116日文史Ⅰ702〕	
美術Ⅱ		高校生の美術Ⅱ〔116日文史Ⅱ702〕	
美術Ⅲ		高校生の美術Ⅲ〔116日文史Ⅲ702〕	
書道Ⅰ		書道Ⅰ〔2東書書Ⅰ701〕	
書道Ⅱ		書道Ⅱ〔2東書書Ⅱ701〕	
書道Ⅲ		書道Ⅲ〔2東書書Ⅲ701〕	
ブレ基礎		プリズム総合英語〔美誠社〕	
英語コミュニケーションⅠ		COMET English CommunicationⅠ〔104数研CⅠ717〕	
英語コミュニケーションⅠ(基礎)		COMET English CommunicationⅠ〔104数研CⅠ717〕	
英語コミュニケーションⅡ		COMET English CommunicationⅡ〔104数研CⅡ717〕	
英語コミュニケーションⅢ		COMET English CommunicationⅢ〔104数研CⅢ715〕	
論理・表現Ⅰ		MY WAY Logic and ExpressionⅠ〔15三省堂論Ⅰ705〕	
論理・表現Ⅱ		MY WAY Logic and ExpressionⅡ〔15三省堂論Ⅱ705〕	
家庭基礎		家庭基礎 気づく力 築く未来〔7実教家基705〕	
家庭総合		家庭総合 自立・共生・創造〔2東書家総701〕	
保育基礎		保育基礎〔7実教家庭707〕	
フードデザイン		フードデザイン Food Changes LIFE〔6教図家庭702〕	
情報Ⅰ		新編情報Ⅰ〔2東書情Ⅰ701〕	
ビジネス基礎		ビジネス基礎〔7実教商業701〕	
ビジネス・コミュニケーション		ビジネス・コミュニケーション〔7実教商業704〕	
情報処理		最新情報処理Advanced Computing〔7実教商業715〕	

8 講座案内

科目 現代の国語 (略称：現国)

目標・内容	「現代の国語」では、小説や詩歌といった文学ではなく、皆さんの実生活とより関わりの深い国語の学習を行ないます。文章のジャンルとしては主に随筆と評論を取り上げ、その読解を通して論理的な読解力や思考力を高めることを目指します。また、スクーリングとレポートの様々な場面において、より実践的な国語力の向上を目指す活動（例えば、学んだ文章のテーマについて、レポートの中で自分の意見を書くといった活動）を取り入れます。 ＜使用教科書＞『新編現代の国語』〔2 東書現国701〕
留意点・評価	＊スクーリングには、教科書・学習書と筆記具を必ず持参してください。 ＊スクーリングでは、集中して講義を聴いてください。 ＊レポートについては、教科書をしっかり読み込み、学習書も適宜参照して、できるだけ早く仕上げて提出してください。 ＊レポートに空欄があると再提出になります。提出する前に、空欄がないか必ず確認してください。 ☆「現代の国語」に関する知識・技能がどの程度定着したか、それを使った思考・判断・表現ができているか、また、学習したことを発展させようと主体的に取り組んでいるか、といった観点から評価します。

学習区分	課題回数	単元 レポート内容	教科書 (頁)	スクーリング	提出期限	最終 締切日
前期	1	ルリボシカミキリの青（随筆）	12～17	5/4	5/19	6/3
	2	美しさの発見（評論）	142～149	6/1	6/16	7/1
	3	水の東西（評論）	33～38	6/29	7/14	7/22
	4					
	5					
	6					
後期	1	無彩の色（評論）	78～86	10/12	10/28	11/11
	2	未来をつくる想像力（評論）	24～30	11/15	12/1	12/16
	3	真の自立とは（評論）	179～187	11/30	12/15	12/23
	4					
	5					
	6					

科目 言語文化 (略称：言文)

目標・内容	「言語文化」では、古今の多様な文学作品を読み込む体験を通じて豊かな感受性や教養を養い、国語力のみならず、人間性をより高めることを目標としています。現代文学では、小説の読みによって「物語」にあらわれる「人間（の心）」を探究し、詩歌の鑑賞によって文学的な「言葉・表現」の豊かさに触れる経験をします。古典文学では、初歩的な古文・漢文を内容中心に読み味わい、日本語と日本文学の「伝統」に親しむ機会とします。 ＜使用教科書＞『新編言語文化』〔2 東書言文701〕
留意点・評価	＊スクーリングには、教科書・学習書と筆記具を必ず持参してください。 ＊スクーリングでは、集中して講義を聴いてください。 ＊レポートについては、教科書をしっかり読み込み、学習書も適宜参照して、できるだけ早く仕上げて提出してください。 ＊レポートに空欄があると再提出になります。提出する前に、空欄がないか必ず確認してください。 ☆「言語文化」に関する知識・技能がどの程度定着したか、それを使った思考・判断・表現ができているか、また、学習したことを発展させようと主体的に取り組んでいるか、といった観点から評価します。

学習区分	課題回数	単元 レポート内容	教科書 (頁)	スクーリング	提出期限	最終 締切日
前期	1	とんかつ（小説）	24～35	4/27	5/12	5/27
	2	詩歌 命をうたう①（短歌・俳句）	50～57	5/25	6/9	6/24
	3	宇治拾遺物語・徒然草（古文）	122～123 140～141	6/22	7/7	7/22
	4					
	5					
	6					
後期	1	羅生門（小説）	72～87	10/5	10/20	11/4
	2	詩歌 命をうたう②（詩）	58～65	11/2	11/17	12/2
	3	格言・故事成語・漢詩（漢文）	212～213 222～229	11/23	12/8	12/23
	4					
	5					
	6					

科目 現代の国語(基礎) (略称：現国基)

目標・内容	「現代の国語基礎」では、皆さんが実社会において必要とされる総合的な国語の資質や能力を育む学習を行います。文化・社会・科学などさまざまな分野の教材を通して、「話す・聞く」「書く」「読む」力をつけていきます。レポートにおいては、本文の内容を確認する課題、内容について感想を書く課題が含まれています。 新編現代の国語 [2 東書現国701]
留意点・評価	＊スクーリングには、教科書・学習書と筆記具を必ず持参してください。 ＊教科書の本文をしっかり読むことが大切です。繰り返し読んでください。 ＊レポートに空欄があると再提出になります。提出する前に、空欄がないか必ず確認してください。 ☆「現代の国語基礎」に関する知識・技能があるか、思考し、判断・表現ができているか、また、自らより深く学び主体的に学習に取り組もうとしているか評価します。

学習区分	課題回数	単元レポート内容	教科書(頁)	スクーリング	提出期限	最終締切日
前期	1	こそそめスープ	6～11	5/11	5/26	6/10
	2	未来をつくる想像力	24～30	6/8	6/23	7/8
	3	りんごのほっぺ	150～158	6/29	7/14	7/22
	4					
	5					
	6					
後期	1	鍋洗いの日々	94～99	10/5	10/20	11/4
	2	水の東西	33～38	11/2	11/17	12/2
	3	森で染める人	100～109	11/23	12/8	12/23
	4					
	5					
	6					

科目 言語文化(基礎) (略称：言文基)

目標・内容	「言語文化基礎」では、古今の多様な文学作品を読み、言語文化の世界に親しむ機会とします。現代文学では、親しみやすい文章から日本を代表する作家の作品まで、「読む楽しみ」を味わいます。古典文学では、古文・漢文の基本を学び、古典の世界の理解を深めていきます。 新編言語文化〔2 東書言文701〕
留意点・評価	＊スクーリングには、教科書・学習書と筆記具を必ず持参してください。 ＊レポートについては、学習書を十分活用し、できるだけ早く仕上げて提出してください。 ＊レポートに空欄があると再提出になります。提出する前に、空欄がないか必ず確認してください。 ☆「言語文化基礎」に関する知識・技能があるか、思考し、判断・表現ができているか、また、自らより深く学び主体的に学習に取り組もうとしているかを評価します。

学習区分	課題回数	単元レポート内容	教科書(頁)	スクーリング	提出期限	最終締切日
前期	1	さくらさくらさくら (随筆)	10～17	5/4	5/19	6/3
	2	夢十夜 (小説)	94～103	6/1	6/16	7/1
	3	宇治拾遺物語・徒然草 (古文)	118～125 140～141	6/22	7/7	7/22
	4					
	5					
	6					
後期	1	羅生門① (小説)	72～87	9/28	10/14	10/28
	2	羅生門② (小説)	72～87	10/26	11/10	11/25
	3	訓読の基本・論語 (漢文)	210～217 238～240	11/30	12/15	12/23
	4					
	5					
	6					

科目 国語表現 (略称：国表)

目標・内容	国語表現では、様々な文章を書くことによって文章表現の楽しさを体験し、「書く」ことを好きになることを目標としています。(通信制なので実習は行ないませんが、レポートの中で「話すこと・聞くこと」(スピーチや話し合い)に関する学習も行ないます。) どの回も、「漢字」「教科書の知識的な部分の学習」「文章課題」の三本立てです。とにかく、色々なテーマでのびのびと文章を書いてもらいますので、そのつもりをしておいてください。＜使用教科書＞『国語表現』〔50大修館国表701〕
留意点・評価	*副教材「高校漢字の学習 改訂版」を使って漢字の学習をします。 *スクーリングには、教科書・副教材と筆記具を必ず持参してください。 *スクーリングでは、集中して講義を聴いてください。 *レポートは、提出期限よりもできるだけ余裕を持って仕上げてください。 *レポートに空欄があると再提出が原則です。提出する前に、空欄がないか必ず確認してください。 また、文章課題は用紙の8割を超えないと再提出です。 ☆「国語表現」に関する知識・技能がどの程度定着したか、それを使った思考・判断・表現ができているか、また、学習したことを発展させようと主体的に取り組んでいるか、といった観点から評価します。

学習区分	課題回数	単元 レポ ート 内 容	教科書 (頁)	スクー リング	提出 期限	最終 締切日
前期	1	「言葉と出会う」・「伝える、伝え合う」・文章課題①	11～52	5/11	5/26	6/10
	2	「小論文・レポート入門」・文章課題②	53～92	6/8	6/23	7/8
	3	「自己PRと面接」・文章課題③	93～126	6/22	7/7	7/22
	4					
	5					
	6					
後期	1	「メディアを駆使する」・文章課題後期①	127～150	9/28	10/14	10/28
	2	「会話・議論・発表」・文章課題後期②	151～184	10/26	11/10	11/25
	3	「表現を楽しむ」・文章課題後期③	185～230	11/30	12/15	12/23
	4					
	5					
	6					

*漢字の範囲については、スクーリングおよびレポートで指示します。また、教科書の細かい部分で上記の範囲と異なる場合があるかもしれませんが、それも各レポートで指示します。

科目 論理国語 (略称：論国)

目標・内容	論理国語では、近代、現代のさまざまな文章を通して、論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、社会生活に必要な国語力を養うことを目標にしています。 それぞれの教材を通して、文章を読む楽しさ、これまで気づかなかった新しい見方に出会う楽しさを味わってほしいと思います。 高等学校 標準論理国語 [183第一論国712]
留意点・評価	＊スクーリングには教科書と学習課題集を必ず持参してください。 ＊本文は何度も繰り返し読むことによって、内容が理解できます。あらかじめ何回も読んでからスクーリングに臨み、レポートに取り組んでください。 ＊レポートは、空欄があると再提出が原則です。また、誤答が多い場合も再提出になります。よく見直してから提出してください。 ☆「論理国語」に関する知識・技能があるか、思考し、判断・表現ができているか、また、自らより深く学び主体的に学習に取り組もうとしているかを評価します。

学習区分	課題回数	単元 レポート内容	教科書 (頁)	スクーリング	提出期限	最終 締切日
前期	1	新しい地球観	20～28	4/27	5/12	5/27
	2	犬も歩けば棒に当たる	60～68	5/25	6/9	6/24
	3	経験の教えについて	182～191	6/29	7/14	7/22
	4					
	5					
	6					
後期	1	ヒトはなぜヒトになったか	78～86	10/12	10/28	11/11
	2	共同性の幻想	88～95	11/15	12/1	12/16
	3	支え合うことの意味	204～213	11/23	12/8	12/23
	4					
	5					
	6					

科目 文学国語 (略称：文国)

目標・内容	読書は私たちの視野を広げ、人生に潤いを添えてくれます。文学国語では近代から現代に至るまでの小説、随想、詩歌などの文学作品を読み味わうことで、深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、生涯にわたって読書に親しめるようになることを目標としています。 〈使用教科書〉高等学校 標準文学国語〔183第一文国710〕
留意点・評価	*スクーリングには教科書と学習課題集を必ず持参してください。 *文学作品は繰り返し音読することで内容が理解でき、深く読み味わうことができます。教科書の本文を数回音読してから、レポートに取り組んでください。 *レポートに空欄があると再提出が原則です。また本文を十分に読まずに解答した場合も再提出になります。よく見直してから提出してください。 ☆文章の内容を理解するための知識・技能があるか、それについて深く思考し、自分の考えを表現できるか、作品に興味を持って意欲的に取り組んでいるかを評価します。

学習区分	課題回数	単元 レポート内容	教科書 (頁)	スクーリング	提出期限	最終締切日
前期	1	現代の小説「デューク」	18～28	4/27	5/12	5/27
	2	現代の詩「生命は」	30～33	5/4	5/19	6/3
	3	現代の小説「ナイン」	53～68	5/11	5/26	6/10
	4	随想「真珠の耳飾りの少女」	77～90	5/25	6/9	6/24
	5	近代の小説「こころ」	108～136	6/8	6/23	7/8
	6	近代の小説「こころ」	108～136	6/29	7/14	7/22
後期	1	戦争と文学 「わたしが一番きれいだった時」	154～157	9/28	10/14	10/28
	2	現代の小説「旅する本」	166～177	10/5	10/20	11/4
	3	近代の小説「山月記」	194～209	10/12	10/28	11/11
	4	近代の小説「山月記」	194～209	11/2	11/17	12/2
	5	現代の小説「ひよこの眼」	248～264	11/15	12/1	12/16
	6	創作をする テーマを決めて短歌・俳句を作る	314～319	11/23	12/8	12/23

科目 古典探究 (略称：古探)

目標・内容	古典の文章の読解を通して、昔の人のものの感じ方や考え方を知り、それが現代の私たちに受け継がれていることを理解することで、古典に対する興味を広げ、想像力を豊かにすることを目標にしています。教材は古文・漢文の両方にわたり、和歌、物語、随筆、日記、漢詩などさまざまな分野から選び、時代的な背景についても理解を深めていきます。 〈使用教科書〉高等学校 標準古典探究〔183第一古探720〕
留意点・評価	＊スクーリングには教科書を必ず持参してください。 ＊古典の文章を味わうためには、まず言葉や文章に慣れることが大切です。教科書を繰り返し音読してからレポートに取り組んでください。 ＊レポートに空欄があると再提出が原則です。何度も見直してから提出して下さい。 ☆古典の読解に必要な基礎知識が身に付いているか、古人のものの見方や考え方について、時代背景などを含めて思考できているか、古典に興味を持って意欲的に取り組んでいるかを評価します。

学習区分	課題回数	単元 レポート内容	教科書 (頁)	スクーリング	提出期限	最終 締切日
前期	1	古今著聞集	16～18	4/27	5/12	5/27
	2	方丈記	28～33	5/11	5/26	6/10
	3	伊勢物語	36～41	5/25	6/9	6/24
	4	竹取物語	42～50	6/1	6/16	7/1
	5	枕草子	60～65	6/8	6/23	7/8
	6	四面楚歌	196～202	6/22	7/7	7/22
後期	1	和歌	68～75	9/28	10/14	10/28
	2	源氏物語	94～101	10/12	10/28	11/11
	3	源氏物語	94～101	10/26	11/10	11/25
	4	大鏡	102～106	11/2	11/17	12/2
	5	蜻蛉日記	108～109	11/15	12/1	12/16
	6	漢詩の鑑賞	158～163	11/30	12/15	12/23

科目 歴史総合 (略称：歴総)

目標・内容	現代の世の中はどのようにしてできたのでしょうか？その答えを「近代化」、「大衆化」、「グローバル化」の3つをキーワードに、18世紀からの世界と日本のつながりを概観しながら見つけていくのが本科目です。そして、その中で「問い」をたて、「探求」しながら、「意見」をまとめていく、という営みを通じて、今後の社会の在り方を様々な観点から一人ひとりが考えられるようになることをめざしています。 『歴史総合』〔7実教歴総704〕
留意点・評価	*教科書は本文だけでなく図やグラフ、脚注などもちゃんとみて、レポートに取り組んでください。 *レポートは、1ページ目や小問ごとに記されている注意事項を必ず守ってください。1つでも守れていないと不合格となります。 *レポートには文章題があります。しっかりと考えて取り組んでください。 ☆近現代の歴史に興味、関心を持ち基本的な知識・技能を身につけているか、学び取った情報を適切にまとめ、公正で科学的な思考・判断・表現ができるか、課題に対して主体的に学習に取り組む態度を示し、民主的で平和な社会、多様性を受容する共生社会の担い手としての資質を身につけているか、を観点にレポートを評価します。

学習区分	課題回数	単元 レポート内容	教科書 (頁)	スクー リング	提出 期限	最終 締切日
前期	1	歴史の扉、近代化への始動、欧米の市民革命と「西洋の衝撃」①	10～47	5/4	5/19	6/3
	2	欧米の市民革命と「西洋の衝撃」②、欧米諸国と日本の国民国家形成、帝国主義の時代①	48～75	6/1	6/16	7/1
	3	帝国主義の時代②、第一次世界大戦と大衆社会①	76～109	6/22	7/7	7/22
	4					
	5					
	6					
後期	1	第一次世界大戦と大衆社会②、経済危機と第二次世界大戦①	110～137	10/5	10/20	11/4
	2	経済危機と第二次世界大戦②、冷戦と脱植民地化	138～167	11/2	11/17	12/2
	3	多極化する社会、グローバル化と現代社会	168～195	11/23	12/8	12/23
	4					
	5					
	6					

科目 日本史探究 (略称：日探)

目標・内容	「歴史総合」を学んで、近代以降の歴史を理解できた反面、わからないこと、疑問に思うことが増えたのではないのでしょうか?本科目では、日本の歴史を古代から学習することによってそれらの不明点、疑問点を自ら解決していきます。そして、これまで人々や社会が「経験」したことを自分や現代社会に関わらせて観察、考察することで新たな発見や疑問を見出し、多角的、多面的に人間や社会をとらえられるようになることをめざしています。 『精選日本史探究 今につなぐ 未来をえがく』〔7実教日探703〕
留意点・評価	*レポートは、教科書の本文以外（図、グラフ、脚注など）もみて作成してください。 *レポートは、1ページ目や小問ごとに記されている注意事項を必ず守ってください。1つでも守れていないと不合格となります。 *レポートには必ず文章題があります。不備があると不合格となります。 ☆日本の歴史について「歴史総合」をふまえた上で、基本的な知識・技能を身につけているか、資料（史料、図、グラフなど）を適切に分析、処理し公正で科学的な思考・判断・表現ができるか、そしてその中に主体的に学習の取り組み態度がみられるか、を観点にレポートを評価します。

学習区分	課題回数	単元 レポート内容	教科書 (頁)	スクー リング	提出 期限	最終 締切日
前期	1	第1章 国家と文化の形成	6～25	4/27	5/12	5/27
	2	第2章 古代国家の成立①	26～37	5/11	5/26	6/10
	3	第2章 古代国家の成立② 第3章 中世社会の成立①	38～57	5/25	6/9	6/24
	4	第3章 中世社会の成立②	58～73	6/8	6/23	7/8
	5	第4章 中世社会の展開	74～93	6/22	7/7	7/22
	6	第5章 統一政権の成立	94～113	6/29	7/14	7/22
後期	1	第6章 幕藩体制の展開①	114～131	9/28	10/14	10/28
	2	第6章 幕藩体制の展開② 第7章 大日本帝国の形成①	132～149	10/12	10/28	11/11
	3	第7章 大日本帝国の形成② 第8章 大日本帝国とデモクラシー①	150～167	10/26	11/10	11/25
	4	第8章 大日本帝国とデモクラシー②	168～185	11/15	12/1	12/16
	5	第9章 アジアの戦争と第二次世界大戦 第10章 現代日本社会の形成と展開①	186～203	11/23	12/8	12/23
	6	第10章 現代日本社会の形成と展開②	204～229	11/30	12/15	12/23

科目 世界史探究 (略称：世探)

目標・内容	「歴史総合」で修得した知識や考え方を基に、原始・古代から世界の歴史を学び、地球世界の課題を探究していきます。各地域で多様な文明が生まれ、やがて世界が一体化していく過程をみていくと、人間や社会を広い視野で多面的にとらえられるようになります。そこから、それらの過程で芽生えた矛盾や置き去りにされた部分に気づき、どうすべきである(あった)か、を考えてください。そして、さらに新たな疑問や問題点を見出し、それらについての客観的資料を分析、検討して、その結果を表現できることをめざしてください。『高校世界史』〔81山川世探705〕
留意点・評価	*まずは、レポートや教科書を丁寧に読んで、学習を進めてください。 *レポートは、誤答が多かったり、空欄があると不合格になります。注意深く取り組んでください。そして、早目に提出するようにしてください。 *レポートには文章題もあります。問題の趣旨に沿ってきちんと書かれていないと正解とはなりません。よく考えて取り組みましょう。 ☆世界の歴史について基本的な知識・技能を身につけているか、資料を正確に読み取って科学的、客観的、論理的に思考・判断・表現ができるか、そしてさらに疑問点、問題点を見出して主体的に学習に取り組む態度がみられるか、を観点にレポートを評価します。

学習区分	課題回数	単元内容 レポート内容	教科書 (頁)	スクー リング	提出 期限	最終 締切日
前期	1	世界史へのまなざし 第1章 文明の成立と古代文明の特質 第2章 中央ユーラシアと東アジア世界①	14～49	4/27	5/12	5/27
	2	第2章 中央ユーラシアと東アジア世界② 第3章 南アジア世界と東南アジア世界の展開 第4章 西アジアと地中海周辺の世界形成①	50～70	5/11	5/26	6/10
	3	第4章 西アジアと地中海周辺の世界形成② 第5章 イスラーム教の成立とヨーロッパ世界の形成	71～90	5/25	6/9	6/24
	4	第6章 イスラーム教の伝播と西アジアの動向 第7章 ヨーロッパ世界の変容と展開	91～113	6/8	6/23	7/8
	5	第8章 東アジア世界の展開とモンゴル帝国 第9章 大交易・大交流の時代 第10章 アジア諸帝国の繁栄①	114～136	6/22	7/7	7/22
	6	第10章 アジア諸帝国の繁栄② 第11章 近世ヨーロッパ世界の動向	137～158	6/29	7/14	7/22
後期	1	第12章 産業革命と環大西洋革命 第13章 イギリスの優位と欧米国民国家の形成①	159～178	9/28	10/14	10/28
	2	第13章 イギリスの優位と欧米国民国家の形成② 第14章 アジア諸地域の動揺 第15章 帝国主義とアジアの民族運動①	178～205	10/12	10/28	11/11
	3	第15章 帝国主義とアジアの民族運動② 第16章 第一次世界大戦と社会の変容①	206～225	10/26	11/10	11/25
	4	第16章 第一次世界大戦と社会の変容② 第17章 第二次世界大戦と新しい国際秩序の形成①	226～242	11/15	12/1	12/16
	5	第17章 第二次世界大戦と新しい国際秩序の形成② 第18章 冷戦と第三世界の台頭	242～261	11/23	12/8	12/23
	6	第19章 冷戦の終結と今日の世界	262～279	11/30	12/15	12/23

科目 地理総合 (略称：地総)

目標・内容	世界各地の多様な自然環境の中で、人々はそれを利用しながら特色ある生活様式や文化を育んできました。世界の人々の生活実態と、その地域的な相違や関連を学習することで、地理的な見方・考え方を働かせ、課題解決にむけての資質・能力の向上を目標とします。地球環境問題をはじめ、民族・領土問題、資源・エネルギー問題、人口問題、食料問題、都市・居住問題、防災問題など、複雑に絡み合う地球的課題を取り上げます。 *使用教科書「高等学校新地理総合（帝国書院）」「基本地図帳（二宮書店）」
留意点・評価	*レポートは、教科書と地図帳をしっかり読めば仕上げることができます。ただし、必ず色鉛筆を使った作図作業やQRコード資料をスマホやタブレットPCで参照し、各自の意見を自由に書く論述問題も入っています。 *再提出の基準は、誤答が多い場合、もしくは空欄がある場合です。なお、白紙またはそれに近いレポートは、提出とは認めません。特に白地図や論述問題が未完成の場合は再提出の対象となります。 ☆3観点の評価について、まず、地理の基礎的な知識・技能を身につけているか、また、それに基づく作図課題で、思考・判断・表現が出来ているか、そして、様々な社会の諸課題に向けて、主体的に学習に取り組もうとしているかを論述問題等で評価します。

学習区分	課題回数	単元 レポート内容	教科書 (頁)	スクー リング	提出 期限	最終 締切日
前期	1	地図でとらえる現代世界	6～42	5/4	5/19	6/3
	2	世界の地形・世界の気候	43～85	6/1	6/16	7/1
	3	世界の言語・宗教・歴史と生活	86～119	6/29	7/14	7/22
後期	1	世界の産業と地球的課題①	120～157	10/5	10/20	11/4
	2	地球的課題②	158～188	11/2	11/17	12/2
	3	持続可能な地域づくりと私たち	189～227	11/30	12/15	12/23

科目 地理探究 (略称：地探)

目標・内容	地理総合で学んだ内容をさらに発展的に学習を深めることを目標としています。世界の人の生活実態と、その地域的な相違や関連を学び、環境問題をはじめ、食料問題、資源・エネルギー問題、人口問題、都市・居住問題、民族・領土問題など多くの人類が直面している課題を考えます。 ＊使用教科書「新詳地理探究（帝国書院）」「基本地図帳（二宮書店）」
留意点・評価	＊レポートは、教科書と地図帳をしっかり読めば仕上げることができます。ただし、色鉛筆を使った作図作業や各自の意見を自由に書く論述問題が入っています。 ＊学習を深めるための資料としてQRコードを活用しています。スマホやタブレットPCを活用して自学自習に役立ててください。 ＊再提出の基準は、誤答が多い場合、もしくは空欄がある場合です。なお、白紙またはそれに近いレポートは、提出とは認めません。特に白地図や論述問題が未完成の場合は再提出の対象となります。 ☆3観点の評価について、まず、地理の知識・技能を身につけているか、また、それに基づく作図作業・論述課題で、思考・判断・表現が出来ているか、そして、様々な社会の諸課題に向けて、主体的に学習に取り組もうとしているかを論述問題等で評価します。

学習区分	課題回数	単元 レポート内容	教科書 (頁)	スクー リング	提出 期限	最終 締切日
前期	1	自然環境①（地形と日本自然環境）	5～31 62～67	4/27	5/12	5/27
	2	自然環境②（気候・環境問題）	32～61 68～79	5/11	5/26	6/10
	3	資源と産業①（農林水産・食料）	80～103	5/25	6/9	6/24
	4	資源と産業②（資源・エネルギー）	104～121	6/8	6/23	7/8
	5	資源と産業③（工業・第3次産業）	122～145	6/22	7/7	7/22
	6	交通・通信と観光，貿易	146～165	6/29	7/14	7/22
後期	1	人口，村落・都市	166～197	9/28	10/14	10/28
	2	生活文化・民族・宗教	198～220	10/12	10/28	11/11
	3	現代世界の地域区分・東アジア	221～243	10/26	11/10	11/25
	4	東南・南・西・中央アジア	244～269	11/15	12/1	12/16
	5	アフリカ・ヨーロッパ・ロシア	270～295	11/23	12/8	12/23
	6	南北アメリカ・オセアニア・現代世界におけるこれからの日本の国土像	296～335	11/30	12/15	12/23

科目 公 共

目標・内容	グローバル化する国際社会の中で、平和で民主的な社会の形成者としての知識・判断力を身につけ、主体的に生きる力を養うことを目標にしています。 教科書：高等学校 新公共（第一学習社）
留意点・評価	*レポートは、教科書からの出題を中心にして、一部調べ学習も取り入れながら、自分自身の意見を表現できるような内容になっています。 *レポートは、空欄があったり誤答が多かったりと再提出になります。 空欄がないかどうかを確認して提出してください。 ☆以下の3つの観点を主な評価とします。 知識・技能 …現代社会に関する基礎的な知識や視点を持ち、必要な資料や情報を効果的に選んで活用できる。 思考・判断・表現…情報を整理し、それをもとに考え、思いを適切に表現する。 主体的に学習に取り組む態度…より良い社会の実現に向けての学びを深め、主権者として取り組もうとする。

学習区分	課題回数	単 元 内 容 レ ポ ー ト 内 容	教 科 書 (頁)	スケーリング	提出期限	最終締切日
前期	1	公共の扉	6～43	5/4	5/19	6/3
	2	法的な主体となる私たち	44～67	6/1	6/16	7/1
	3	政治的な主体となる私たち	68～105	6/22	7/7	7/22
	4					
	5					
	6					
後期	1	雇用と労働問題、社会の変化と職業観	110～131	10/5	10/20	11/4
	2	市場経済の機能と限界、金融のはたらき、財政の役割と社会保障	132～157	11/2	11/17	12/2
	3	経済のグローバル化、持続可能な社会づくりの主体となる私たち（課題研究）	158～199	11/30	12/15	12/23
	4					
	5					
	6					

科目 倫理(集中)

目標・内容	めまぐるしく変化し自分を見失いがちな現代においては、主体的に考える力を養うことが強く求められます。人類は長い歴史の中で「人間とは」「よく生きるとは」といった課題に多くのすぐれた思想を生み出してきました。そういった先達が伝えてくれた人類の智慧や思想を学びながら現代を生き抜くヒントを見い出していきます。自らで「問い」を見つけ、「考える」ことの大切さを再認識してみませんか。 *使用教科書「高等学校 新倫理（清水書院）」
留意点・評価	*レポートは、教科書をしっかり読めば仕上げることができます。 *自分の意見を書く、論述問題を課しております。 *レポートにおいて空欄があったり、誤答が多いと再提出になります。空欄がないかどうかを確認して提出してください。 ☆3観点の評価について、まず、倫理の知識・技能を身につけているか、また、それに基づく論述課題で、思考・判断・表現が出来ているか、そして、様々な社会の諸課題に向けて、主体的に学習に取り組もうとしているかを論述問題等で評価します。

学習区分	課題回数	単元 レポート内容	教科書 (頁)	スクー リング	提出 期限	最終 締切日
前期	1	自己／心と行動をめぐる探究哲学の始源	4～40	6/17(火) 6/21(土)	7/7(月)	7/15(火)
	2	唯一神の宗教／東洋思想の源流 芸術と倫理	41～80			
	3	近代の成立 世界と人間をめぐる探究①	82～118			
	4					
	5					
	6					
後期	1	世界と人間をめぐる探究②	119～144	10/22(水) 10/25(土)	11/10(月)	11/25(火)
	2	日本の風土と精神文化	145～182			
	3	日本の近代化と人々の生き方自然や科学技術をめぐる諸問題社会や文化にかかわる諸問題	183～225			
	4					
	5					
	6					

科目 政治・経済（集中） （略称：政経）

目標・内容	世界や日本の政治や経済の仕組みや現状、理論について学習し、現代の社会にある諸課題について把握して、より良い社会を築く主体者として判断・行動できる力を身につけることをめざします。 教科書: 最新 政治・経済（実教出版）
留意点・評価	* レポートは教科書からの出題を中心に組み立てようになっています。一部に調べ学習や自分自身の意見（考え）を問うこともあります。 * レポートは、空欄があったり誤答が多かったりすると再提出になります。空欄がないかどうかを確認して提出してください。 ☆ グローバル化・複雑化する現代社会で、日本や世界の政治制度や経済に関する知識や視点を持つことは重要です。獲得した情報や知識をもとに思考・判断し、主権者としてこの社会にどう関わり、これからの社会をどう築いていくか、主体的に学びを深め、自分なりの意見がまとめられることも主な評価点です。

学習区分	課題回数	単元 レポート内容	教科書 (頁)	スクー リング	提出 期限	最終 締切日
前期	1	現代国家と民主政治 日本国憲法と基本的人権	8～39	6/17(火) 6/21(土)	7/7(月)	7/15(火)
	2	日本の政治制度と政治参加	40～55			
	3	現代の経済社会	56～83			
	4					
	5					
	6					
後期	1	現代の日本社会と福祉の向上 日本経済のあゆみとこれから	84～119	10/22(水) 10/25(土)	11/10(月)	11/25(火)
	2	国際政治の動向と課題	120～135			
	3	国際経済理論、国際経済の動向と課題、SDGsの実現に向けて	136～161			
	4					
	5					
	6					

科目 数学 I (略称：数 I)

目標・内容	数学 I は、高校の数学として最初に学ぶ科目です。内容は「データの分析」「数と式」「2 次関数」「図形と計量」「集合と命題」で、社会へ出てから困らない数学の基礎的な素養を身につけます。また、これに続く他の数学科目の基礎となる科目です。 単元内容に関わって、課題に基本的な計算が入る場合があります。 新 高校の数学 I [104数研数 I 716]
留意点・評価	* 課題の内容は教科書に沿ったものです。教科書や学習書を参考にして、よく読んで学習を進めてください。 * 課題に空欄（未解答）があれば再提出になります。また、誤答が多い場合や重要な点が理解不十分な時も再提出になります。 * 課題は再提出になる場合を考え、早め（提出期限まで）に提出してください。 ☆「数学」の諸問題に対する知識・技能があるか、それらについて思考し、判断・表現ができているか、また自らより深く学び主体的に学習に取り組もうとしているかを評価します。

学習区分	課題回数	単元レポート内容	教科書(頁)	スクーリング	提出期限	最終締切日
前期	1	データの分析	150～164	4/27	5/12	5/27
	2	数と式の計算 (1)	6～22	5/4	5/19	6/3
	3	数と式の計算 (2)	23～28	5/11	5/26	6/10
	4	数と式の計算 (3)	29～39	6/1	6/16	7/1
	5	1 次不等式	40～51	6/8	6/23	7/8
	6	集合と命題・課題学習	134～147	6/29	7/14	7/22
後期	1	2 次関数のグラフ (1)	56～65	9/28	10/14	10/28
	2	2 次関数のグラフ (2)	66～82	10/5	10/20	11/4
	3	グラフと 2 次方程式	83～93	10/26	11/10	11/25
	4	三角比 (1)	98～113	11/2	11/17	12/2
	5	三角比 (2)	114～119	11/23	12/8	12/23
	6	三角形への応用・課題学習	120～130	11/30	12/15	12/23

科目 数学 I (基礎) (略称：数 I 基)

目標・内容	高校の数学を学習できるように過去に学んだ知識を整理し、さらに新しい学習を進めるための道案内です。基礎的・基本的な知識の習得と技能の習熟を図り、数学的な規則に気付き、活用することを目指します。 新 高校の数学 I [104数研数 I 716]
留意点・評価	*スクーリングには、前期 6 時間、後期 6 時間以上出席する必要があります。単元内容をしっかり理解するためにも、各レポート毎のスクーリングに 1 時間ずつ出席するようにしてください。 *誤答が多い場合や空欄がある場合は再提出の対象になります。 *誤答が多い再提出においては、新しいレポートに「すべて」解きなおしてもらうこともあります。 ☆数学の諸問題に対する知識・技能があるか、それらについて思考し、判断・表現が出来ているか、また、自らより深く学び主体的に学習に取り組もうとしているかを評価します。

学習区分	課題回数	単元レポート内容	教科書(頁)	スクーリング	提出期限	最終締切日
前期	1	分数とその計算	6～10	5/4	5/19	6/3
	2	正の数・負の数	6～10	5/11	5/26	6/10
	3	文字式とその計算	11～15	5/25	6/9	6/24
	4	式の展開・データ分析	16～22 150～164	6/1	6/16	7/1
	5	因数分解・課題学習	23～28	6/22	7/7	7/22
	6	一次方程式・連立方程式	40～41	6/29	7/14	7/22
後期	1	一次不等式・連立不等式	40～53	9/28	10/14	10/28
	2	平方根	30～33	10/5	10/20	11/4
	3	二次方程式・課題学習	83～86	10/12	10/28	11/11
	4	一次関数のグラフ	56～61	10/26	11/10	11/25
	5	二次関数のグラフ (1)	62～67	11/15	12/1	12/16
	6	二次関数のグラフ (2)・図形と計量	68～94 98～129	11/23	12/8	12/23

科目 数学Ⅱ (略称：数Ⅱ)

目標・内容	高等学校の数学では、数Ⅰを学んだあとに続くものとして数学Ⅱがあります。進学希望者やもう少し高校数学を深く学習したい人はぜひ受講してください。 内容は、「複素数と方程式」「図形と方程式」「三角関数」「指数関数・対数関数」「微分法と積分法」です。 新 高校の数学Ⅱ〔104数研数Ⅱ719〕
留意点・評価	＊誤答が多かったり空欄や考え方に重要な間違いがあった場合は再提出となります。 ＊教科書に沿ってレポートは作ってありますが、勉強してもわからない場合はできるだけ早く（提出期限までに）レポートを提出してください。 ＊前期は定規とコンパスを用意してください。 ☆「数学」の諸問題に対する知識・技能があるか、それらについて思考し、判断・表現ができているか、また自らより深く学び主体的に学習に取り組もうとしているかを評価します。

学習区分	課題回数	単元 レポ ート 内 容	教科書 (頁)	スクー リング	提出 期限	最終 締切日
前期	1	式の計算	6～19	4/27	5/12	5/27
	2	複素数と方程式（１）	20～30	5/4	5/19	6/3
	3	複素数と方程式（２）	31～45	5/25	6/9	6/24
	4	点と直線	48～68	6/8	6/23	7/8
	5	円	69～82	6/22	7/7	7/22
	6	指数関数・課題学習	120～134	6/29	7/14	7/22
後期	1	対数関数	136～148	9/28	10/14	10/28
	2	三角関数（１）	88～107	10/12	10/28	11/11
	3	三角関数（２）	108～115	11/2	11/17	12/2
	4	微分法（１）	152～162	11/15	12/1	12/16
	5	微分法（２）	163～173	11/23	12/8	12/23
	6	積分法・課題学習	174～185	11/30	12/15	12/23

科目 数学Ⅲ (略称：数Ⅲ)

目標・内容	既習の数学の知識をもとに、解析の一分野である微分法・積分法をメインに学習します。各単元内容において、数学の有用性を認識するとともに、事象を数学的に考察し、表現することを目指します。理科系大学への進学希望者は受講することが望ましい科目です。 最新 数学Ⅲ〔104数研数Ⅲ711〕
留意点・評価	*スクーリングの最低出席時数は2時間ですが、単元内容をしっかり理解するためにも、各レポート毎のスクーリングにできるだけ出席するようにしてください。 *誤答が多い場合や空欄がある場合は再提出の対象になります。 *誤答が多い再提出においては、新しいレポートに「すべて」解きなおしてもらうこともあります。 ☆数学の諸問題に対する知識・技能があるか、それらについて思考し、判断・表現が出来ているか、また、自らより深く学び主体的に学習に取り組もうとしているかを評価します。

学習区分	課題回数	単元レポート内容	教科書(頁)	スクーリング	提出期限	最終締切日
前期	1	数学Ⅱの復習	数Ⅱ 48～186	4/27	5/12	5/27
	2	関数, 極限 (1)	6～33	5/4	5/19	6/3
	3	極限 (2)	34～49	5/25	6/9	6/24
	4	極限 (3)	50～71	6/1	6/16	7/1
	5	微分法 (1)	72～85	6/8	6/23	7/8
	6	微分法 (2)・課題学習	86～101	6/22	7/7	7/22
後期	1	微分法の応用 (1)	102～111	10/5	10/20	11/4
	2	微分法の応用 (2)	112～121	10/12	10/28	11/11
	3	積分法 (1)	132～137 144～149	10/26	11/10	11/25
	4	積分法 (2)	138～143 150～159	11/2	11/17	12/2
	5	積分法の応用 (1)	160～163 168～172	11/15	12/1	12/16
	6	積分法の応用 (2)・課題学習	174～179	11/30	12/15	12/23

科目 数学A (略称：数A)

目標・内容	数学Ⅰを学習したあと、または数学Ⅰと並行して学習するのが望ましく、高校数学の基礎をより広め、より深めるための科目です。 生活と関連の深い「場合の数と確率」「整数の性質」、論理的思考を深める「図形の性質」の内容を学習しながら、数学のよさを認識でき、活用できることを目指します。 新 高校の数学A [104数研数A 716]
留意点・評価	*スクーリングの最低出席時数は2時間ですが、単元内容をしっかり理解するためにも、各レポート毎のスクーリングにできるだけ出席するようにしてください。 *誤答が多い場合や空欄がある場合は再提出の対象になります。 *誤答が多い再提出においては、新しいレポートに「すべて」解きなおしてもらうこともあります。 *後期は定規とコンパスを用意してください。 ☆数学の諸問題に対する知識・技能があるか、それらについて思考し、判断・表現が出来ているか、また、自らより深く学び主体的に学習に取り組もうとしているかを評価します。

学習区分	課題回数	単元レポート内容	教科書(頁)	スクーリング	提出期限	最終締切日
前期	1	集合・場合の数	8～15	4/27	5/12	5/27
	2	順列	16～21	5/11	5/26	6/10
	3	組合せ	22～28	5/25	6/9	6/24
	4	確率の基本	32～37	6/1	6/16	7/1
	5	余事象と確率 独立な試行と確率	38～45	6/8	6/23	7/8
	6	条件付き確率・課題学習	46～49	6/22	7/7	7/22
後期	1	図形の基本性質	56～65	10/5	10/20	11/4
	2	三角形の外心・内心・重心	66～71	10/12	10/28	11/11
	3	円周角の定理 円に内接する四角形	72～75	11/2	11/17	12/2
	4	円の接線・方べきの定理など	76～81	11/15	12/1	12/16
	5	整数の性質(1)	102～105	11/23	12/8	12/23
	6	整数の性質(2)・課題学習	106～112	11/30	12/15	12/23

科目 数学B (略称：数B)

目標・内容	すでに学んだ数学Ⅰをもとに発展させたもので、数学Aや数学Ⅱの内容とも関連しています。数学のみならず広く自然科学などにも利用されている数列や統計の分野を学習します。 高校数学B〔7実教数B706〕
留意点・評価	＊課題の内容は教科書に沿ったものです。学習は教科書をよく読んで進めてください。教科書の解答の仕方を真似ることも大切なことです。 ＊教科書の内容より少し発展的な内容も課題として出す場合があります。 ＊課題に空欄（未解答）があれば再提出になります。また、誤答が多い場合や重要な点が理解不十分な時も再提出になります。 ＊課題は再提出になる場合を考えて、早め（提出期限まで）に提出してください。 ☆「数学」の諸問題に対する知識・技能があるか、それらについて思考し、判断・表現ができているか、また自らより深く学び主体的に学習に取り組もうとしているかを評価します。

学習区分	課題回数	単元 レポート内容	教科書 (頁)	スクー リング	提出 期限	最終 締切日
前期	1	等差数列と等差数列の和	6～13	4/27	5/12	5/27
	2	等比数列と等比数列の和	14～19	5/11	5/26	6/10
	3	いろいろな数列（1）	20～25	5/25	6/9	6/24
	4	いろいろな数列（2）課題学習	26～29	6/8	6/23	7/8
	5	漸化式	30～33	6/22	7/7	7/22
	6	数学的帰納法・課題学習	34～36	6/29	7/14	7/22
後期	1	確率変数と確率分布	40～49	9/28	10/14	10/28
	2	二項分布	50～53	10/12	10/28	11/11
	3	確率密度関数・正規分布	54～60	10/26	11/10	11/25
	4	二項分布と正規分布 母集団と標本・標本平均	61～68	11/2	11/17	12/2
	5	母平均の推定・課題学習	69～71	11/15	12/1	12/16
	6	仮説検定	72～74	11/30	12/15	12/23

科目 科学と人間生活 (略称：人間)

目標・内容	地球に生きる多様な生物の中で、人間の特徴は技術を持つことです。そして、その技術の基礎にあるのが科学です。 この科目では、それらの科学・技術と人間生活とのかかわりを中心に、化学分野、生物分野、物理分野、地学分野の順番で学習を進めます。 使用教科書 科学と人間生活〔7実教科人702〕
留意点・評価	*授業・レポートには教科書が必要です。 *空欄（無答）があったり、誤答の多いレポートは『再提出』となります。また、それぞれの範囲で特に重要な事項について理解が十分でないとみなされるときも、『再提出』または『不合格』となります。 *計算・作図、考察・論述を求めることがあります。 *実験・実習の回はレポートの設定はありませんが、実験・実習に積極的に参加しワークシートを提出してもらいます。 ☆「科学」に関する基本的な知識・技能があるか、それらについて思考し、判断・表現ができているか、また、自らより深く学び主体的に学習に取り組もうとしているかを評価します。

学習区分	課題回数	単元 レポート内容	教科書 (頁)	スクー リング	提出 期限	最終 締切日
前期	1	2章 物質の科学 (2節 食品と衣料)	47～66	4/27	5/12	5/27
	2	3章 生命の科学 (1節 ヒトの生命現象)	67～86	5/11	5/26	6/10
		実験・実習 (ワークシートあり) 1章 科学と技術の発展		6/1		
	3	3章 生命の科学 (2節 微生物とその利用)	87～106	6/22	7/7	7/22
	4					
	5					
	6					
後期	1	4章 光や熱の科学 (1節 熱の性質とその利用)	107～126	10/5	10/20	11/4
	2	5章 宇宙や地球の科学 (1節 太陽と地球)	147～166	10/26	11/10	11/25
		実験・実習 (ワークシートあり) 6章 これからの科学と人間生活		11/15		
	3	5章 宇宙や地球の科学 (2節 身近な自然景観と自然災害)	167～188	11/30	12/15	12/23
	4					
	5					
	6					

科目 物理基礎 (略称：物理基)

目標・内容	この科目では、今までの生活で慣れ親しんでいる‘長さ’‘温度’‘時間’‘速さ’‘重さ’などの物理量のほかにも、聞きなれない色々な物理量、例えば‘速度’‘加速度’‘仕事率’‘質量’‘振動数’‘エネルギー’などが登場してきます。そして、既習の物理量と合わせて、高校で初めて触れるこれらの物理量についても学習します。 また、普段何の疑問も感じず当たり前の現象としてとらえていた物理現象のいくつかについては規則性があるという事も学びます。 使用教科書：「高等学校新物理基礎」（第一学習社710）
留意点・評価	＊スクーリングに参加した方がレポートは断然作成しやすくなります。 ＊物理用語や単位、公式など覚えてもらう事も多いですが、実際の学習は計算中心になります。四則計算を必要とします。 ＊自然現象に対する常識がこの科目を学習する上での大きな土台になります。 ☆「物理基礎」に関する基本的な知識・技能と「物理」的な思考・判断やその表現の仕方がどれくらい理解できているか、また、自ら深く学び主体的に学習に取り組もうとしているかを評価します。

学習区分	課題回数	単元 レポート内容	教科書 (頁)	スクーリング	提出 期限	最終 締切日
前期		物理基礎の基礎知識（計算等）		4/27		
	1	物体の運動	10～39	5/11	5/26	6/10
	2	力と運動の法則	40～75	6/1	6/16	7/1
	3	仕事と力学的エネルギー	76～93	6/22	7/7	7/22
	4					
	5					
	6					
後期		物理基礎の基礎知識（計算等）		9/28		
	1	熱とエネルギー	98～111	10/12	10/28	11/11
	2	波動	116～145	11/2	11/17	12/2
	3	電荷と電流	150～165	11/23	12/8	12/23
	4					
	5					
	6					

科目 化学基礎 (略称：化学基)

目標・内容	物質は原子という粒から成り立っていることを理解し、この原子を表す元素記号を覚えていきます。例えば、酸素はO、水素はHという具合に。そして、この元素記号を利用して、原子が電子のやり取りをしてイオンになっていく様や、種類の異なる分子同士が結合して別の分子になるなどの化学反応を化学反応式に表せるようにします。 使用教科書：「高等学校新化学基礎」（第一学習社712）
留意点・評価	* 元素記号、化学式を使って、実際の化学反応を化学反応式に表します。これは数学の等式によく似ています。理科ですが数学の問題を解くような場面が数多く出てきます。 * 化学の学習には元素記号並びに化学式の理解が欠かせません。このことが土台として、成り立つ科目であることを知っておいてください。 ☆「化学基礎」に関する基本的な知識・技能と「化学」的な思考・判断やその表現の仕方がどれくらい理解できているか、また、自ら深く学び主体的に学習に取り組もうとしているかを評価します。

学習区分	課題回数	単元レポート内容	教科書(頁)	スクーリング	提出期限	最終締切日
前期		化学基礎の基礎知識（計算等）		5/4		
	1	物質とその構成要素	16～45	5/25	6/9	6/24
	2	化学結合	46～77	6/8	6/23	7/8
	3	物質と化学反応式 ①原子量～⑤物質と気体の体積	82～95	6/29	7/14	7/22
	4					
	5					
	6					
後期	1	化学基礎の基礎知識（計算等）		10/5		
	1	物質と化学反応式 ⑥溶解と濃度～⑩化学反応の量的関係	96～115	10/26	11/10	11/25
	2	酸・塩基とその反応	116～141	11/15	12/1	12/16
	3	酸化還元反応	142～167	11/30	12/15	12/23
	4					
	5					
	6					

科目 生物基礎 (略称：生物基)

目標・内容	私たち「ヒト」も地球上の生物の一員です。生物について学びながら、「自分がどこからきたのか」、「生きていることとは」など自分自身について考え、自分を知るきっかけになってもらいたいです。 生物基礎では、生命現象の基礎となる細胞のエネルギー、遺伝物質DNAについて学習し、次に自分自身のこととして体内環境の維持や免疫について学習し、さらには生物を取り巻く環境と生物との関係について学習します。 使用教科書：「高等学校生物基礎」(数研出版708)
留意点・評価	* スクーリングの最低出席時数は4時間です。内容をしっかり理解するために、各レポート毎のスクーリングにできるだけ出席するようにしてください。 * 誤答が添削基準よりも多い場合や一つでも空欄がある場合は、『再提出』または『不合格』となるため、提出前によく見直してください。 * 『課題学習』は実験・ビデオ視聴・復習等を行います。レポートはありませんが、スクーリング時間内に、実習ワークシートを提出してもらいます。 ☆生物に関する基本的な知識・技能があるか、「生物」的な思考と、判断・表現ができているか、また、自らより深く学び主体的に学習に取り組もうとしているかを評価します。

学習区分	課題回数	単元 レポート内容	教科書 (頁)	スクーリング	提出期限	最終 締切日
前期	1	第1章 生物の特徴 (生物の多様性と共通性など)	24～61	5/4	5/19	6/3
	2	第2章 遺伝子とそのはたらき (遺伝情報とDNAなど)	62～105	5/25	6/9	6/24
	3	第4章 生物の多様性と生態系① (植生とその成りたちなど)	152～181	6/8	6/23	7/8
		課題学習〔報告課題なし〕 (実験・実習等)		6/29		
後期	1	第3章 ヒトの体内環境の維持① (情報伝達・体内環境の維持)	106～129	9/28	10/14	10/28
	2	第3章 ヒトの体内環境の維持② (血液・免疫)	130～151	10/12	10/28	11/11
	3	第4章 生物の多様性と生態系② (生態系の成りたちと保全)	182～211	11/2	11/17	12/2
		課題学習〔報告課題なし〕 (実験・実習等)		11/23		

科目 地学基礎 (略称：地学基)

目標・内容	自然環境は地圏・大気圏・水圏・生物圏にわけられる。私たちが住んでいる地球の内部について学んだり、地球を取り巻く宇宙と地球の歴史の中での生命のかかわりを考えたり、昨今世界中でおこっている自然災害や地球温暖化など地球環境問題について基礎的な内容を学びます。 使用教科書 高等学校 地学基礎〔104数研地基704〕
留意点・評価	＊レポートは、空欄があったり誤答が多いと『再提出』になります。 また、それぞれの範囲で特に重要な事項について理解が十分でないとみなされる場合も『再提出』または『不合格』となります。 ＊計算や論述、グラフの読みとり、作図などを求めることがあります。これらが不十分な場合も『再提出』または『不合格』となります。 ＊実験・実習の回はレポートはありませんが、実験・実習での観察や分析をベースとしたワークシートを当日提出してもらいます。 ☆「地学」に関する基本的な知識・技能があるか、それらについて思考し、判断・表現ができているか、また、自らより深く学び主体的に学習に取り組もうとしているかを評価します。

学習区分	課題回数	単元 レポ ート 内 容	教科書 (頁)	スクー リング	提出 期限	最終 締切日
前期	1	第1編 第1章 第2章 (地球の構造 プレートの運動)	8～39	5/4	5/19	6/3
	2	第1編 第3章 第4章 (地震 火山)	40～81	5/25	6/9	6/24
		実験・実習 (ワークシートあり)		6/8		
中期	3	第2編 第1章 第2章 (地層の形成 古生物の変遷と地球環境)	88～127	6/29	7/14	7/22
後期	1	第3編 第1章 第2章 (地球の熱収支 大気と海水の運動)	132～179	9/28	10/14	10/28
	2	第4編 第1章 (地球の環境と日本の自然環境)	184～199	10/12	10/28	11/11
		実験・実習 (ワークシートあり)		11/2		
後期	3	第5編 第1章 第2章 (太陽系と太陽 宇宙の誕生)	204～229	11/23	12/8	12/23

科目 物 理 (集中)

目標・内容	世の中のしくみは、特に人間の社会生活のしくみは複雑怪奇で道德観も常識も時代年代によって変化し、また、地域国によっても異なり、‘一定’という事はありません。これに対して、自然が見せる物理現象は、少なくとも目に見えている現象は、太古の昔から未来永劫に至るまで、地球上どこでも一定で、比較的単純な規則によって成り立っています。この科目は、その‘成り立っている’決まり・規則を学習します。 使用教科書：「高等学校物理」（第一学習社709）
留意点・評価	*自然現象の決まり・規則性を学習しますが、理解する上で、計算力を必要とします。四則計算はもちろん、指数計算や三角比の計算も頻繁に使用することになります。 *数学は理科を、特に物理を勉強していく上では必須です。数学と共に勉強してください。 ☆「物理」に関する基本的な知識・技能と「物理」的な思考・判断やその表現の仕方がどれくらい理解できているか、また、自ら深く学び主体的に学習に取り組もうとしているかを評価します。

学習区分	課題回数	単 元 内 容 レ ポ ー ト 内 容	教 科 書 (頁)	スケーリング	提出期限	最終締切日
前期	1	平面運動と放物運動	8～27	5/19	6/9	6/24
	2	剛体のつりあい	32～45			
	3	運動量の保存	46～67			
	4	円運動と単振動	68～109			
	5	気体の性質と分子の運動	110～139			
	6	波の性質	144～163			
		視聴報告				6/24
後期	1	音波	164～177	10/20	11/10	11/25
	2	光波	178～213			
	3	電場と電位	218～259			
	4	電流	260～287			
	5	電流と磁場	288～309			
	6	電磁誘導と交流	310～353			
		視聴報告				11/25

科目 化学(集中)

目標・内容	私たちの生活は、多種多様な物質に支えられて成り立っています。「化学」では「化学基礎」で学んだ基本的な化学の知識をさらに深め、物質の性質や反応、さらには私たちの生活の中で利用しているさまざまな高分子の物質の構造や性質について学びます。安全で豊かな生活や地球環境を守るために必要な知識を身につけることが大切です。 教科書：「高等学校化学」第一学習社（708）
留意点・評価	＊四則計算、比例・反比例、指数計算、対数計算などの計算力が必要です。 ＊スクーリングの最低出席時数は8時間です。登校スクーリングは6時間しかありませんので、『視聴報告』を最低2時間分は必ず提出しなければなりません。 ＊『視聴報告』はスクーリングに出席するかわりに、指定された動画を視聴し、内容をまとめ、認定されれば1時間分のスクーリング出席とみなします。 最大で4時間分まで認められます。 ☆化学に関する基本的な知識・技能があるか、「化学」的な思考と、判断・表現ができているか、また、自らより深く学び主体的に学習に取り組もうとしているか、を評価します。

学習区分	課題回数	単元 レポ ート 内 容	教科書 (頁)	スクー リング	提出 期限	最終 締切日
前期	1	第Ⅰ章 物質の状態① (物質の状態変化・気体の性質)	4～37	6/16	7/7	7/22
	2	第Ⅰ章 物質の状態② (固体の構造・溶液の性質)	38～83			
	3	第Ⅱ章 物質の変化と平衡① (化学反応と熱・電気分解)	84～129			
	4	第Ⅱ章 物質の変化と平衡② (化学反応の速さ・化学平衡)	130～165			
	5	第Ⅱ章 物質の変化と平衡③ (電離平衡)	166～191			
	6	第Ⅲ章 無機物質① (周期表・非金属元素)	192～219			
		視聴報告				7/22
後期	1	第Ⅲ章 無機物質② (典型金属元素・遷移元素)	220～259	11/10	12/1	12/16
	2	第Ⅳ章 有機化合物① (特徴・脂肪族炭化水素)	260～289			
	3	第Ⅳ章 有機化合物② (酸素を含む脂肪族化合物)	290～315			
	4	第Ⅳ章 有機化合物③ (芳香族化合物)	316～343			
	5	第Ⅴ章 高分子化合物① (天然高分子化合物)	344～383			
	6	第Ⅴ章 高分子化合物② (合成高分子化合物)	384～405			
		視聴報告				12/16

科目 生 物

目標・内容	私たち「ヒト」も生物の一員であり、生物について学ぶことは自分自身をより深く理解することでもあります。「生物」では「生物基礎」で学習した内容をふまえて、生物や生命現象について化学的な視点も交えてさらに深く学んでいきます。最新の生命科学の技術についても触れていきます。 使用教科書：「生物」（数研出版704）
留意点・評価	＊スクーリングの最低出席時数は8時間です。内容をしっかり理解するために、各レポート毎のスクーリングに出席することをおすすめします。 ＊『視聴報告』はスクーリングに出席するかわりに、指定された動画を視聴し、内容をまとめ、認定されれば1時間分のスクーリング出席とみなします。最大で2時間分まで認められます。 ＊『課題学習』は実験・ビデオ視聴・復習等を行います。レポートはありませんが、スクーリング時間内に、実習ワークシートを提出してもらいます。 ☆生物に関する基本的な知識・技能があるか、それらについて思考し、判断・表現ができてきているか、また、自らより深く学び主体的に学習に取り組もうとしているかを評価します。

学習区分	課題回数	単 元 内 容 レ ポ ー ト 内 容	教 科 書 (頁)	スクー リング	提出 期限	最終 締切日
前 期	1	第1章 生物の進化①	8～41	4/27	5/12	5/27
		視聴報告				6/3
	2	第1章 生物の進化②	42～81	5/11	5/26	6/10
	3	第2章 細胞と分子	82～117	5/25	6/9	6/24
		課題学習〔報告課題なし〕 (実験・実習)		6/1		
	4	第3章 代謝	118～151	6/8	6/23	7/8
	5	第4章 遺伝情報の発現と発生①	152～181	6/22	7/7	7/22
	6	第4章 遺伝情報の発現と発生②	182～227	6/29	7/14	7/22
後 期		課題学習〔報告課題なし〕 (実験・実習)		7/6		
	1	第5章 動物の反応と行動①	228～251	9/28	10/14	10/28
		視聴報告				11/4
	2	第5章 動物の反応と行動②	252～277	10/5	10/20	11/4
	3	第6章 植物の環境応答①	278～295	10/26	11/10	11/25
	4	第6章 植物の環境応答②	296～319	11/2	11/17	12/2
		課題学習〔報告課題なし〕 (実験・実習)		11/15		
	5	第7章 生物群集と生態系①	320～350	11/23	12/8	12/23
	6	第7章 生物群集と生態系②	351～375	11/30	12/15	12/23
		課題学習〔報告課題なし〕 (実験・実習)		12/7		

科目 地 学 (集中)

目標・内容	自然環境は地圏・大気圏・水圏・生物圏にわけられる。私たちが住んでいる地球の内部について学んだり、地球を取り巻く宇宙と地球の歴史の中での生命のかかわりを考えたり、昨今世界中でおこっている自然災害や地球温暖化など地球環境問題についてより深く学びます。 使用教科書 高等学校 地学〔61啓林館地学701〕
留意点・評価	＊レポートは、空欄があったり誤答が多いと『再提出』になります。また、それぞれの範囲で特に重要な内容について理解が十分でないといみなされる場合も『再提出』または『不合格』となります。 ＊計算や論述、グラフの読みとり、作図などを求めることがあります。これらが不十分な場合も『再提出』または『不合格』となります。 ＊実験・実習の回はレポートはありませんが、実験・実習での観察や分析をベースとしたワークシートを当日提出してもらいます。 ☆「地学」に関する知識・技能があるか、それらについて思考し、判断・表現ができているか、また、自らより深く学び主体的に学習に取り組もうとしているかを評価します。

学習区分	課題回数	単 元 内 容 レ ポ ー ト 内 容	教 科 書 (頁)	スカー リング	提出 期限	最終 締切日
前 期	1	第1部 第1章 (地球の概観)	10～43	5/20	6/9	6/24
	2	第1部 第2章 (プレートテクトニクス)	44～66			
	3	第1部 第3章 (地球の活動)	67～103			
	4	第3部 第1章 (大気の構造)	206～234			
	5	第3部 第2章 (大気の運動)	235～262			
	6	第3部 第3章 第4章 (海洋と海水の運動 気候変動と地球環境)	263～296			
		視聴報告				6/24
後 期	1	第2部 第1章 (地表の変化と地層)	110～146	11/11	12/1	12/16
	2	第2部 第2章 (地球・生命・環境の歴史)	147～173			
	3	第2部 第3章 (私たちの日本列島)	174～200			
	4	第4部 第1章 (太陽系の天体)	302～335			
	5	第4部 第2章 (恒星の性質と進化)	336～364			
	6	第4部 第3章 (銀河系と宇宙)	365～393			
		視聴報告				12/16

科目 体育① (略称：体①)

目標・内容	自己の能力に応じた課題の解決を目指し、計画的な練習やゲームの工夫ができるようにします。また、体育理論で知識を確実に身に付けるようにします。 「ネット型」球技であるバドミントンの基礎的な知識・技術の習得をします。 アクティブスポーツ [総合版] 現代高等保健体育 [50大修館保体701]
留意点・評価	＊運動のできる服装(ジーパン、カッターシャツ等は不可)、体育館シューズを必ず着用してください。体操服、体育館シューズがない人は受講できません。 ＊レポートは教科書を参考によく考えて仕上げてください。 空欄がある場合、誤答が多い場合は再提出または不合格になります。 ☆「バドミントン」の基本的な知識・技能があるか、それらについて思考し、判断・表現が出来ているか、またゲーム等を通じて互いを認め自らより深く学び主体的に学習に取り組もうとしているかを評価します。5回目の出席時には実技テストを実施します。

学習区分	課題回数	単元 レポート内容	教科書 (頁)	スクー リング	提出 期限	最終 締切日
前期	1	バドミントンの基礎知識 スポーツの発祥と発展	239～248 135～147	4/27	5/12	5/27
	2			5/11		
	3			5/25		
	4			6/8		
	5			6/29		
	6					
後期	1	バドミントンのルール スポーツの発祥と発展	239～248 148～156	9/28	10/14	10/28
	2			10/12		
	3			10/26		
	4			11/15		
	5			11/30		
	6					

科目 体育② (略称：体②)

目標・内容	自己の能力に応じた課題の解決を目指し、計画的な練習やゲームの工夫ができるようにします。また、体育理論で知識を確実に身に付けるようにします。 前期はバスケットボールの基礎的な技術の習得と、ゲームに必要な戦術とルールを理解を深めます。 後期はサッカーの基礎的な技術の習得と、ゲームに必要なルールを理解を深めます。 アクティブスポーツ [総合版] 現代高等保健体育 [50大修館保体701]
留意点・評価	*運動のできる服装(ジーパン、カッターシャツ等は不可)、体育館シューズを必ず着用してください。体操服、体育館シューズがない人は受講できません。 *レポートは教科書を参考によく考えて仕上げてください。空欄がある場合、誤答が多い場合は再提出または不合格になります。 ☆「バスケットボール」「サッカー」の基本的な知識・技能があるか、それらについて思考し、判断・表現が来ているか、またゲーム等を通じて互いを認め自らより深く学び主体的に学習に取り組もうとしているかを評価します。5回目の出席時には実技テストを実施します。

学習区分	課題回数	単元 レポ ート 内 容	教科書 (頁)	スクー リング	提出 期限	最終 締切日
前期	1	バスケットボールのルールと特性 運動・スポーツの学び方	101～124 157～167	5/4	5/19	6/3
	2			5/11		
	3			6/1		
	4			6/8		
	5			7/6		
	6					
後期	1	サッカーのルールと特性 運動・スポーツの学び方	143～166 168～180	10/5	10/20	11/4
	2			10/12		
	3			11/2		
	4			11/15		
	5			12/7		
	6					

科目 **体育③** (略称：体③)

目標・内容	自己の能力に応じた課題の解決を目指し、計画的な練習やゲームの工夫ができるようにします。また、体育理論で知識を確実に身に付けるようにします。 前期はバレーボールの基礎的な技術の習得と、ゲームに必要な戦術とルールの理解を深めます。 後期は卓球の基礎的な技術の習得と、ゲームに必要なルールの理解を深めます。 アクティブスポーツ〔総合版〕 現代高等保健体育〔50大修館保体701〕
留意点・評価	*運動のできる服装（ジーパン、カッターシャツ等は不可）、体育館シューズを必ず着用してください。体操服、体育館シューズがない人は受講できません。 *レポートは教科書を参考によく考えて仕上げてください。 空欄がある場合、誤答が多い場合は再提出または不合格になります。 ☆「バレーボール」「卓球」の基本的な知識・技能があるか、それらについて思考し、判断・表現が出来るか、またゲーム等を通じて互いを認め自らより深く学び主体的に学習に取り組もうとしているかを評価します。5回目の出席時には実技テストを実施します。

学習区分	課題回数	単元 レポート内容	教科書 (頁)	スクー リング	提出 期限	最終 締切日
前期	1	バレーボールのルールと特性 豊かなスポーツライフの設計	187～208 181～189	5/4	5/19	6/3
	2			5/25		
	3			6/1		
	4			6/22		
	5			7/6		
	6					
後期	1	卓球のルールと特性 豊かなスポーツライフの設計	229～238 190～195	9/28	10/14	10/28
	2			10/5		
	3			11/2		
	4			11/23		
	5			12/7		
	6					

科目 **体育④** (略称：体④)

目標・内容	自己の能力に応じた課題の解決を目指し、計画的な練習やゲームの工夫ができるようにします。 前期はターゲットバードゴルフの基本的な技能を習得し、ゲームに親しむことにより楽しさや喜びを味わいます。 後期は硬式テニスの基本的な技能を習得することにより、ゲームによる上達を目指します。 アクティブスポーツ [総合版]
留意点・評価	*運動のできる服装（ジーパン、カッターシャツ等は不可）、体育館シューズ、外用運動靴を必ず着用してください。体操服、体育館シューズ、外用運動靴がない人は受講できません。 *レポートはアクティブスポーツを参考によく考えて仕上げてください。 空欄がある場合、誤答が多い場合は再提出または不合格になります。 ☆「ターゲットバードゴルフ」「硬式テニス」の基本的な知識・技能があるか、それらについて思考し、判断・表現が出来ているか、またゲーム等を通じて互いを認め自らより深く学び主体的に学習に取り組もうとしているかを評価します。5回目の出席時には実技テストを実施します。

学習区分	課題回数	単 元 内 容 レ ポ ー ト 内 容	教 科 書 (頁)	スカー リング	提出 期限	最終 締切日
前 期	1	ゴルフの技術とルール				
	2					
	3					
	4					
	5					
	6					
後 期	1	硬式テニスの技術とルール				
	2					
	3					
	4					
	5					
	6					

科目 体育④集中

目標・内容	自己の能力に応じた課題の解決を目指し、計画的な練習やゲームの工夫ができるようにします。 前期はターゲットバードゴルフの基本的な技能を習得し、ゲームに親しむことにより楽しさや喜びを味わいます。 後期は硬式テニスの基本的な技能を習得することにより、ゲームによる上達を目指します。 アクティブスポーツ [総合版]
留意点・評価	*運動のできる服装（ジーパン、カッターシャツ等は不可）、体育館シューズ、外用運動靴を必ず着用してください。 *レポートはアクティブスポーツを参考によく考えて仕上げてください。 空欄がある場合、誤答が多い場合は再提出または不合格になります。 *詳細は事前にプリントを発送しますので、よく読んでください。 ☆「ターゲットバードゴルフ」「硬式テニス」の基本的な知識・技能があるか、それらについて思考し、判断・表現が来ているか、またゲーム等を通じて互いを認め自らより深く学び主体的に学習に取り組もうとしているかを評価します。

学習区分	課題回数	単元 レポ ート 内 容	教科書 (頁)	スクー リング	提出 期限	最終 締切日
前期	1	ゴルフの技術とルール	261～266	4/29(火) 5/3(土)	5/19(月)	6/3(火)
	2					
	3					
	4					
	5					
	6					
後期	1	硬式テニスの技術とルール	209～218	9/24(水) 9/27(土)	10/14(火)	10/28(火)
	2					
	3					
	4					
	5					
	6					

科目 **体育⑤** (略称：体⑤)

目標・内容	スポーツについての総合的な理解を通して、その知識を運動の主体的な実践に活用できるようにします。 現代社会におけるスポーツの役割について学習します。 競技スポーツ・生涯スポーツ・地域とスポーツなどスポーツが心身に及ぼす影響について学習します。 競技力向上について考えます。 基礎から学ぶスポーツ概論 [大修館書店]
留意点・評価	*レポートは教科書をしっかり読んで取り組んでください。 *空欄がある場合、または誤答が多い場合は再提出または不合格になります。 ☆「スポーツ概論」の基本的な知識・技能があるか、それらについて思考し、判断・表現が出来ているか、また、自らより深く学び主体的に学習に取り組もうとしているかを評価します。

学習区分	課題回数	単元レポート内容	教科書(頁)	スクーリング	提出期限	最終締切日
前期	1	スポーツの魅力	6～11	5/11	5/26	6/10
	2	スポーツのこれからとこれまで	12～16	6/8	6/23	7/8
	3	現代スポーツの問題点	17～22	6/29	7/14	7/22
	4					
	5					
	6					
後期	1	スポーツと社会 オリンピックとパラリンピック	23～36	10/12	10/28	11/11
	2	競技力向上に必要な基礎知識	38～46	11/15	12/1	12/16
	3	競技力向上の練習方法・練習計画 競技力向上に向けた指導体制や情報戦略	47～76	11/30	12/15	12/23
	4					
	5					
	6					

科目 **体育⑥** (略称：体⑥)

目標・内容	スポーツについての総合的な理解を通して、その知識を運動の主体的な実践に活用できるようにします。 体力トレーニングの方法、運動の安全、スポーツ現場での救急・応急処置などの学習、また、生涯スポーツにつながるスポーツ指導者と地域スポーツ等について学習します。 基礎から学ぶスポーツ概論 [大修館書店]
留意点・評価	*レポートは教科書をしっかり読んで取り組んでください。 *空欄がある場合、または誤答が多い場合は再提出または不合格になります。 ☆「スポーツ概論」の基本的な知識・技能があるか、それらについて思考し、判断・表現が出来ているか、また、自らより深く学び主体的に学習に取り組もうとしているかを評価します。

学習区分	課題回数	単 元 内 容 レ ポ ー ト 内 容	教 科 書 (頁)	スケーリング	提出期限	最終締切日
前期	1	体力向上の科学的基礎について知ろう	78～85	5/4	5/19	6/3
	2	体力トレーニングの方法を知ろう	86～112	6/1	6/16	7/1
	3	自分の体をマネジメントしよう	114～137	6/22	7/7	7/22
	4					
	5					
	6					
後期	1	栄養でパフォーマンスを高めよう	138～150	10/5	10/20	11/4
	2	スポーツキャリアと職業について知ろう	152～161	11/2	11/17	12/2
	3	指導の場としてのスポーツクラブについて知ろう	162～172	11/23	12/8	12/23
	4					
	5					
	6					

科目 体育A

目標・内容	水泳の基礎技能を習得します。 クロール・平泳ぎ・背泳ぎ・バタフライの習得を目指します。 アクティブスポーツ [総合版]
留意点・評価	* 水泳のできる準備をすること。(水着、ゴーグル 等) * 午前9時に水泳の準備をして体育館に集合すること。 * レポートはアクティブスポーツを参考にしてまとめること。誤答が多かったり、空欄がある場合は再提出または不合格になるので注意すること。 * 詳細は事前にプリントを発送しますので、よく読んでください。 ☆「水泳」の基本的な知識・技能があるか、それらについて思考し、判断・表現が出来ているか、また、自らより深く学び主体的に学習に取り組もうとしているかを評価します。タイム測定などの実技テストを実施し、知識や技能を評価します。

学習区分	課題回数	単 元 内 容 レ ポ ー ト 内 容	教科書 (頁)	スクー リング	提出 期限	最終 締切日
通年	1	水泳の基礎知識について				

科目 体育B

目標・内容	自然と関わりの深い野外の運動の特性について理解し、その知識と技能を習得します。(1泊2日) 安全な野外活動の実践方法等について学びます。 アクティブスポーツ [総合版]
留意点・評価	* 運動のできる服装等を準備する。(運動に適する靴、服装 等) * レポートはアクティブスポーツ等を参考にしてまとめること。日程の最終日まで仕上げて提出すること。 * 荒天等で2日間とも実施できない場合は、予備日に参加すること。 ☆「野外活動」の基本的な知識・技能があるか、それらについて思考し、判断・表現が出来ているか、また、自らより深く学び主体的に学習に取り組もうとしているかを評価します。

学習区分	課題回数	単 元 内 容 レ ポ ー ト 内 容	教科書 (頁)	スクー リング	提出 期限	最終 締切日
通年	1	野外活動について (1)	355～365			
	2	野外活動について (2)				

科目 体育D

目標・内容	スケートの特性を理解し、基礎となるフォワードスケーティング、バックワードスケーティング、ストップ等の技能の習得を目指します。 アクティブスポーツ [総合版]
留意点・評価	＊学校外の施設で実習をするので、マナー等を遵守すること。 ＊スケートに必要な服装等を準備すること。(手袋、防寒着等) ＊レポートはアクティブスポーツを参考にしてまとめること。 ＊詳細は事前にプリントを発送しますので、よく読んでください。 ☆「スケート」の基本的な知識・技能があるか、それらについて思考し、判断・表現が出来ているか、また、自らより深く学び主体的に学習に取り組もうとしているかを評価します。実技テストを実施し、知識や技能を評価します。

学習区分	課題回数	単 元 内 容 レ ポ ー ト 内 容	教 科 書 (頁)	スケーリング	提出期限	最終締切日
通年	1	スケートの基礎知識について	347～354	10/21(火)		11/11(火)

科目 体育E

目標・内容	自己の健康増進のために効果的な有酸素運動などの方法を学びます。体づくり運動を通して、自分の心や体の状態に気づくとともに、日常生活での身のこなしや体の調子を整え、精神的なストレス解消に役立てます。 仲間との交流を通して、互いの身体の調子に気付いたり、協力する楽しさを味わいます。 アクティブスポーツ [総合版]
留意点・評価	＊運動のできる服装（ジーパン、カッターシャツ等は不可）、体育館シューズを必ず着用すること。体操服、体育館シューズがない人は受講できません。 ＊レポートはアクティブスポーツを参考にしてまとめること。 ＊午前9時に更衣をすまして体育館に集合すること。 ＊詳細は事前にプリントを発送しますので、よく読んでください。 ☆「体づくり運動」の基本的な知識・技能があるか、それらについて思考し、判断・表現が出来ているか、また仲間との交流を通じて互いを認め自らより深く学び主体的に学習に取り組もうとしているかを評価します。

学習区分	課題回数	単 元 内 容 レ ポ ー ト 内 容	教 科 書 (頁)	スケーリング	提出期限	最終締切日
通年	1	体づくり運動（体ほぐしの運動）	27～42	5/31(土) 6/9(月)		7/1(火)

科目 体育F

目標・内容	自己の日常生活を振り返り、健康の保持増進や調和のとれた体力の向上を図るために、新体力テストを実施し、自己の体力の状況を分析し、日常生活を振り返ります。 健康に生活するための体力、運動を行うための体力を高めるなど、自己の体力に関するねらいを設定します。ねらいに応じて、健康の保持増進や調和のとれた体力の向上を図るための運動の計画を立てます。 アクティブスポーツ [総合版]
留意点・評価	*運動のできる服装（ジーパン、カッターシャツ等は不可）、体育館シューズと外用運動靴を準備すること。体操服、体育館シューズ、外用運動靴のない人は受講できません。（サンダル、クロックス等は不可） *レポートはアクティブスポーツを参考にしてまとめること。 *詳細は事前にプリントを発送しますので、よく読んでください。 *午前9時に更衣をすまして体育館に集合すること。 ☆「体づくり運動」の基本的な知識・技能があるか、それらについて思考し、判断・表現が来ているか、また、自らより深く学び主体的に学習に取り組もうとしているかを評価します。「新体力テスト」を実施し、知識や技能を評価します。

学習区分	課題回数	単 元 内 容 レ ポ ー ト 内 容	教 科 書 (頁)	スケーリング	提出期限	最終締切日
通年	1	体づくり運動（実生活に生かす運動の計画）	11～26	10/4(土) 10/7(火)		11/4 (火)

体育①～体育Fについて

「器械運動」「陸上競技」「水泳」「球技」「武道」「ダンス」から2領域以上選択し、履修すること。また、「体づくり運動」と「体育理論」は必修です。

科目 保 健

目標・内容	個々の生活および社会生活における健康・安全に関する理解を通して健康についての総合的な知識を深めます。ヘルスプロモーションの考え方を生かし、生涯を通じて自己の健康を適切に管理し改善していく力を学んでいきます。 現代高等保健体育 [50大修館保体701]
留意点・評価	*レポートは教科書をしっかり読んで取り組んでください。 *空欄がある場合、または誤答が多い場合は再提出または不合格になります。 ☆「保健」の基本的な知識・技能があるか、それらについて思考し、判断・表現が出来ているか、また、自らより深く学び主体的に学習に取り組もうとしているかを評価します。

学習区分	課題回数	単 元 内 容 レ ポ ー ト 内 容	教 科 書 (頁)	スカー リング	提出 期限	最終 締切日
前 期	1	現代社会と健康 (1)	6~27	4/27	5/12	5/27
	2	現代社会と健康 (2)	28~58	5/25	6/9	6/24
	3	現代社会と健康 (3) 安全な社会生活 (1)	60~74	6/22	7/7	7/22
	4					
	5					
	6					
後 期	1	生涯を通じる健康 (1)	76~89	9/28	10/14	10/28
	2	生涯を通じる健康 (2) 健康を支える環境づくり (1)	90~98	10/26	11/10	11/25
	3	健康を支える環境づくり (2)	100~129	11/23	12/8	12/23
	4					
	5					
	6					

科目 音楽 I (略称：音 I)

目標・内容	基礎的な分野の学習 楽典、歌唱、アルトリコーダーやキーボードなどの合奏、オペラ鑑賞などのさまざまなことに取り組みます。 MOUSA1〔27教芸音 I 703〕
留意点・評価	*レポートでは、教科書の学習以外に、図書館などで調べたり、意見を述べるなどもあります。この部分ができていないと再提出になります。 *後期のアルトリコーダーの授業では、基本的には、リコーダーを学校で貸し出します。学校のものを使用したくない人は自分で購入してください。(消毒はしますが、運指だけでもいいです。) *質問はなるべく、日・水・木のスクーリング日をお願いします。 ☆「音楽」の基本的な知識や技能、「音楽」的な表現がどれくらい理解できているか、それらについて思考し、判断、表現ができているか、また自らより深く学び主体的に取り組もうとしているかを評価します。

学習区分	課題回数	単元 レポ ート 内 容	教科書 (頁)	スクー リング	提出 期限	最終 締切日
前期	1	楽典 (階名、音符)	150～151	4/27 5/4	5/12	5/27
	2	楽器について	148～149	5/25	6/9	6/24
	3	オペラ鑑賞とアリア歌唱の表現	66 72～73	6/8	6/23	7/8
	4			6/29		
	5					
	6					
後期	1	簡単な西洋音楽史	138～141	9/28 10/5	10/14	10/28
	2	著作権について	31	10/26	11/10	11/25
	3	アルトリコーダーの表現	60～61	11/23	12/8	12/23
	4			11/30		
	5					
	6					

科目 音楽Ⅱ (略称：音Ⅱ)

目標・内容	音楽Ⅰをさらに発展させた内容です。 作曲・コードネームの学習など専門的なことも取り入れていきます。 器楽は、ギターやキーボードの合奏をします。 MOUSA 2〔27教芸音Ⅱ703〕
留意点・評価	*レポートでは、音楽理論に取り組みます。また、自分の考えを述べる課題もあります。その場合、具体性のない解答は再提出になります。 *音楽Ⅰをより進めた科目です。音楽Ⅰの教科書やレポートも参考にしてください。 *質問はなるべく、日・水・木のスクーリング日をお願いします。 ☆「音楽Ⅰ」で得た基礎的な知識や技能の上に、更に「音楽」的に発展的な表現がどのくらい理解できているか、それらについて思考し、判断、表現ができているか、また、自らより深く学び主体的に表現に取り組もうとしているかを評価します。

学習区分	課題回数	単元レポート内容	教科書(頁)	スクーリング	提出期限	最終締切日
前期	1	チャールダーシュ、フラメンコ、アルゼンチン・タンゴ	81～82	4/27	5/12	5/27
	2	楽典（コードネーム、和音）	114 116～117	5/11	5/26	6/10
	3	ギター	83	6/1	6/16	7/1
	4			6/22		
	5					
	6					
後期	1	楽曲の主な形式	114	9/28	10/14	10/28
	2	ベートーヴェンについて	107～109	10/12	10/28	11/11
	3	オペラ・アリアの歌唱の表現	102 110～111	11/15	12/1	12/16
	4			11/30		
	5					
	6					

科目 音楽Ⅲ (略称：音Ⅲ)

目標・内容	音楽Ⅱよりもさらに深く専門的に学びます。 また、それぞれの興味のある分野についても学習を深めていきます。 Joy of Music〔27教芸音Ⅲ701〕
留意点・評価	*レポートは、教科書を使用しながら、さらに発展させた内容となっています。自分の考えを述べる課題もあります。その場合、具体性のない解答は再提出になります。 *音楽Ⅰ、Ⅱをより進めた科目です。音楽ⅠとⅡのレポートを参考にしてください。 *質問はなるべく、日・水・木のスクーリング日をお願いします。 ☆「音楽Ⅰ」「音楽Ⅱ」で得た知識や技能の上に総合的な「音楽」的表現がどのくらい理解できているか、それらについて思考し、判断、表現が出来ているか、また、自ら深く学び主体的に学習に取り組もうとしているかを評価します。

学習区分	課題回数	単元レポート内容	教科書(頁)	スクーリング	提出期限	最終締切日
前期	1	歌曲の学習と歌唱	16～35 117	5/11	5/26	6/10
	2	西洋音楽の流れ	2～5 92～103	6/1	6/16	7/1
	3	民族性を表現した音楽	101	6/22	7/7	7/22
	4			7/6		
	5					
	6					
後期	1	非現実を表現した音楽	98	10/12	10/28	11/11
	2	20世紀の音楽	103	11/2	11/17	12/2
	3	指揮	全部	11/15	12/1	12/16
	4			12/7		
	5					
	6					

科目 美術 I (略称：美 I)

目標・内容	美術の基礎を実習を中心にして学習します。実習は、それぞれの分野で教科書を参考にして、作品を制作します。創造性と熱意にあふれた完成度の高い作品をめざします。 高校生美術 I [116日文美 I 702]
留意点・評価	*課題の内容と異なる作品は再提出になりますので、課題の説明をよく読んで制作してください。 *自宅で制作する時には、自分で制作用具を用意してください。 *前期 2 回目の課題は、立体作品とレポートの両方を提出しなければなりません。片方だけの提出にならないように、注意してください。 *学校での作品制作は、スクーリング時か昼休み、放課後などの空き時間を利用してください。 *教科書は必ず持参してください。 *質問は、美術 I・II・III のスクーリングがある日にしてください。 ☆表現方法や美術文化に関心を持ち、主体的に創造活動に取り組もうとしているか。 考えたことや目的などから主題を生成し、表現の構想を練れているか。(思考・判断・表現) 必要な技法を身につけ、意図に応じて使えているか。(知識・技能) 美術作品などの良さや美しさを創造的に味わっているかななどを観点とします。

学習区分	課題回数	単 元 内 容 レ ポ ー ト 内 容	教 科 書 (頁)	スクー リング	提出 期限	最終 締切日
前 期	1	素 描	128～131	4/27 5/4	5/12	5/27
	2	立 体	54～65	5/25	6/9	6/24
	3	水 彩 画	132～133	6/8	6/23	7/8
	4			6/29		
	5					
	6					
後 期	1	木 版 画	31～37	9/28 10/5	10/14	10/28
	2	鑑 賞	全部	10/26	11/10	11/25
	3	デ ザ イ ン	66～89	11/23	12/8	12/23
	4			11/30		
	5					
	6					

科目 美術Ⅱ (略称：美Ⅱ)

目標・内容	美術Ⅰの経験の上に、より深い内容の表現に取り組みます。 活動を通すなかで、より思考を深め主体的に制作に専念する喜びを体験します。 高校生美術Ⅱ〔116日文美Ⅱ702〕
留意点・評価	*課題の内容と異なる作品は再提出になりますので、課題の説明をよく読んで制作してください。 *前期2回目の課題は、立体作品とレポートの両方を提出しなければなりません。片方だけの提出にならないように、注意してください。 *自宅で制作する時には、自分で制作用具を用意してください。 *学校での作品制作は、スクーリング時が昼休み、放課後などの空き時間を利用してください。 *教科書は必ず持参してください。 *美術Ⅰを進めた科目です。美術Ⅰの教科書やレポートを参考にしてください。 *質問は、美術Ⅰ・Ⅱ・Ⅲのスクーリングがある日にしてください。 ☆表現方法や美術文化に関心を持ち、主体的に創造活動に取り組もうとしているか。考えたことや目的などから主題を生成し、表現の構想を練れているか。(思考・判断・表現)必要な技法を身につけ、意図に応じて使えているか。(知識・技能)美術作品などの良さや美しさを創造的に味わっているかなどを観点とします。

学習区分	課題回数	単 元 内 容 レ ポ ー ト 内 容	教 科 書 (頁)	スクー リング	提出 期限	最終 締切日
前 期	1	素 描	18～19	4/27	5/12	5/27
	2	立 体	32～39	5/11	5/26	6/10
	3	水 彩 画	6～11	6/1	6/16	7/1
	4			6/22		
	5					
	6					
後 期	1	木 版 画	30～31	9/28	10/14	10/28
	2	鑑 賞	全部	10/12	10/28	11/11
	3	デ ザ イ ン	全部	11/15	12/1	12/16
	4			11/30		
	5					
	6					

科目 美術Ⅲ (略称：美Ⅲ)

目標・内容	美術Ⅱの発展として、抽象的な作品制作に取り組みます。 作品鑑賞に対する理解を深め、卒業後も美術に親しめるようになることをめざします。 生活の様々な場面に関わる創造力が、身に付くことをめざします。 高校の美術3〔116-日文美Ⅲ-702〕
留意点・評価	*課題の内容と異なる作品は再提出になりますので、課題の説明をよく読んで制作してください。 *前期2回目の課題は、立体作品とレポートの両方を提出しなければなりません。片方だけの提出にならないように、注意してください。 *自宅で制作する時には、自分で制作用具を用意してください。 *学校での作品制作は、スクーリング時か昼休み、放課後などの空き時間を利用してください。 *教科書は必ず持参してください。 *美術Ⅰ、Ⅱをより進めた科目です。美術ⅠとⅡの教科書やレポートを参考にしてください。 *質問は、美術Ⅰ・Ⅱ・Ⅲのスクーリングがある日にしてください。 ☆表現方法や美術文化に関心を持ち、主体的に創造活動に取り組もうとしているか。考えたことや目的などから主題を生成し、表現の構想を練れているか。(思考・判断・表現)必要な技法を身につけ、意図に応じて使えているか。(知識・技能)美術作品などの良さと美しさを創造的に味わっているかななどを観点とします。

学習区分	課題回数	単元 レポ ー ト 内 容	教科書 (頁)	スクー リング	提出 期限	最終 締切日
前期	1	素 描	10～13	5/11	5/26	6/10
	2	立 体	22～29	6/1	6/16	7/1
	3	水 彩 画	12～21	6/22	7/7	7/22
	4			7/6		
	5					
	6					
後期	1	木 版 画	20～21	10/12	10/28	11/11
	2	鑑 賞	全部	11/2	11/17	12/2
	3	デ ザ イ ン	全部	11/15	12/1	12/16
	4			12/7		
	5					
	6					

科目 書道 I (略称：書 I)

目標・内容	毛筆では、前期は楷書の古典を通し形や用筆法、その歴史を学習します。後期は漢字と仮名の交じった日常書の学習や落款や個性を生かした創作課題にも取り組みます。 硬筆では、楷書の学習を中心に日常書を学習します。 書道 I〔2 東書書 I 701〕
留意点・評価	* 書道用具はすべて用意しています。教科書、筆記具は必ず持参して下さい。 * 毛筆作品はスクーリングで仕上げることにします。(出席できない時は自宅で制作するか、担当に連絡して学校で制作すること) * 最初に配布する受講案内のプリントをよく読んで、その指示に従って下さい。 ☆楷書の歴史や古典について基本的内容が理解できているか。毛筆学習においては、それぞれの古典の書法、書風が理解でき制作できているかを評価の観点とします。漢字仮名交じりの書の学習の中では、創作活動の表現できるかが評価の観点です。また、硬筆学習では楷書体の学習を通用法を理解して実際に書けるかを評価の観点とします。全てのスクーリングで取り組む姿勢を重視し評価します。

学習区分	課題回数	単 元 内 容 レ ポ ー ト 内 容	教 科 書 (頁)	スクー リング	提出 期限	最終 締切日
前 期	1	楷書 (九成宮醴泉銘・孔子廟堂碑)	2~25	4/27 5/4	5/12	5/27
	2	楷書 (雁塔聖教序・自書告身)	17~33 140~146	5/25	6/9	6/24
	3	楷書 (牛橛造像記・篆刻)	34~35 132~146	6/8	6/23	7/8
	4			6/29		
	5					
	6					
後 期	1	漢字仮名交じりの書・仮名①	74~103	9/28 10/5	10/14	10/28
	2	漢字仮名交じりの書・仮名②	104~130	10/26	11/10	11/25
	3	漢字仮名交じりの書 (創作)		11/23	12/8	12/23
	4			11/30		
	5					
	6					

科目 書道Ⅱ (略称：書Ⅱ)

目標・内容	毛筆は、前期は「行書」「草書」、後期は「隸書」「篆書」「仮名」「漢字仮名交じりの書」について、それぞれ文字の歴史や書体の変遷を学習します。硬筆は、年間を通して「行書」について学習をします。各書体の学習を深めるために自分の身の周りの書（軸や額、看板など）や郷土にある書（神社・仏閣・路傍など）に興味・関心を持ちましょう。 書道Ⅱ〔2東書書Ⅱ701〕
留意点・評価	*書道用具はすべて用意しています。教科書、筆記具は必ず持参して下さい。 *毛筆作品はスクーリングで仕上げることにします。（出席できない時は自宅で制作するか、担当に連絡して学校で制作すること） *最初に配布する受講案内プリントをよく読み、その指示に従って下さい。 *書道Ⅰを進めた科目です。書道Ⅰの教科書やレポートも参考にして下さい。 ☆漢字の歴史を廻り行書、草書、隸書、篆書の歴史や用法などの学習を通してそれぞれが理解できているか。毛筆課題では、その実技を通して制作や表現できるかを評価します。硬筆学習では行書体の学習を通して用法を理解し実際に書けるかを評価の観点とします。全てのスクーリングで取り組む姿勢も評価します。

学習区分	課題回数	単元 レポート内容	教科書 (頁)	スクーリング	提出期限	最終 締切日
前期	1	行書（集王聖教序）・篆刻	14～19 38～41	4/27	5/12	5/27
	2	行書（温泉銘・蜀素帖）	42・44 102～103	5/11	5/26	6/10
	3	草書（書譜・自叙帖）	30～33 36	6/1	6/16	7/1
	4			6/22		
	5					
	6					
後期	1	篆書（石鼓文・甲骨文）	6～9 11	9/28	10/14	10/28
	2	隸書（礼器碑・居延漢簡）	22～25 28～29	10/12	10/28	11/11
	3	仮名・漢字仮名交じりの書（創作）	57～105	11/15	12/1	12/16
	4			11/30		
	5					
	6					

科目 書道Ⅲ (略称：書Ⅲ)

目標・内容	前期は、仮名の成り立ちやその美を理解することを学習します。仮名の発展的な課題として、漢字仮名交じりの書の創作活動にも取り組みます。 後期は、主体的な表現活動を中心に、自らの創意に基づいた個性的な制作活動を目指します。また、完成した友達作品を鑑賞します。 書道Ⅲ〔2東書書Ⅲ701〕
留意点・評価	*書道用具はすべて用意します。教科書と筆記具は必ず持参して下さい。 *毛筆作品はスクーリングで仕上げることにします。(出席できない時は自宅で制作するか、担当に連絡して学校で制作すること) *最初に配布する受講案内のプリントをよく読んで、その指示に従って下さい。 *書道Ⅰ、Ⅱの積み重ねによる書道Ⅲですので、書道Ⅰ、Ⅱの教科書やレポートを参考に学習を進めて下さい。 ☆仮名についての歴史と用法、仮名の学習を生かした漢字仮名交じり書の創作に取り組みます。創作では、自分らしい作品をいかに創り出し表現できるか、作品を鑑賞できる力があるかを評価の観点とします。硬筆課題では通年、仮名や連綿体の学習を実用書で表現できるかを評価します。全てのスクーリングで取り組む姿勢を重視し評価します。

学習区分	課題回数	単元 レポート内容	教科書 (頁)	スクーリング	提出期限	最終締切日
前期	1	仮名(蓬莱切)	42～46 86～87	5/11	5/26	6/10
	2	仮名(桂本万葉集)	47～53	6/1	6/16	7/1
	3	創作(漢字仮名交じりの書)	54～61	6/22	7/7	7/22
	4			7/6		
	5					
	6					
後期	1	篆刻	38～41	10/12	10/28	11/11
	2	創作(漢字)・鑑賞	28～37	11/2	11/17	12/2
	3	創作(生活や社会の中の多様な文字)	64～65	11/15	12/1	12/16
	4			12/7		
	5					
	6					

科目 ブレ基礎 (略称：ブレ基)

目標・内容	英語の基本を中学校1年生にさかのぼって学習します。 アルファベットから学習します。 基本的な英単語・文の読み方を練習します。 次年度以降に英語コミュニケーションⅠ（基礎）を学習できるよう基礎固めを目指します。 プリズム総合英語〔美誠社〕
留意点・評価	＊字や単語を書く練習が多くなります。 ＊字が正しく書けていない、語と語の区切りがはっきりしない、句読点が多数抜けている、などの場合再提出になることがあります。 ☆「英語」に対するごく基本的な知識・技能があるか、それらについて思考し、判断・表現が出来ているか、また、自らより深く学び主体的に学習に取り組もうとしているかを評価します。

学習区分	課題回数	単元内 レポート内容	教科書 (頁)	スクー リング	提出 期限	最終 締切日
前期	1	アルファベットの練習と 簡単な単語の読み書き		5/4	5/19	6/3
	2	肯定文・否定文・代名詞	12～17	5/25	6/9	6/24
	3	疑問文・名詞・冠詞	18～19 217～223	6/1	6/16	7/1
		質問学習・復習（報告課題なし）		6/29		
	4					
	5					
	6					
後期	1	be動詞と一般動詞	14～17	10/5	10/20	11/4
	2	時制：現在形・現在進行形	44～47 78～79	10/26	11/10	11/25
	3	時制：過去形・過去進行形	48～49 78～79	11/15	12/1	12/16
		質問学習・復習（報告課題なし）		11/30		
	4					
	5					
	6					

科目 英語コミュニケーション I (略称: 英コ I)

目標・内容	中学英語の基本的内容をもとに、高校英語にレベルアップできるように学習します。身近に考えやすい題材をわかりやすい手順で学習し、「これはできた」という達成感を目標にします。 予習・復習を心がけ、基本的な英語力を身につけていきます。 COMET English Communication I [104数研C I 717]
留意点・評価	*教科書巻末のWord Listを活用し、予習、復習に努めましょう。 *教科書やレポートに記載されているQRコードなどを積極的に活用して、自学自習を深めましょう。 *空欄、誤答が多いレポートは再提出となります。 *視聴等により、別課題（視聴報告）を提出し認定されれば、2時間まで出席回数として認められます。 ☆「英語」に関する基本的な知識・技能があるか、それらについて思考し、判断・表現が出来ているか、また、自らより深く学び主体的に学習に取り組もうとしているかを評価します。

学習区分	課題回数	単元 レポ ート 内 容	教科書 (頁)	スケー リング	提出 期限	最終 締切日
前期	1	L1 What Did You Do in Japan?	18～25	4/27	5/12	5/27
		質問学習・復習（報告課題なし）		5/4		
		視聴報告				6/3
	2	L2 When Do You Feel Happy?	26～33	5/11	5/26	6/10
	3	L3 Onigiri Goes Overseas	36～43	5/25	6/9	6/24
	4	L4 Pictograms	44～53	6/8	6/23	7/8
	5	L5 Morita Yuko Hospital Facility Dog Handler	54～63	6/22	7/7	7/22
	6	L6 Convenience Stores: Keys to Their Success	70～79	6/29	7/14	7/22
後期		質問学習・復習（報告課題なし）		7/6		
	1	L7 High School Aquarium	80～89	9/28	10/14	10/28
		質問学習・復習（報告課題なし）		10/5		
		視聴報告				11/4
	2	L8 Smart Farming	90～99	10/12	10/28	11/11
	3	L9 Food Waste	102～113	11/2	11/17	12/2
	4	L10 William and His Windmill	114～125	11/15	12/1	12/16
	5	Reading 02 Balley (1) Hints for Understanding +Plus	128～131 136～138	11/23	12/8	12/23
	6	Reading 02 Balley (2) Hints for Understanding +Plus	132～135 136～138	11/30	12/15	12/23
		質問学習・復習（報告課題なし）		12/7		

科目 英語コミュニケーション I (基礎) (略称：英コ I 基)

目標・内容	基本的な中学英語の復習と定着、語彙の強化を目指します。基本的な文法事項が運用できるよう練習課題を数多くこなすことを中心に学習します。語学の学習は授業の時間だけでは身につけません。積極的に予習、復習を心掛けて学習に臨んでください。 COMET English Communication I〔104数研CI717〕
留意点・評価	* アルファベットに不安のある人やローマ字の読み書きが困難な人は「プレ基礎」の受講を勧めます。 * 英語コミュニケーション I よりも練習問題の量が多くなります。 * 重要事項が理解できていないと思われるレポートは、誤答の数にかかわらず再提出となることがあります。 * 英語コミュニケーション II に進みたい人は、英語コミュニケーション I の学習を勧めます。 * 視聴等により、別課題（視聴報告）を提出し認定されれば、2 時間まで出席回数として認められます。 ☆「英語」に関する初歩的、基本的な知識・技能があるか、それらについて思考し、判断・表現が出来ているか、また、自らより深く学び主体的に学習に取り組もうとしているかを評価します。

学習区分	課題回数	単元 レポ ート 内 容	教科書 (頁)	スケー リング	提出 期限	最終 締切日
前期	1	代名詞・名詞・名詞の数・冠詞		4/27	5/12	5/27
		質問学習・復習（報告課題なし）		5/4		
		視聴報告				6/3
	2	形容詞・動詞		5/11	5/26	6/10
	3	主語＋一般動詞＋目的語 主語＋be動詞＋補語		5/25	6/9	6/24
	4	一般動詞・助動詞		6/1	6/16	7/1
	5	Lesson 1	18～25	6/8	6/23	7/8
	6	Lesson 2	26～33	6/29	7/14	7/22
後期		質問学習・復習（報告課題なし）		7/6		
	1	Lesson 3	36～43	9/28	10/14	10/28
		質問学習・復習（報告課題なし）		10/5		
		視聴報告				11/4
	2	Lesson 4	44～53	10/12	10/28	11/11
	3	Lesson 5	54～63	10/26	11/10	11/25
	4	Lesson 6	70～79	11/2	11/17	12/2
	5	Lesson 7	80～89	11/15	12/1	12/16
	6	Lesson 8	90～99	11/23	12/8	12/23
		質問学習・復習（報告課題なし）		12/7		

科目 英語コミュニケーションⅡ (略称：英コⅡ)

目標・内容	英語コミュニケーションⅠをさらに発展して学習します。 様々な英文を読み、異文化への理解を深めます。 COMET English Communication Ⅱ〔104数研CⅡ717〕
留意点・評価	＊辞書（英和）を活用し、自学自習を深めましょう。 ＊空欄、誤答が多いレポートは再提出となります。 ＊視聴等により、別課題（視聴報告）を提出し認定されれば、2時間まで出席回数として認められます。 ☆「英語」に関する発展した知識・技能があるか、それらについて思考し、判断・表現が出来ているか、また、自らより深く学び主体的に学習に取り組もうとしているかを評価します。

学習区分	課題回数	単元レポート内容	教科書(頁)	スクーリング	提出期限	最終締切日
前期	1	L1 Places Worth Visiting	6～15	4/27	5/12	5/27
		質問学習・復習（報告課題なし）		5/4		
		視聴報告				6/3
	2	L2 Iwago Mitsuaki: Animal Photographer	16～25	5/11	5/26	6/10
	3	L3 The Haka	28～37	5/25	6/9	6/24
	4	L4 Digital Detox	38～49	6/1	6/16	7/1
	5	L5 Goal Setting	52～63	6/8	6/23	7/8
	6	L6 The High School Hair Salon	64～75	6/22	7/7	7/22
後期		質問学習・復習（報告課題なし）		7/6		
	1	L7 You Can Make a Difference	76～87	9/28	10/14	10/28
		質問学習・復習（報告課題なし）		10/5		
		視聴報告				11/4
	2	L8 Nudge	90～101	10/26	11/10	11/25
	3	L9 The Father of Braille Blocks	102～113	11/2	11/17	12/2
	4	L10 Do We Need That?	114～125	11/15	12/1	12/16
	5	L11 The Vancouver Asahi	128～139	11/23	12/8	12/23
	6	L12 From Small Companies to the World	140～151	11/30	12/15	12/23
		質問学習・復習（報告課題なし）		12/7		

科目 英語コミュニケーションⅢ (略称：英コⅢ)

目標・内容	多種多様な題材の英文を読みながら、英文読解力を養います。 スクーリングを受ける前に、必ず自分の力で一度教科書を熟読し、調べ、自分なりに理解した上でスクーリングに臨みましょう。 レポートの内容は、主に英問英答で、授業中に読み取った内容について英語で尋ねる場合もあります。 COMET English Communication Ⅲ〔104数研CⅢ715〕
留意点・評価	＊辞書やウェブなどを活用し、十分予習、復習をしてください。英問英答が主です。 ＊空欄があるレポートは再提出となります。 ☆「英語」に関するさらに発展した知識・技能があるか、それらについて思考し、判断・表現が出来ているか、また、自らより深く学び主体的に学習に取り組もうとしているかを評価します。

学習区分	課題回数	単元 レポート内容	教科書 (頁)	スクーリング	提出期限	最終締切日
前期	1	L2 Biomimetics	18～25	4/27	5/12	5/27
	2	L3 The Anchoring Effect	26～35	5/11	5/26	6/10
	3	L4 Animal Welfare	36～45	6/1	6/16	7/1
		質問学習・復習（報告課題なし）		6/22		
	4					
	5					
	6					
後期	1	L5 Working Styles	48～57	9/28	10/14	10/28
	2	L6 Bobbi Gibb	58～67	10/12	10/28	11/11
	3	L7 Virtual Water	68～77	10/26	11/10	11/25
		質問学習・復習（報告課題なし）		11/23		
	4					
	5					
	6					

科目 論理・表現 I (略称：論表 I)

目標・内容	英語を使って「やり取り」「発表」をすることを目標とします。文法項目を確認し、自分で文を組み立て、最終的には人前でスピーチやプレゼンテーションを行うことを目指します。従来の英語の4技能といわれている「読む」「聞く」「書く」「話す」の特に「話す」を「人とやり取りする」「人前で発表する」の二つに分けて取り組みます。一時間の授業中に一度は英語で話してもらう機会を持ちたいと思います。 MY WAY Logic and Expression I [15三省堂論I705]
留意点・評価	* 英語を声に出す練習が入ってきます。 * 自分のことを表現するために、和英辞書を持ってくるください。 * 文法力不足で文が作れない人は今までの復習を十分に行い授業に参加してください。 ☆「英語」に対する基本的な知識・技能があるか、それらについて思考し、判断・表現が出来ているか、また自らより深く学び、英語で表現することに関して主体的に学習に取り組もうとしているかを評価します。

学習区分	課題回数	単元 レポート内容	教科書 (頁)	スクー リング	提出 期限	最終 締切日
前期	1	Lesson 1	8～21	4/27	5/12	5/27
	2	Lesson 2	22～35	5/11	5/26	6/10
	3	Lesson 3	36～49	6/1	6/16	7/1
		質問学習・復習（報告課題なし）		6/22		
	4					
	5					
	6					
後期	1	Lesson 4	50～63	9/28	10/14	10/28
	2	Lesson 5	64～77	10/12	10/28	11/11
	3	Lesson 6	78～91	11/2	11/17	12/2
		質問学習・復習（報告課題なし）		11/30		
	4					
	5					
	6					

科目 論理・表現Ⅱ (略称：論表Ⅱ)

目標・内容	論理・表現Ⅰでの内容をふまえて英語で「やり取り」、「ディスカッション」「発表」することを更に発展させ、時間中に何度か発表してもらおう機会を持ちたいと思います。 MY WAY Logic and Expression Ⅱ〔15三省堂論Ⅱ705〕
留意点・評価	＊英語を声に出す練習が入ります。 ＊英文を作るために和英辞書を持ってきてください。 ＊文法力不足で文が作れない人は今までの復習を十分に行い参加してください。 ☆「英語」に対する基本的な知識・技能があるか、それらについて思考し、判断・表現が出来ているか、また自らより深く学び、英語で表現することに関して主体的に学習に取り組もうとしているかを評価します。

学習区分	課題回数	単元 レポート内容	教科書 (頁)	スクー リング	提出 期限	最終 締切日
前期	1	Lesson 1	8～21	5/4	5/19	6/3
	2	Lesson 2	22～35	5/25	6/9	6/24
	3	Lesson 3	36～49	6/8	6/23	7/8
		質問学習・復習（課題報告なし）		6/22		
	4					
	5					
	6					
後期	1	Lesson 4	50～63	10/5	10/20	11/4
	2	Lesson 5	64～77	10/26	11/10	11/25
	3	Lesson 6	78～91	11/15	12/1	12/16
		質問学習・復習（課題報告なし）		11/30		
	4					
	5					
	6					

科目 家庭基礎 (略称：家基)

目標・内容	毎日くり返される私たちの日常生活を見つめ直し、日々の暮らしを考えていきます。そして、これからの自立した生活を創造していくことができる力を身につけることをめざします。 ☆家庭基礎 7 実教 家基705
留意点・評価	＊レポートに空欄がある場合や誤答が多い場合は「再提出」になります。 ＊考察する問題で、自分の考えがしっかり書けていないと「再提出」になります。 ☆「家庭生活」に関わる諸問題に対する基本的な知識・技能があるか、それらについて個々の生活と照らしあわせて考え、実践へと繋げる判断やその表現をすることができるか、また、自らより深く学び、主体的に学習に取り組もうとしているかを評価します。

学習区分	課題回数	単 元 内 容 レ ポ ー ト 内 容	教科書 (頁)	スクー リング	提出 期限	最終 締切日
前期	1	これからの人生について考えてみよう 自分らしい生き方と家族 高齢者とかかわる	10～35 66～79	4/27	5/12	5/27
	2	子どもとかかわる 社会とかかわる	36～65 80～89	6/1	6/16	7/1
	3	食生活をつくる	90～143	6/29	7/14	7/22
	4					
	5					
	6					
後期	1	衣生活をつくる	144～173	10/5	10/20	11/4
	2	住生活をつくる 生活設計 ホームプロジェクトと学校家庭クラブ活動	174～199 232～237	11/2	11/17	12/2
	3	消費行動を考える 経済的に自立する	200～219 220～231	11/23	12/8	12/23
	4					
	5					
	6					

科目 家庭総合 (略称：家総)

目標・内容	日々の生活を見直すだけでなく、自分たちの生活が家族や地域そして社会とどのようにつながっているのかを考えます。また、自分の生活の課題をとらえ、解決に向けて取り組める実践的な力を身につけることをめざします。また、ホームプロジェクトについては、各単元ごとにチャート式で見つけたテーマを学んだ内容および興味で広げ、各自のテーマとして生活の中で実践できるようめざします。 ☆家庭総合 自立・共生・創造 2 東書 家総701
留意点・評価	＊レポートに空欄がある場合、誤答が多い場合は「再提出」となります。 ＊考察する問題で、自分の考えがしっかり書けていないと「再提出」になります。 ＊後期（4回目）に実習をします。（レポートは有ります） （事前申込制・実習費用〔100円程度〕とエプロンが別途必要） ☆「家庭生活」に関わる諸問題に対する基本的な知識・技能があるか、それらについて個々の生活と照らしあわせて考え、実践へと繋げる判断やその表現をすることができるか、また、自らより深く学び、主体的に学習に取り組もうとしているかを評価します。

学習区分	課題回数	単元 レポ ート 内 容	教科書 (頁)	スクー リング	提出 期限	最終 締切日
前期	1	生涯を見通す 人生をつくる	10～19 20～43	5/4	5/19	6/3
	2	子どもと共に育つ①	44～75	5/11	5/26	6/10
	3	子どもと共に育つ②		5/25	6/9	6/24
	4	超高齢社会を共に生きる 共に生き、共に支える	76～93 94～103	6/8	6/23	7/8
	5	経済生活を営む 持続可能な生活を営む	230～261	6/22	7/7	7/22
	6			6/29	7/14	7/22
後期	1	住生活をつくる これからの生活を創造する	202～229 262～267	9/28	10/14	10/28
	2	食生活をつくる①	104～159	10/12	10/28	11/11
	3	食生活をつくる②		10/26	11/10	11/25
	4	食生活をつくる③ 実習（事前申込制）		11/15	12/1	12/16
	5	衣生活をつくる①	160～201	11/23	12/8	12/23
	6	衣生活をつくる②		11/30	12/15	12/23

科目 保育基礎 (略称：保育)

目標・内容	保育とは、人とかかわりのなかで成り立つ、子どもと共に未来を創造する営みです。「保育基礎」では、発達の道すじを理解し、共に育ちあう保育のあり方を考えます。 ☆保育基礎〔7 実教家庭707〕
留意点・評価	＊スクーリングでは、映像を視聴し、テーマに沿って学習します。 ＊毎回実習課題に取り組みます。 ＊できるだけ「家庭基礎」「家庭総合」を修得してから、「保育基礎」を受講してください。 ＊レポートに空欄がある場合や誤答などの多い場合は、再提出となります。 ☆「保育」に関わる諸問題に対する基本的な知識・技術があるか、それらについて個々の生活と照らしあわせて考え、実践へ繋げる判断やその表現をすることができるか、また、自らより深く学び、主体的に学習に取り組もうとしているかを評価します

学習区分	課題回数	単 元 内 容 レ ポ ー ト 内 容	教科書 (頁)	スクー リング	提出 期限	最終 締切日
前期	1	子どもの保育	9～24	4/27	5/12	5/27
	2	子どもの発達①	10～66	6/1	6/16	7/1
	3	子どもの発達②		6/22	7/7	7/22
	4					
	5					
	6					
後期	1	子どもの生活	67～108	10/5	10/20	11/4
	2	子どもの文化	109～134	11/2	11/17	12/2
	3	子どもの福祉	135～157	11/30	12/15	12/23
	4					
	5					
	6					

科目 フードデザイン (略称：フード)

目標・内容	食物実習を通じて、栄養・食品・調理などに関する知識と技術を習得し、健康で安全な食生活を営むための学習を行います。さらに、食生活に関わる諸問題について、食育を通して食生活を改善するだけでなく、食育の推進活動についての認識を深めることをめざします。 ☆フードデザインFood Changes LIFE 6教図 家庭702
留意点・評価	*問題をよく読んでいない解答や空欄がある場合は「再提出」になります。 *各レポートの重要項目を解答できていない場合も「再提出」になります。 *後期2回目は調理実習です。 (事前申込制。参加申込時に実習費用[200円程度]を徴収します。) *エプロンを忘れると調理実習には参加できません。 *できるだけ「家庭基礎」「家庭総合」を修得してから「フードデザイン」を受講してください。 ☆「食生活」に関わる諸問題に対する基本的な知識・技術があるか、それらについて個々の生活と照らしあわせて考え、実践へ繋げる判断やその表現をすることが出来るか、また、自らより深く学び、主体的に学習に取り組もうとしているかを評価します。

学習区分	課題回数	単元 レポート内容	教科書 (頁)	スクー リング	提出 期限	最終 締切日
前期	1	健康と食生活 栄養素と食品①	6～14 15～35	4/27	5/12	5/27
	2	栄養素と食品②	36～63	6/1	6/16	7/1
	3	栄養素と食品③ 食品の選択と取り扱い	64～74 75～88	6/29	7/14	7/22
	4					
	5					
	6					
後期	1	調理してみよう 食育と食育推進活動	89～102 129～146	10/5	10/20	11/4
	2	献立と調理 実習(事前申込制)	147～241	10/26	11/10	11/25
	3	各国料理とコーディネート	103～128	11/15	12/1	12/16
	4					
	5					
	6					

科目 **情報 I** (略称：情 I A・情 I B)

目標・内容	「情報」や「情報社会」に関連するさまざまな知識を深めます。また、「情報」をうまく活用するためのスキルや問題意識を持って情報社会に積極的にかかわる態度を身につけることを目標とします。パソコンを使っての実習を中心に授業を進めていきますので、ローマ字入力及びマウスの操作は、できるものとして実習を進めていきます。 教科書名 新編情報 I〔2 東書情 I 701〕
留意点・評価	＊スクーリングでは実習を行います。(原則、プリンタ出力した実習課題をレポートに添付して提出してもらいます。) よって、単元内容の異なるスクーリングに、前後期3回ずつ出席することを基本とします。 ＊レポートは空欄のないように提出してください。 ＊レポートに空欄があったり、実習課題を添付していなかったり、正答が70%未満の場合、再提出とします。 ☆情報や情報社会に対する知識・技能があるか、それらについて思考し、判断・表現ができているか、また、自らより深く学び主体的に学習に取り組もうとしているかをもとに評価します。

学習区分	課題回数	単元レポート内容	教科書(頁)	スクーリング	提出期限	最終締切日
前期	1	1章 情報で問題を解決する	5～32	4/27	5/12	5/27
	2	2章 情報を伝える	33～60	5/25	6/9	6/24
	3	3章 コンピュータを活用する	61～88	6/22(A) 6/29(B)	7/14	7/22
	4					
	5					
	6					
後期	1	4章 データを活用する	89～116	10/5	10/20	11/4
	2	5章 活動して提案する	117～149	11/2	11/17	12/2
	3	巻末	150～189	11/23(A) 11/30(B)	12/15	12/23
	4					
	5					
	6					

科目 ビジネス基礎 (略称：ビ基)

目標・内容	ビジネスに関する基礎的な知識と技術を学びます。(職業人として必要な豊かな人間性、他者と協働する力を身に付けます。経済の基本的概念、流通の役割など経済と流通を基盤として、流通に関する課題を発見し、その解決方法を考えます。また、ビジネスの種類について理解し、流通や流通に関わる様々なビジネスについて学びます。) 教科書名 ビジネス基礎〔7実教商業701〕
留意点・評価	＊レポートは空欄のないように提出してください。レポートに空欄があったり、正答が70%未満の場合、再提出とします。 ☆ビジネスに関する用語等についての知識・技能があるか、それらについて思考し、判断・表現ができているか、また、自らより深く学び主体的に学習に取り組もうとしているかといった観点で評価をします。

学習区分	課題回数	単元 レポート内容	教科書 (頁)	スクー リング	提出 期限	最終 締切日
前期	1	商業の学習ガイダンス ビジネスとコミュニケーション	8～56	5/4	5/19	6/3
	2	経済と流通の基礎	58～76	6/1	6/16	7/1
	3	さまざまなビジネス	78～112	6/8	6/23	7/8
	4					
	5					
	6					
後期	1	企業活動の基礎	114～140	9/28	10/14	10/28
	2	ビジネスと売買取引	142～158	10/12	10/28	11/11
	3	ビジネス計算 身近な地域のビジネス	160～195	11/15	12/1	12/16
	4					
	5					
	6					

科目 ビジネス・コミュニケーション (略称：ビジコミ)

目標・内容	ビジネスに関するコミュニケーションの基礎的な知識と技術を学びます。(ビジネスを円滑に進めるためのビジネスマナーを身につけたり、さまざまなビジネスの場面に応じたコミュニケーションの方法を身につけたり、外国人と接する場面では、外国の文化や商習慣を理解し、積極的にコミュニケーションをとる姿勢、ビジネス・コミュニケーションを学びます。) 教科書名 ビジネス・コミュニケーション〔7実教商業704〕
留意点・評価	＊レポートは空欄のないように提出してください。レポートに空欄があったり、正答が70%未満の場合、再提出とします。 ☆ビジネスに関するコミュニケーションについての知識・技能があるか、それらについて思考し、判断・表現ができているか、また、自らより深く学び主体的に学習に取り組もうとしているかを評価します。

学習区分	課題回数	単元 レポート内容	教科書 (頁)	スクー リング	提出 期限	最終 締切日
前期	1	ビジネスとコミュニケーション	5～20	5/4	5/19	6/3
	2	ビジネスマナーその1	21～49	6/1	6/16	7/1
	3	ビジネスマナーその2	50～70	6/8	6/23	7/8
	4					
	5					
	6					
後期	1	ビジネスにおける思考の方法とコミュニケーションその1	71～99	9/28	10/14	10/28
	2	ビジネスにおける思考の方法とコミュニケーションその2	100～118	10/12	10/28	11/11
	3	ビジネスと外国語	119～183	11/15	12/1	12/16
	4					
	5					
	6					

科目 情報処理 (略称：情処理)

目標・内容	ビジネスに関する情報を収集・処理・分析し、表現する知識と技術を学びます。 ローマ字入力およびマウスの操作はできるものとして実習を進めます。 表計算、文書処理、プレゼンテーションのソフトウェアを使って学習をします。 教科書名 最新情報処理Advanced Computing〔7 実教商業715〕
留意点・評価	＊スクーリングでは実習を行います。原則、プリンタ出力した実習課題をレポートに添付して提出してもらいます。よって、単元内容の異なるスクーリングに、前後期6回ずつ出席することを基本とします。 ＊レポートに空欄があったり、実習課題を添付していなかったり、正答が70%未満の場合、再提出とします。 ☆ビジネスに関する情報に対する知識・技能があるか、それらについて思考し、判断・表現ができているか、また、自らより深く学び主体的に学習に取り組もうとしているかを評価します。

学習区分	課題回数	単元レポート内容	教科書(頁)	スクーリング	提出期限	最終締切日
前期	1	企業活動と情報処理	5～36 118～123	5/4	5/19	6/3
	2	コンピュータシステムの概要	37～59 124～129	5/11	5/26	6/10
	3	情報通信ネットワークのしくみと構成	60～79 130～136	6/1	6/16	7/1
	4	インターネットの活用	80～91 137～143	6/8	6/23	7/8
	5	情報セキュリティの確保	92～108 144～171	6/22	7/7	7/22
	6	ビジネスと統計 情報の整列・検索・抽出	109～117 198～219	6/29	7/14	7/22
後期	1	グラフの作成 問題の発見と解決の方法	172～197 220～230	9/28	10/14	10/28
	2	ビジネス文書と表現	231～237	10/12	10/28	11/11
	3	基本文書の作成	238～273	10/26	11/10	11/25
	4	応用文書の作成	274～288	11/15	12/1	12/16
	5	プレゼンテーション	289～311	11/23	12/8	12/23
	6			11/30	12/15	12/23

科目 総合的な探究の時間

[実施日・レポート締切日]

実施日・開始時間		レポート最終締切日
7月16日（水） 13：00～ 7月20日（日） 9：00～ 9月18日（木） 13：00～ 9月21日（日） 9：00～	左記の実施日のうちいずれかに、一講座につき出席一回	受講当日（原則）

<注意点>

(1) 集合時間の厳守について

- ① 各講座A～Eの指示された集合場所・時間を守ること。通常のスクーリングと同じ。
- ② 講座AとBは、学校からの移動に個人の車・バイク等の利用は認めていない。また、現地集合でもない。病気等により特別配慮を求める場合は診断書等の提出が必要。
- ③ 指示されたバスや集合時間に遅れた場合は、欠席となる。

(2) 子供連れや友人等の同伴は認めていない。同伴を確認した場合は欠席とする。

(3) 途中離脱者（早退者）の扱いについて … 特別な事情がない場合は、当該講座の今年度の受講はできない。

(4) スマートフォン等は、学習上必要で許可が出ている時間以外に、使った場合や着信音等が鳴った場合は欠席となる。

(5) スクーリングカードは、できるだけ前日（前日が学校の休みの日の場合はそれより前）までに提出すること。予約や準備の都合があるため。

(6) 台風等で実施できない場合については、スクーリングカードの事前提出者のみに担当者から指示がある。

(7) 当日の朝6時に滋賀県内に「特別警報・暴風警報」が出ている場合は中止。ただし午後開催の講座は午前10時までに警報が解除されていれば実施する。

(8) 筆記用具は必ず持参のこと。講座によっては調べ学習にスマホ持参の指示がある。事前に郵送する講座別注意事項を参照のこと。

レポートは受講当日の提出が原則。講座によって最終締切日が設定されていることもあるので、担当者の指示に従うこと。

(9) レポート等で不合格になった場合は、不合格になった受講日以降の、同じ年度の同じ講座は受講でない。同じ年度に登録している別の講座は受講できる。

(10) 4回の実施日のいずれかで、一講座につき、一回の出席・合格で単位修得できる。

(11) 詳細については、事前に送るプリントを見て確認すること。

総合探究A “文学散歩”(学校集合・現地解散)

総合探究Aでは近在の貴重な文化遺産を訪ね、近江ゆかりの文学を体験的に学習します。7月には松尾芭蕉がひと夏暮らした「幻住庵」、9月には紫式部が『源氏物語』の構想を練ったという伝説のある「石山寺」を訪れます。

学校(視聴覚教室)では、講義される内容と板書を基に、その部分のレポートを完成させます(視聴覚教材も使います)。全員でバス移動後の現地学習では、文学散歩用のマップを手に各自で散策を行なったあと、自分が選んだ芭蕉の句についての解釈などを文章にまとめてレポートを仕上げます。いつもよりも主体的・能動的な学習になるので、そのつもりをして参加して下さい。

総合探究B “滋賀の歴史”(学校集合・現地解散)

私たちの生活している滋賀県は、昔、近江(おうみ)の国と呼ばれていました。自分たちが毎日、目にするものにも長い歴史があります。身近にある歴史的な建造物や史跡を実際に訪れ、それらの歴史についての学習を深めます。まずは校内で「滋賀の歴史」について学習をした後、7月は「石山寺」、9月は「瀬田唐橋」を中心に1時間程のフィールドワークを行います。当日は歩きやすい靴をはいて、暑さ対策をして参加してください。

総合探究C “わたしたちの暮らしと琵琶湖”(琵琶湖博物館集合・解散)

身近な琵琶湖の生態を知り、自分の生き方と結びつけた琵琶湖の保全について考えます。

7月・9月とも琵琶湖の生態・特性について、琵琶湖博物館で学びます。琵琶湖博物館の館内を巡り展示物を見ながらレポートを作成します。なおレポートには、自らテーマを決め作成・発表する課題があります。レポート作成には筆記用具と色鉛筆や色ペンが必要です。

総合探究D “びわ湖畔で観察と実習”(琵琶湖博物館集合・解散)

京都、大阪、兵庫、そしてもちろん滋賀の水がめ“びわ湖”の生態を知るとともに、私達の生活との関連を学びます。

烏丸半島の湖畔でのフィールドワーク、琵琶湖博物館の実習室をお借りして水質検査、顕微鏡でのプランクトン観察などを通して、琵琶湖の現状や水のことについて考えます。砂浜や草むらに入るので野外での活動に適した服装や帽子、飲料水の用意が必要です。(※終了後、琵琶湖博物館の見学ができます)

「Macでアニメーションを作ろう!!」

30秒程度のバラバラマンガ的なアニメーションをCAI教室のiPadとMacを使って作成します。具体的には、当日、iPadを使い基本となる素材（最低30コマ以上の絵）を作成します。それをCAI教室のパソコンに取り込み、パソコンのアプリなどを使って加工・編集および音楽を付けることで簡単なアニメーション作品を完成させます。そして、完成した作品を最後に発表し、鑑賞します。

なお、動画編集作業は、CAI教室のパソコンに入っている動画編集ソフトを使うので、最低限マウスやキーボードが使えることが必須です。また、長編などに挑みたい人は、事前に構想を考えておいてください。どのような作画にするか内容をある程度考えてくる方がスムーズに作業ができます。当日は完成させた映像にBGMや効果音をつけるので、音にこだわる人は、必ず「イヤホン」または「ヘッドホン」を持ってくるてください。

9 前期 時間割

第1週

月	日	時限	301	302	303	304	305	306	307	207	208	生物	物理	調理	商業	視聴覚	CAI	音楽	美術	書道	体育館
4	27 日	1	世探	言文	保育	数Ⅰ	英Ⅰ基	フード	英ⅡⅠ			人間	人間								
		2	地探	論国		数Ⅲ	数Ⅱ	日探	英ⅡⅢ				物理基				情ⅠB	音Ⅱ	美Ⅱ	書Ⅱ	
		3	世探	古探	家基		数Ⅱ	保健	文国								情ⅠB	音Ⅱ	美Ⅱ	書Ⅱ	
		SHR																			
		昼食																			
		4	地探	言文	保育	数Ⅰ	保健	日探	英ⅡⅡ			人間	人間								体①
		5	世探	論国		数A	英Ⅱ基	フード	文国				物理基				情ⅠA	音Ⅰ	美Ⅰ	書Ⅰ	体①
		6	地探	古探	家基	数B		日探	英ⅡⅠ			生物					情ⅠA	音Ⅰ	美Ⅰ	書Ⅰ	体①
		7																			

月	日	時限	301	302	303	304	305	306	307	207	208	生物	物理	調理	商業	視聴覚	CAI	音楽	美術	書道	体育館
4	30 水	SHR																			
		4	世探	言文	保育	数Ⅰ	英Ⅱ基	フード	英ⅡⅠ			人間	人間								
		5	地探	論国		数Ⅲ	数Ⅱ	日探	英ⅡⅢ				物理基				情ⅠB	音Ⅱ	美Ⅱ	書Ⅱ	
		6	世探	古探	家基		数Ⅱ	保健	文国								情ⅠB	音Ⅱ	美Ⅱ	書Ⅱ	
		7																			
5	1 木	SHR																			
		4	地探	言文	保育	数Ⅰ	保健	日探	英ⅡⅡ			人間	人間								体①
		5	世探	論国		数A	英Ⅱ基	フード	文国				物理基				情ⅠA	音Ⅰ	美Ⅰ	書Ⅰ	体①
		6	地探	古探	家基	数B		日探	英ⅡⅠ			生物					情ⅠA	音Ⅰ	美Ⅰ	書Ⅰ	体①
		7																			

質問日 (木)

月	日	時限	305	306	307
5	1 木	1	理科	国語	芸術
		2	英語	地歴・公民	情報・商業
		3	数学	家庭	保健体育

4/27(日)			4/30(水)		
科	目	教室	科	目	教室
1限(9:00)			4限(13:00)		
2限(10:00)			5限(14:00)		
3限(11:00)			6限(15:00)		
昼休み (SHRは11:55～)			5/1(木)		
4限(13:00)			4限(13:00)		
5限(14:00)			5限(14:00)		
6限(15:00)			6限(15:00)		

出席する科目を選んで記入し、
自分の時間割をつくらう！



月	日	時限	301	302	303	304	305	306	307	207	208	生物	物理	調理	商業	視聴覚	CAI	音楽	美術	書道	体育館
5	4	1	公共	言文基	体⑥	数Ⅲ	英Ⅱ基	英Ⅱ基	英Ⅱ基			生物基	化学基								
		2	地総	現国	ビジュミ	数Ⅰ	歴総		プレ基			生物基					ピ基	音Ⅰ	美Ⅰ	書Ⅰ	体②
		3	公共	文国	ビジュミ	論表Ⅱ	数Ⅰ基	家総	家総				地学基				ピ基	音Ⅰ	美Ⅰ	書Ⅰ	体②
		SHR																			
		昼食																			
		4	地総	言文基	体⑥	数Ⅱ	歴総		英Ⅱ基			生物基									
		5	公共	現国			数Ⅰ基	家総	家総				化学基				情処理	音Ⅰ	美Ⅰ	書Ⅰ	体③
	日	6	地総	文国	英ⅡⅡ	数Ⅰ	英Ⅱ基	歴総					地学基				情処理	音Ⅰ	美Ⅰ	書Ⅰ	体③
		7																			

月	日	時限	301	302	303	304	305	306	307	207	208	生物	物理	調理	商業	視聴覚	CAI	音楽	美術	書道	体育館
5	7	SHR																			
		4	公共	言文基	体⑥	数Ⅲ	英Ⅱ基		英Ⅱ基			生物基	化学基								
		5	地総	現国	ビジュミ	数Ⅰ	歴総		プレ基			生物基						音Ⅰ	美Ⅰ	書Ⅰ	体②
		6	公共	文国	ビジュミ	論表Ⅱ	数Ⅰ基	家総	家総				地学基				ピ基	音Ⅰ	美Ⅰ	書Ⅰ	体②
		7																			
5	8	SHR																			
		4	地総	言文基	体⑥	数Ⅱ	歴総		英Ⅱ基			生物基									
		5	公共	現国			数Ⅰ基	家総	家総				化学基				情処理	音Ⅰ	美Ⅰ	書Ⅰ	体③
		6	地総	文国	英ⅡⅡ	数Ⅰ	英Ⅱ基	歴総					地学基				情処理	音Ⅰ	美Ⅰ	書Ⅰ	体③
		7																			

質問日(木)

			5/4 (日)			5/7 (水)		
月	日	時限	305	306	307	科 目	教室	科 目
5	8	1	英語	地歴・公民	情報・商業			4限(13:00)
		2	数学	家庭	保健体育			5限(14:00)
		3	理科	国語	芸術			6限(15:00)
木		昼休み (SHRは11:55~)						5/8 (木)
								4限(13:00)
								5限(14:00)
								6限(15:00)

出席する科目を選んで記入し、
自分の時間割をつくらう！



月	日	時限	301	302	303	304	305	306	307	207	208	生物	物理	調理	商業	視聴覚	CAI	音楽	美術	書道	体育館
5	11 日	1	世探	現国基	国表	数B	英Ⅱ基	地探	英ⅡⅢ			人間	人間								体①
		2	日探	古探		英ⅡⅠ	数Ⅰ基	家総	家総								情処理	音Ⅲ	美Ⅲ	書Ⅲ	体①
		3	世探	文国	体⑤	数Ⅰ		地探					物理基				情処理	音Ⅲ	美Ⅲ	書Ⅲ	体①
		SHR																			
		昼食																			
		4	日探	現国基	体⑤	数A	英Ⅱ基	地探	英ⅡⅡ			人間	人間								体②
		5	世探	古探		数Ⅰ		論表Ⅰ					物理基					音Ⅱ	美Ⅱ	書Ⅱ	体②
		6	日探	文国	国表	英ⅡⅠ	数Ⅰ基	家総	家総			生物						音Ⅱ	美Ⅱ	書Ⅱ	
		7																			

月	日	時限	301	302	303	304	305	306	307	207	208	生物	物理	調理	商業	視聴覚	CAI	音楽	美術	書道	体育館
5	14 水	SHR																			
		4	世探	現国基	国表	数B	英Ⅱ基	地探	英ⅡⅢ			人間	人間								体①
		5	日探	古探		英ⅡⅠ	数Ⅰ基	家総	家総								情処理	音Ⅲ	美Ⅲ	書Ⅲ	体①
		6	世探	文国	体⑤	数Ⅰ		地探					物理基				情処理	音Ⅲ	美Ⅲ	書Ⅲ	体①
		7																			
5	15 木	SHR																			
		4	日探	現国基	体⑤	数A	英Ⅱ基	地探	英ⅡⅡ			人間	人間								体②
		5	世探	古探		数Ⅰ		論表Ⅰ					物理基					音Ⅱ	美Ⅱ	書Ⅱ	体②
		6	日探	文国	国表	英ⅡⅠ	数Ⅰ基	家総	家総			生物						音Ⅱ	美Ⅱ	書Ⅱ	
		7																			

質問日(木)

月	日	時限	305	306	307
5	15 木	1	数学	家庭	保健体育
		2	理科	国語	芸術
		3	英語	地歴・公民	情報・商業

5/11(日)			5/14(水)		
科	目	教室	科	目	教室
1限(9:00)			4限(13:00)		
2限(10:00)			5限(14:00)		
3限(11:00)			6限(15:00)		
昼休み (SHRは11:55～)			5/15(木)		
4限(13:00)			4限(13:00)		
5限(14:00)			5限(14:00)		
6限(15:00)			6限(15:00)		

出席する科目を選んで記入し、
自分の時間割をつくろう！



月	日	時限	301	302	303	304	305	306	307	207	208	生物	物理	調理	商業	視聴覚	CAI	音楽	美術	書道	体育館
5	25 日	1	地探	古探			数Ⅰ基	日探	英ⅡⅠ			生物	地学基								体③
		2	世探	論国	プレ基	数Ⅱ	英Ⅱ基	家総	家総			生物基					情ⅠA			書Ⅰ	体③
		3	地探	文国	言文	数Ⅲ	保健						化学基				情ⅠA			書Ⅰ	
		SHR 昼食																			
		4	世探	古探		数A	英Ⅱ基	日探	英ⅡⅠ			生物基						音Ⅰ	美Ⅰ		体①
		5	地探	論国		数B	保健	家総	家総			地学基					情ⅠB	音Ⅰ	美Ⅰ	書Ⅰ	体①
		6	世探	文国	言文	論表Ⅱ	数Ⅰ基	日探	英ⅡⅡ			生物基	化学基				情ⅠB	音Ⅰ	美Ⅰ		体①
		7																			

月	日	時限	301	302	303	304	305	306	307	207	208	生物	物理	調理	商業	視聴覚	CAI	音楽	美術	書道	体育館
5	28 水	SHR																			
		4	地探	古探			数Ⅰ基	日探	英ⅡⅠ			生物	地学基								体③
		5	世探	論国	プレ基	数Ⅱ	英Ⅱ基	家総	家総			生物基					情ⅠA			書Ⅰ	体③
		6	地探	文国	言文	数Ⅲ	保健						化学基				情ⅠA			書Ⅰ	
		7																			
5	29 木	SHR																			
		4	世探	古探		数A	英Ⅱ基	日探	英ⅡⅠ			生物基						音Ⅰ	美Ⅰ		体①
		5	地探	論国		数B	保健	家総	家総			地学基					情ⅠB	音Ⅰ	美Ⅰ	書Ⅰ	体①
		6	世探	文国	言文	論表Ⅱ	数Ⅰ基	日探	英ⅡⅡ			生物基	化学基				情ⅠB	音Ⅰ	美Ⅰ		体①
		7																			

質問日(木)

月	日	時限	305	306	307
5	29 木	1	理科	国語	芸術
		2	英語	地歴・公民	情報・商業
		3	数学	家庭	保健体育

5/25 (日)			5/28 (水)		
科	目	教室	科	目	教室
1限(9:00)			4限(13:00)		
2限(10:00)			5限(14:00)		
3限(11:00)			6限(15:00)		
昼休み (SHRは11:55～)			5/29 (木)		
4限(13:00)			4限(13:00)		
5限(14:00)			5限(14:00)		
6限(15:00)			6限(15:00)		

出席する科目を選んで記入し、
自分の時間割をつくらう！



月	日	時限	301	302	303	304	305	306	307	207	208	生物	物理	調理	商業	視聴覚	CAI	音楽	美術	書道	体育館
6	1 日	1	地総	現国		数A	英コI基	歴総	保育			人間	人間								体③
		2	公共	言文基	ビジコミ	数I	英コII	英コII	フード				物理基				ビ基	音II	美II	書II	体③
		3	地総	古探	ビジコミ	体⑥	数I基	歴総	家基			生物					ビ基	音II	美II	書II	
		SHR																			
		昼食																			
		4	公共	現国	プレ基	数III	英コI基	歴総	保育			人間	人間								体②
		5	地総	言文基		数I			フード				物理基				情処理	音III	美III	書III	体②
		6	公共	古探	英コIII	体⑥	数I基	論表I	家基								情処理	音III	美III	書III	
		7																			

月	日	時限	301	302	303	304	305	306	307	207	208	生物	物理	調理	商業	視聴覚	CAI	音楽	美術	書道	体育館
6	4 水	SHR																			
		4	地総	現国		数A	英コI基	歴総	保育			人間	人間								体③
		5	公共	言文基	ビジコミ	数I	英コII	英コII	フード				物理基				ビ基	音II	美II	書II	体③
		6	地総	古探	ビジコミ	体⑥	数I基	歴総	家基			生物					ビ基	音II	美II	書II	
		7																			
6	5 木	SHR																			
		4	公共	現国	プレ基	数III	英コI基	歴総	保育			人間	人間								体②
		5	地総	言文基		数I			フード				物理基				情処理	音III	美III	書III	体②
		6	公共	古探	英コIII	体⑥	数I基	論表I	家基								情処理	音III	美III	書III	
		7																			

質問日(木)

月	日	時限	305	306	307
6	5 木	1	英語	地歴・公民	情報・商業
		2	数学	家庭	保健体育
		3	理科	国語	芸術

6/1 (日)			6/4 (水)		
	科 目	教 室		科 目	教 室
1限(9:00)			4限(13:00)		
2限(10:00)			5限(14:00)		
3限(11:00)			6限(15:00)		
昼休み (SHRは11:55~)			6/5 (木)		
4限(13:00)			4限(13:00)		
5限(14:00)			5限(14:00)		
6限(15:00)			6限(15:00)		

出席する科目を選んで記入し、
自分の時間割をつくらう！



月	日	時限	301	302	303	304	305	306	307	207	208	生物	物理	調理	商業	視聴覚	CAI	音楽	美術	書道	体育館
6	8 日	1	日探	現国基	国表	数Ⅰ	英Ⅱ基	家総	家総			生物基	化学基								体①
		2	地探	古探		数A		世探	英ⅡⅠ			生物基					情処理			書Ⅰ	体①
		3	日探	文国	体⑤	数B		論表Ⅱ					地学基				情処理			書Ⅰ	体①
		SHR																			
		昼食																			
		4	地探	現国基	国表	数Ⅰ		世探	英ⅡⅠ			生物	地学基					音Ⅰ	美Ⅰ		体②
		5	日探	古探	ビジコミ	数Ⅲ	英Ⅱ基	家総	家総				化学基				ピ基	音Ⅰ	美Ⅰ	書Ⅰ	体②
		6	地探	文国	ビジコミ	数Ⅱ	体⑤	世探	英ⅡⅡ			生物基					ピ基	音Ⅰ	美Ⅰ		
		7																			

月	日	時限	301	302	303	304	305	306	307	207	208	生物	物理	調理	商業	視聴覚	CAI	音楽	美術	書道	体育館
6	11 水	SHR																			
		4	日探	現国基	国表	数Ⅰ	英Ⅱ基	家総	家総			生物基	化学基								体①
		5	地探	古探		数A		世探	英ⅡⅠ			生物基					情処理			書Ⅰ	体①
		6	日探	文国	体⑤	数B		論表Ⅱ					地学基				情処理			書Ⅰ	体①
		7																			
6	12 木	SHR																			
		4	地探	現国基	国表	数Ⅰ		世探	英ⅡⅠ			生物	地学基					音Ⅰ	美Ⅰ		体②
		5	日探	古探	ビジコミ	数Ⅲ	英Ⅱ基	家総	家総				化学基				ピ基	音Ⅰ	美Ⅰ	書Ⅰ	体②
		6	地探	文国	ビジコミ	数Ⅱ	体⑤	世探	英ⅡⅡ			生物基					ピ基	音Ⅰ	美Ⅰ		
		7																			

質問日(木)

月	日	時限	305	306	307
6	12 木	1	数学	家庭	保健体育
		2	理科	国語	芸術
		3	英語	地歴・公民	情報・商業

6/8 (日)			6/11 (水)		
科	目	教室	科	目	教室
1限(9:00)			4限(13:00)		
2限(10:00)			5限(14:00)		
3限(11:00)			6限(15:00)		
昼休み (SHRは11:55～)			6/12 (木)		
4限(13:00)			4限(13:00)		
5限(14:00)			5限(14:00)		
6限(15:00)			6限(15:00)		

出席する科目を選んで記入し、
自分の時間割をつくらう！



月	日	時限	301	302	303	304	305	306	307	207	208	生物	物理	調理	商業	視聴覚	CAI	音楽	美術	書道	体育館
6	22 日	1	公共	英Ⅱ I	古探	数A	保健	保育	日探			人間	人間								
		2	地探	言文基	国表	数B	体⑥	論表Ⅰ	英ⅡⅢ				物理基				情処理	音Ⅱ	美Ⅱ	書Ⅱ	
		3	世探		言文	歴総	数Ⅰ基	家総	家総								情処理	音Ⅱ	美Ⅱ	書Ⅱ	
		SHR																			
		昼食																			
		4	公共	英Ⅱ I	古探	歴総	数Ⅰ基	家総	家総			人間	人間								体③
		5	地探	言文基	国表	数Ⅱ		論表Ⅱ	体⑥				物理基				情ⅠA	音Ⅲ	美Ⅲ	書Ⅲ	体③
		6	世探	英ⅡⅡ	言文	数Ⅲ	保健	保育	日探			生物					情ⅠA	音Ⅲ	美Ⅲ	書Ⅲ	
		7																			

月	日	時限	301	302	303	304	305	306	307	207	208	生物	物理	調理	商業	視聴覚	CAI	音楽	美術	書道	体育館
6	25 水	SHR																			
		4	公共	英Ⅱ I	古探	数A	保健	保育	日探			人間	人間								
		5	地探	言文基	国表	数B	体⑥	論表Ⅰ	英ⅡⅢ				物理基				情処理	音Ⅱ	美Ⅱ	書Ⅱ	
		6	世探		言文	歴総	数Ⅰ基	家総	家総								情処理	音Ⅱ	美Ⅱ	書Ⅱ	
		7																			
6	26 木	SHR																			
		4	公共	英Ⅱ I	古探	歴総	数Ⅰ基	家総	家総			人間	人間								体③
		5	地探	言文基	国表	数Ⅱ		論表Ⅱ	体⑥				物理基				情ⅠA	音Ⅲ	美Ⅲ	書Ⅲ	体③
		6	世探	英ⅡⅡ	言文	数Ⅲ	保健	保育	日探			生物					情ⅠA	音Ⅲ	美Ⅲ	書Ⅲ	
		7																			

質問日(木)

月	日	時限	305	306	307
6	26 木	1	理科	国語	芸術
		2	英語	地歴・公民	情報・商業
		3	数学	家庭	保健体育

6/22 (日)			6/25 (水)		
科	目	教室	科	目	教室
1限(9:00)			4限(13:00)		
2限(10:00)			5限(14:00)		
3限(11:00)			6限(15:00)		
昼休み (SHRは11:55～)			6/26 (木)		
4限(13:00)			4限(13:00)		
5限(14:00)			5限(14:00)		
6限(15:00)			6限(15:00)		

出席する科目を選んで記入し、
自分の時間割をつくらう！



月	日	時限	301	302	303	304	305	306	307	207	208	生物	物理	調理	商業	視聴覚	CAI	音楽	美術	書道	体育館
6	29 日	1	日探	文国	プレ基	数I	地総	家総	家総			生物基									
		2	世探	論国	現国	数I基	数I基		体⑤				地学基				情処理	音I	美I	書I	
		3	地探	現国基	家基	数II	英コI基	フード	英コI			生物	化学基				情処理	音I	美I	書I	
		SHR																			
		昼食																			
		4	日探	文国		数I	地総	家総	家総			生物基	地学基								体①
		5	世探	論国	現国	数B	数I基		体⑤				化学基				情I B				体①
		6	地探	現国基	家基	数B	英コI基	フード	英コI			生物基					情I B				体①
		7																			

月	日	時限	301	302	303	304	305	306	307	207	208	生物	物理	調理	商業	視聴覚	CAI	音楽	美術	書道	体育館
7	2 水	SHR																			
		4	日探	文国	プレ基	数I	地総	家総	家総			生物基									
		5	世探	論国	現国	数II	数I基		体⑤				地学基				情処理	音I	美I	書I	
		6	地探	現国基	家基	数II	英コI基	フード	英コI			生物	化学基				情処理	音I	美I	書I	
		7																			
7	3 木	SHR																			
		4	日探	文国		数I	地総	家総	家総			生物基	地学基								体①
		5	世探	論国	現国	数B	数I基		体⑤				化学基				情I B				体①
		6	地探	現国基	家基	数B	英コI基	フード	英コI			生物基					情I B				体①
		7																			

質問日(木)

月	日	時限	305	306	307
7	3 木	1	英語	地歴・公民	情報・商業
		2	数学	家庭	保健体育
		3	理科	国語	芸術

6/29 (日)			7/2 (水)		
科	目	教室	科	目	教室
1限(9:00)			4限(13:00)		
2限(10:00)			5限(14:00)		
3限(11:00)			6限(15:00)		
昼休み (SHRは11:55~)			7/3 (木)		
4限(13:00)			4限(13:00)		
5限(14:00)			5限(14:00)		
6限(15:00)			6限(15:00)		

出席する科目を選んで記入し、
自分の時間割をつくらう！



月	日	時限	301	302	303	304	305	306	307	207	208	生物	物理	調理	商業	視聴覚	CAI	音楽	美術	書道	体育館
7	6 日	1						英コII													体②
		2										生物								書Ⅲ	体②
		3						英コI基												書Ⅲ	
		SHR																			
		昼食																			
		4						英コI													体③
		5																音Ⅲ	美Ⅲ		体③
		6																音Ⅲ	美Ⅲ		
		7																			

月	日	時限	301	302	303	304	305	306	307	207	208	生物	物理	調理	商業	視聴覚	CAI	音楽	美術	書道	体育館
7	9 水	SHR																			
		4						英コII													体②
		5										生物								書Ⅲ	体②
		6						英コI基												書Ⅲ	
		7																			
7	10 木	SHR																			
		4						英コI													体③
		5																音Ⅲ	美Ⅲ		体③
		6																音Ⅲ	美Ⅲ		
		7																			

質問日(木)

月	日	時限	305	306	307
7	10 木	1	数学	家庭 国語	保健体育
		2	理科		芸術
		3	英語	地歴・公民 情報・商業	

出席する科目を選んで記入し、
自分の時間割をつくらう！



7/6 (日)			7/9 (水)		
	科 目	教 室		科 目	教 室
1限(9:00)			4限(13:00)		
2限(10:00)			5限(14:00)		
3限(11:00)			6限(15:00)		
昼休み (SHRは11:55～)			7/10 (木)		
4限(13:00)			4限(13:00)		
5限(14:00)			5限(14:00)		
6限(15:00)			6限(15:00)		

前 期 一 斉 試 験

月 日	時限	303	304	305	306	307
8月20日 (水) 一斉試験	S H R					
	4	家基	数B	地総	現国	化学基
	5	世探	英コⅡ	情Ⅰ	生物	重複
	6	論国	数A	体⑤	政経	重複
8月21日 (木) 一斉試験	7					重複
	S H R					
	4	プレ基礎	日探	家総	古探	
	5	現国基	生物基	英コⅠ基	体⑥	重複
	6	国表	ビジコミ	数Ⅰ基	地学基	重複
	7					重複

月 日	時限	303	304	305	306	307
8月24日 (日) 一斉試験	1	家基	数B	地総	現国	化学基
	2	世探	英コⅡ	情Ⅰ	生物	重複
	3	論国	数A	体⑤	政経	重複
	S H R					
	昼食					
	4	プレ基礎	日探	家総	古探	重複
	5	現国基	生物基	英コⅠ基	体⑥	重複
	6	国表	ビジコミ	数Ⅰ基	地学基	重複
	7					重複

月 日	時限	303	304	305	306	307
8月27日 (水) 一斉試験	S H R					
	4	倫理	英コⅢ	保健	数Ⅰ	物理・地学
	5	フード	言文	歴総	論表Ⅰ	重複
	6	数Ⅲ	文国	人間	情処理	重複
8月28日 (木) 一斉試験	7					重複
	S H R					
	4	論表Ⅱ	物理基	公共	言文基	
	5	英コⅠ	化学	ビ基	地探	重複
	6	保育	数Ⅱ			重複
	7					重複

月 日	時限	303	304	305	306	307
8月31日 (日) 一斉試験	1	倫理	英コⅢ	保健	数Ⅰ	物理・地学
	2	フード	言文	歴総	論表Ⅰ	重複
	3	数Ⅲ	文国	人間	情処理	重複
	S H R					
	昼食					
	4	論表Ⅱ	物理基	公共	言文基	重複
	5	英コⅠ	化学	ビ基	地探	重複
	6	保育	数Ⅱ			重複
	7					重複

*「重複試験(受験科目の試験時間が重なっている場合)」について

- (ア)「重複試験」は、受験する前日(職員が勤務しない日の場合はそれ以前)までに、教員に対面もしくは電話で重複手続きをしてもらうこと。(試験当日申し出ても受験できない)。
- (イ)当日の重なる時間より後の、直近の「重複試験時間」(当日中)に受験すること。
- (ウ)307教室(重複教室)で受験すること。

前 期 臨 時 ・ 追 試 験

月 日	時限	303	304	305	306	307
9月3日 (水) 臨時・ 追試験	4	現国・言文・古探	日探・歴総・政経	人間・生物基・生物・化学	プ基・英Ⅰ・英Ⅱ・英Ⅲ	
	5	保健	論国・国表	ビジコミ・情処理	家基・保育	重複
	6	現国基・言文基・文国	地総・地探・倫理	体⑥	物理基・化学基・地学基・物理・地学	重複
	7					重複
9月4日 (木) 臨時・ 追試験	4	体⑤	数Ⅰ基・数Ⅲ・数A	世探・公共	英Ⅰ基・論表Ⅰ・論表Ⅱ	
	5	数Ⅰ・数Ⅱ・数B	ビ基・情Ⅰ		家総・フード	重複
	6					重複
	7					重複

月 日	時限	303	304	305	306	307
9月7日 (日) 臨時・ 追試験	1	現国・言文・古探	日探・歴総・政経	人間・生物基・生物・化学	プ基・英Ⅰ・英Ⅱ・英Ⅲ	
	2	保健	論国・国表	ビジコミ・情処理	家基・保育	重複
	3	現国基・言文基・文国	地総・地探・倫理	体⑥	物理基・化学基・地学基・物理・地学	重複
	昼食					
	4	体⑤	数Ⅰ基・数Ⅲ・数A	世探・公共	英Ⅰ基・論表Ⅰ・論表Ⅱ	重複
	5	数Ⅰ・数Ⅱ・数B	ビ基・情Ⅰ		家総・フード	重複
	6					重複
	7					重複

月 日	時限	303	304	305	306	307
9月10日 (水) 臨時・ 追試験	4	数Ⅰ・数Ⅱ・数B	ビ基・情Ⅰ	体⑥	家総・フード	
	5	体⑤	数Ⅰ基・数Ⅲ・数A	世探・公共	英Ⅰ基・論表Ⅰ・論表Ⅱ	重複
	6	現国基・言文基・文国	地総・地探・倫理	ビジコミ・情処理	物理基・化学基・地学基・物理・地学	重複
	7					重複
9月11日 (木) 臨時・ 追試験	4	保健	論国・国表	人間・生物基・生物・化学	家基・保育	
	5	現国・言文・古探	日探・歴総・政経		プ基・英Ⅰ・英Ⅱ・英Ⅲ	重複
	6					重複
	7					重複

月 日	時限	303	304	305	306	307
9月14日 (日) 臨時・ 追試験	1	数Ⅰ・数Ⅱ・数B	ビ基・情Ⅰ	体⑥	家総・フード	
	2	体⑤	数Ⅰ基・数Ⅲ・数A	世探・公共	英Ⅰ基・論表Ⅰ・論表Ⅱ	重複
	3	現国基・言文基・文国	地総・地探・倫理	ビジコミ・情処理	物理基・化学基・地学基・物理・地学	重複
	昼食					
	4	保健	論国・国表	人間・生物基・生物・化学	家基・保育	重複
	5	現国・言文・古探	日探・歴総・政経		プ基・英Ⅰ・英Ⅱ・英Ⅲ	重複
	6					重複
	7					重複

* 「重複試験(受験科目の試験時間が重なっている場合)」について

- (ア)「重複試験」は、受験する前日(職員が勤務しない日の場合はそれ以前)までに、教員に対面もしくは電話で重複手続きをしてもらうこと。(試験当日申し出ても受験できない)。
- (イ)当日の重なる時間より後の、直近の「重複試験時間」(当日中)に受験すること。
- (ウ)307教室(重複教室)で受験すること。

10 後期 時間割

第1週

月	日	時限	301	302	303	304	305	306	307	207	208	生物	物理	調理	商業	視聴覚	CAI	音楽	美術	書道	体育館
9	28 日	1	世探	文国	地探	数Ⅱ	英Ⅱ基	古探	英ⅡI			生物基	地学基								体③
		2	日探	国表	ビジコミ	英ⅡⅢ	数Ⅰ基	家総	家総			生物基					ビ基	音Ⅱ	美Ⅱ	書Ⅱ	体③
		3	世探	言文基	ビジコミ	数Ⅰ	保健	論表Ⅰ					物理基				ビ基	音Ⅱ	美Ⅱ	書Ⅱ	
		SHR																			
		昼食																			
		4	日探	文国	地探	数Ⅰ	保健		英ⅡI			生物基									体①
		5	世探	国表			数Ⅰ基	家総	家総				地学基				情処理	音Ⅰ	美Ⅰ	書Ⅰ	体①
		6	日探	言文基	地探	数B	英Ⅱ基	古探	英ⅡⅡ			生物	物理基				情処理	音Ⅰ	美Ⅰ	書Ⅰ	体①
		7																			

月	日	時限	301	302	303	304	305	306	307	207	208	生物	物理	調理	商業	視聴覚	CAI	音楽	美術	書道	体育館
10	1 水	SHR																			
		4	世探	文国	地探	数Ⅱ	英Ⅱ基	古探	英ⅡI			生物基	地学基								体③
		5	日探	国表	ビジコミ	英ⅡⅢ	数Ⅰ基	家総	家総			生物基					ビ基	音Ⅱ	美Ⅱ	書Ⅱ	体③
		6	世探	言文基	ビジコミ	数Ⅰ	保健	論表Ⅰ					物理基				ビ基	音Ⅱ	美Ⅱ	書Ⅱ	
		7																			
10	2 木	SHR																			
		4	日探	文国	地探	数Ⅰ	保健		英ⅡI			生物基									体①
		5	世探	国表			数Ⅰ基	家総	家総				地学基				情処理	音Ⅰ	美Ⅰ	書Ⅰ	体①
		6	日探	言文基	地探	数B	英Ⅱ基	古探	英ⅡⅡ			生物	物理基				情処理	音Ⅰ	美Ⅰ	書Ⅰ	体①
		7																			

質問日(木)

月	日	時限	305	306	307
10	2 木	1	英語	地歴・公民	芸術
		2	数学	家庭	情報・商業
		3	理科	国語	保健体育

9/28 (日)			10/1 (水)		
科	目	教室	科	目	教室
1限(9:00)			4限(13:00)		
2限(10:00)			5限(14:00)		
3限(11:00)			6限(15:00)		
昼休み (SHRは11:55～)			10/2 (木)		
4限(13:00)			4限(13:00)		
5限(14:00)			5限(14:00)		
6限(15:00)			6限(15:00)		

出席する科目を選んで記入し、
自分の時間割をつくらう！



月	日	時限	301	302	303	304	305	306	307	207	208	生物	物理	調理	商業	視聴覚	CAI	音楽	美術	書道	体育館
10	5 日	1	地総	現国基	数Ⅲ	英コⅠ基	フード	英コⅠ				人間	人間								体③
		2	公共	言文	数Ⅰ	歴総	ブレ基	保育									情ⅠB	音Ⅰ	美Ⅰ	書Ⅰ	体③
		3	地総	文国	家基	体⑥	数Ⅰ基	論表Ⅱ					化学基				情ⅠB	音Ⅰ	美Ⅰ	書Ⅰ	
		SHR																			
		昼食																			
		4	公共	現国基	家基	体⑥	数Ⅰ基	歴総	英コⅡ			人間	人間								
		5	地総		言文	数Ⅰ	英コⅠ基	保育					化学基				情ⅠA	音Ⅰ	美Ⅰ	書Ⅰ	体②
		6	公共	文国		数A	歴総	フード	英コⅠ			生物					情ⅠA	音Ⅰ	美Ⅰ	書Ⅰ	体②
		7																			

月	日	時限	301	302	303	304	305	306	307	207	208	生物	物理	調理	商業	視聴覚	CAI	音楽	美術	書道	体育館
10	8 水	SHR																			
		4	地総	現国基		数Ⅲ	英コⅠ基	フード	英コⅠ			人間	人間								体③
		5	公共		言文	数Ⅰ	歴総	ブレ基	保育								情ⅠB	音Ⅰ	美Ⅰ	書Ⅰ	体③
		6	地総	文国	家基	体⑥	数Ⅰ基	論表Ⅱ					化学基				情ⅠB	音Ⅰ	美Ⅰ	書Ⅰ	
		7																			
10	9 木	SHR																			
		4	公共	現国基	家基	体⑥	数Ⅰ基	歴総	英コⅡ			人間	人間								
		5	地総		言文	数Ⅰ	英コⅠ基	保育					化学基				情ⅠA	音Ⅰ	美Ⅰ	書Ⅰ	体②
		6	公共	文国		数A	歴総	フード	英コⅠ			生物					情ⅠA	音Ⅰ	美Ⅰ	書Ⅰ	体②
		7																			

質問日(木)

月	日	時限	305	306	307
10	9 木	1	数学	家庭	情報・商業
		2	理科	国語	保健体育
		3	英語	地歴・公民	芸術

出席する科目を選んで記入し、
自分の時間割をつくろう！



			10/9 (木)		
			昼休み (SHRは11:55～)		
			4限(13:00)		4限(13:00)
			5限(14:00)		5限(14:00)
			6限(15:00)		6限(15:00)

出席する科目を選んで記入し、
自分の時間割をつくらう！



月	日	時限	301	302	303	304	305	306	307	207	208	生物	物理	調理	商業	視聴覚	CAI	音楽	美術	書道	体育館
10	12	1	日探	文国	現国	数A	英コI基	世探	英コI				地学基								体①
		2	地探	論国		数II	英コI基	英コIII	英コIII			生物基					情処理	音III	美III	書III	体①
		3	日探	古探		体⑤	数I基	家総	家総				物理基				情処理	音III	美III	書III	体①
		SHR																			
		昼食																			
		4	地探	文国	現国	数III	英コI基	世探	英コI			生物基	物理基								体②
		5	日探	論国	ビジコミ	数B		家総	家総			地学基					ピ基	音II	美II	書II	体②
		6	地探	古探	ビジコミ	体⑤	数I基	世探	論表I			生物基					ピ基	音II	美II	書II	
		7																			

月	日	時限	301	302	303	304	305	306	307	207	208	生物	物理	調理	商業	視聴覚	CAI	音楽	美術	書道	体育館
10	15	SHR																			
		4	日探	文国	現国	数A		世探	英コI				地学基								体①
		5	地探	論国		数II	英コI基	英コIII	英コIII			生物基					情処理	音III	美III	書III	体①
		6	日探	古探		体⑤	数I基	家総	家総				物理基				情処理	音III	美III	書III	体①
		7																			
10	16	SHR																			
		4	地探	文国	現国	数III	英コI基	世探	英コI			生物基	物理基								体②
		5	日探	論国	ビジコミ	数B		家総	家総			地学基					ピ基	音II	美II	書II	体②
		6	地探	古探	ビジコミ	体⑤	数I基	世探	論表I			生物基					ピ基	音II	美II	書II	
		7																			

質問日(木)

月	日	時限	305	306	307
10	16	1	理科	国語	保健体育
		2	英語	地歴・公民	芸術
		3	数学	家庭	情報・商業
木			昼休み (SHRは11:55~)		
			4限(13:00)		
			5限(14:00)		
			6限(15:00)		
			10/16 (木)		
			4限(13:00)		
			5限(14:00)		
			6限(15:00)		

出席する科目を選んで記入し、
自分の時間割をつくらう！



第4週

月	日	時限	301	302	303	304	305	306	307	207	208	生物	物理	調理	商業	視聴覚	CAI	音楽	美術	書道	体育館
10	26 日	1	地探	言文基	数Ⅲ	数Ⅰ	英Ⅱ基	家総	家総			人間	人間								
		2	日探	古探	世探	数Ⅰ	保健	プレ基	プレ基			化学基	化学基				情処理			書Ⅰ	
		3	地探	国表			数Ⅰ基	論表Ⅱ				生物	生物				情処理			書Ⅰ	体①
		SHR																			
		昼食																			
		4	日探	言文基	世探	数Ⅱ	保健	家総	家総			人間	人間					音Ⅰ	美Ⅰ		体①
		5	地探	古探			数Ⅰ基	英Ⅱ基	英Ⅱ基									音Ⅰ	美Ⅰ	書Ⅰ	体①
		6	日探	国表	世探	数Ⅰ	英Ⅱ基	英Ⅲ基	英Ⅲ基				化学基	フード				音Ⅰ	美Ⅰ		
		7																			

月	日	時限	301	302	303	304	305	306	307	207	208	生物	物理	調理	商業	視聴覚	CAI	音楽	美術	書道	体育館
10	29 水	SHR																			
		4	地探	言文基		数Ⅲ	英Ⅱ基	家総	家総			人間	人間								
		5	日探	古探	世探	数Ⅰ	保健	プレ基	プレ基			化学基	化学基				情処理			書Ⅰ	
		6	地探	国表			数Ⅰ基	論表Ⅱ				生物	生物				情処理			書Ⅰ	体①
10	30 木	7																			
		SHR																			
		4	日探	言文基	世探	数Ⅱ	保健	家総	家総			人間	人間					音Ⅰ	美Ⅰ		体①
		5	地探	古探			数Ⅰ基	英Ⅱ基	英Ⅱ基									音Ⅰ	美Ⅰ	書Ⅰ	体①
		6	日探	国表	世探	数Ⅰ	英Ⅱ基	英Ⅲ基	英Ⅲ基				化学基	フード				音Ⅰ	美Ⅰ		
		7																			

質問日(木)

月	日	時限	305	306	307
10	30 木	1	英語	地歴・公民	芸術
		2	数学	家庭	情報・商業
		3	理科	国語	保健体育

出席する科目を選んで記入し、
自分の時間割をつくろう！

			10/26 (日)			10/29 (水)		
1限(9:00)						4限(13:00)		
2限(10:00)						5限(14:00)		
3限(11:00)						6限(15:00)		
			昼休み (SHRは11:55～)					
4限(13:00)						4限(13:00)		
5限(14:00)						5限(14:00)		
6限(15:00)						6限(15:00)		
			10/30 (木)					
4限(13:00)						4限(13:00)		
5限(14:00)						5限(14:00)		
6限(15:00)						6限(15:00)		

出席する科目を選んで記入し、
自分の時間割をつくらう！



月	日	時限	301	302	303	304	305	306	307	207	208	生物	物理	調理	商業	視聴覚	CAI	音楽	美術	書道	体育館
11月	2日	1	公共	古探	現国基	数B	歴総	家基				生物基									体②
		2	地総			数Ⅲ	英Ⅰ基		保育			生物	地学基				情ⅠA			書Ⅲ	体②
		3	公共	文国	体⑥	数Ⅰ	歴総	言文	英Ⅰ				物理基				情ⅠA			書Ⅲ	
		SHR																			
		昼食																			
		4	地総	古探	現国基	数Ⅱ	英Ⅰ基	家基	英Ⅰ			生物基	物理基								体③
		5	公共			数A	歴総		保育				地学基				情ⅠB	音Ⅲ	美Ⅲ		体③
		6	地総	文国	体⑥	数Ⅰ	論表Ⅰ	言文	英Ⅰ			生物基					情ⅠB	音Ⅲ	美Ⅲ		
		7																			

月	日	時限	301	302	303	304	305	306	307	207	208	生物	物理	調理	商業	視聴覚	CAI	音楽	美術	書道	体育館
11月	5日	SHR																			
		4	公共	古探	現国基	数B	歴総	家基				生物基									体②
		5	地総			数Ⅲ	英Ⅰ基		保育			生物	地学基				情ⅠA			書Ⅲ	体②
		6	公共	文国	体⑥	数Ⅰ	歴総	言文	英Ⅰ				物理基				情ⅠA			書Ⅲ	
		7																			
11月	6日	SHR																			
		4	地総	古探	現国基	数Ⅱ	英Ⅰ基	家基	英Ⅰ			生物基	物理基								体③
		5	公共			数A	歴総		保育				地学基				情ⅠA	音Ⅲ	美Ⅲ		体③
		6	地総	文国	体⑥	数Ⅰ	論表Ⅰ	言文	英Ⅰ			生物基					情ⅠB	音Ⅲ	美Ⅲ		
		7															情ⅠB	音Ⅲ	美Ⅲ		

質問日(木)

月	日	時限	305	306	307
11月	6日	1	数学	家庭	情報・商業
		2	理科	国語	保健体育
		3	英語	地歴・公民	芸術

出席する科目を選んで記入し、
自分の時間割をつくらう！



11/2 (日)			11/5 (水)		
科	目	教室	科	目	教室
1限(9:00)			4限(13:00)		
2限(10:00)			5限(14:00)		
3限(11:00)			6限(15:00)		
昼休み (SHRは11:55～)			11/6 (木)		
4限(13:00)			4限(13:00)		
5限(14:00)			5限(14:00)		
6限(15:00)			6限(15:00)		

月	日	時限	301	302	303	304	305	306	307	207	208	生物	物理	調理	商業	視聴覚	CAI	音楽	美術	書道	体育館
11	15	1	日探	文国	現国	数A	英コI基	フード	プレ基				化学基								
		2	地探	論国		数B	世探	英コI									情処理	音II	美II	書II	体②
		3	日探	古探		体⑤	数I基	論表II				人間	人間				情処理	音II	美II	書II	体②
		SHR																			
		昼食																			
		4	地探	文国	現国	体⑤	数I基	世探	英コII			人間	人間								体①
		5	日探	論国	ビジコミ	数II		フード				化学基					ピ基	音III	美III	書III	体①
	土	6	地探	古探	ビジコミ	数III	英コI基	世探	英コI			生物		家総			ピ基	音III	美III	書III	体①
		7																			

月	日	時限	301	302	303	304	305	306	307	207	208	生物	物理	調理	商業	視聴覚	CAI	音楽	美術	書道	体育館
11	19	SHR																			
		4	日探	文国	現国	数A	英コI基	フード	プレ基				化学基								
		5	地探	論国		数B	世探	英コI									情処理	音II	美II	書II	体②
		6	日探	古探		体⑤	数I基	論表II				人間	人間				情処理	音II	美II	書II	体②
		7																			
11	20	SHR																			
		4	地探	文国	現国	体⑤	数I基	世探	英コII			人間	人間								体①
		5	日探	論国	ビジコミ	数II		フード				化学基					ピ基	音III	美III	書III	体①
		6	地探	古探	ビジコミ	数III	英コI基	世探	英コI			生物		家総			ピ基	音III	美III	書III	体①
		7																			

質問日(木)

月	日	時限	305	306	307
11	20 木	1	理科	国語	保健体育
		2	英語	地歴・公民	芸術
		3	数学	家庭	情報・商業

11/15 (土)			11/19 (水)		
科	目	教室	科	目	教室
1限(9:00)			4限(13:00)		
2限(10:00)			5限(14:00)		
3限(11:00)			6限(15:00)		
昼休み (SHRは11:55~)			11/20 (木)		
4限(13:00)			4限(13:00)		
5限(14:00)			5限(14:00)		
6限(15:00)			6限(15:00)		

出席する科目を選んで記入し、
自分の時間割をつくらう！



月	日	時限	301	302	303	304	305	306	307	207	208	生物	物理	調理	商業	視聴覚	CAI	音楽	美術	書道	体育館
11	23 日	1	日探	現国基	英ⅡⅠ	数Ⅰ	英ⅡⅠ	家総	家総			生物	物理基								
		2	地探	論国	言文	英ⅡⅢ	数Ⅰ基	体⑥	世探			生物	地学基				情ⅠA			書Ⅰ	
		3	歴総	文国		数Ⅱ	保健		家基			生物基					情ⅠA			書Ⅰ	
		SHR																			
		昼食																			
		4	日探	現国基	英ⅡⅠ		数Ⅰ基	家総	家総			生物基						音Ⅰ	美Ⅰ		体③
		5	地探	論国	言文	数Ⅰ	保健	世探	世探			地学基					情処理	音Ⅰ	美Ⅰ	書Ⅰ	体③
		6	歴総	文国	英ⅡⅡ	数A	英ⅡⅠ基	体⑥	家基			生物基	物理基				情処理	音Ⅰ	美Ⅰ		
		7																			

月	日	時限	301	302	303	304	305	306	307	207	208	生物	物理	調理	商業	視聴覚	CAI	音楽	美術	書道	体育館
11	26 水	SHR																			
		4	日探	現国基	英ⅡⅠ	数Ⅰ	英ⅡⅠ基	家総	家総			生物	物理基								
		5	地探	論国	言文	英ⅡⅢ	数Ⅰ基	体⑥	世探			生物	地学基				情ⅠA			書Ⅰ	
		6	歴総	文国		数Ⅱ	保健		家基			生物基					情ⅠA			書Ⅰ	
		7																			
11	27 木	SHR																			
		4	日探	現国基	英ⅡⅠ		数Ⅰ基	家総	家総			生物基						音Ⅰ	美Ⅰ		体③
		5	地探	論国	言文	数Ⅰ	保健		世探			地学基					情処理	音Ⅰ	美Ⅰ	書Ⅰ	体③
		6	歴総	文国	英ⅡⅡ	数A	英ⅡⅠ基	体⑥	家基			生物基	物理基				情処理	音Ⅰ	美Ⅰ		
		7																			

質問日(木)

月	日	時限	305	306	307
11	27 木	1	英語	地歴・公民	芸術
		2	数学	家庭	情報・商業
		3	理科	国語	保健体育

11/23(日)			11/26(水)		
科	目	教室	科	目	教室
1限(9:00)			4限(13:00)		
2限(10:00)			5限(14:00)		
3限(11:00)			6限(15:00)		
昼休み(SHRは11:55~)			11/27(木)		
4限(13:00)			4限(13:00)		
5限(14:00)			5限(14:00)		
6限(15:00)			6限(15:00)		

出席する科目を選んで記入し、
自分の時間割をつくらう！



月	日	時限	301	302	303	304	305	306	307	207	208	生物	物理	調理	商業	視聴覚	CAI	音楽	美術	書道	体育館
11	30 日	1	公共	プレ基	現国	数B	地総	家総	家総			生物									
		2	日探	国表	言文基	数A		英コI	論表I			人間	化学基				情I B	音II	美II	書II	
		3	地探		古探	数I	体⑤	世探	保育				人間				情I B	音II	美II	書II	体①
		SHR																			
		昼食																			
		4	地探	英コII	現国	数II	体⑤	世探	保育				化学基								体①
		5	日探	国表	言文基	数III			論表II								情処理	音I	美I	書I	体①
		6	公共	英コI	古探	数I	地総	家総	家総			人間	人間				情処理	音I	美I	書I	
		7																			

月	日	時限	301	302	303	304	305	306	307	207	208	生物	物理	調理	商業	視聴覚	CAI	音楽	美術	書道	体育館
12	3 水	SHR																			
		4	公共	プレ基	現国	数B	地総	家総	家総			生物									
		5	日探	国表	言文基	数A		英コI	論表I				化学基				情I B	音II	美II	書II	
		6	地探		古探	数I	体⑤	世探	保育			人間	人間				情I B	音II	美II	書II	体①
		7																			
12	4 木	SHR																			
		4	地探	英コII	現国	数II	体⑤	世探	保育				化学基								体①
		5	日探	国表	言文基	数III			論表II								情処理	音I	美I	書I	体①
		6	公共	英コI	古探	数I	地総	家総	家総			人間	人間				情処理	音I	美I	書I	
		7																			

質問日(木)

月	日	時限	305	306	307
12	4	1	数学	家庭	情報・商業
		2	理科	国語	保健体育
		3	英語	地歴・公民	芸術
質問日(木)					
			11/30(日)		
			科 目	教 室	12/3(水)
12	4 木	1	1限(9:00)		4限(13:00)
		2	2限(10:00)		5限(14:00)
		3	3限(11:00)		6限(15:00)
			昼休み (SHRは11:55~)		12/4(木)
		4	4限(13:00)		4限(13:00)
		5	5限(14:00)		5限(14:00)
		6	6限(15:00)		6限(15:00)

出席する科目を選んで記入し、
自分の時間割をつくらう！



月	日	時限	301	302	303	304	305	306	307	207	208	生物	物理	調理	商業	視聴覚	CAI	音楽	美術	書道	体育館
12	7 日	1																			体③
		2							英Ⅱ											書Ⅲ	体③
		3							英Ⅰ			生物								書Ⅲ	
		SHR																			
		昼食																			
		4							英Ⅰ基									音Ⅲ	美Ⅲ		体②
		5																音Ⅲ	美Ⅲ		体②
		6																			
		7																			

月	日	時限	301	302	303	304	305	306	307	207	208	生物	物理	調理	商業	視聴覚	CAI	音楽	美術	書道	体育館
12	10 水	SHR																			
		4																			体③
		5							英Ⅱ											書Ⅲ	体③
		6							英Ⅰ			生物								書Ⅲ	
		7																			
12	11 木	SHR																			
		4							英Ⅰ基									音Ⅲ	美Ⅲ		体②
		5																音Ⅲ	美Ⅲ		体②
		6																			
		7																			

質問日(木)

月	日	時限	305	306	307
12	11 木	1	理科	国語	保健体育
		2	英語	地歴・公民	芸術
		3	数学	家庭	情報・商業

出席する科目を選んで記入し、
自分の時間割をつくらう！



12/7 (日)			12/10 (水)		
科	目	教室	科	目	教室
1限(9:00)			4限(13:00)		
2限(10:00)			5限(14:00)		
3限(11:00)			6限(15:00)		
昼休み (SHRは11:55～)			12/11 (木)		
4限(13:00)			4限(13:00)		
5限(14:00)			5限(14:00)		
6限(15:00)			6限(15:00)		

後 期 一 斉 試 験

月 日	時限	303	304	305	306	307
1月14日 (水) 一斉試験	S H R					
	4	倫理	英コⅢ	保健	数Ⅰ	物理・地学
	5	保育	言文	歴総	論表Ⅰ	重複
	6	数Ⅲ	文国	生物基	情処理	重複
1月15日 (木) 一斉試験	7					重複
	S H R					
	4	論表Ⅱ	物理基	公共	言文基	
	5	英コⅠ	ビ基	人間	地探	重複
	6	フード		数Ⅰ基	国表	重複
	7					重複

月 日	時限	303	304	305	306	307
1月18日 (日) 一斉試験	1	倫理	英コⅢ	保健	数Ⅰ	物理・地学
	2	保育	言文	歴総	論表Ⅰ	重複
	3	数Ⅲ	文国	生物基	情処理	重複
	S H R					
	昼食					
	4	論表Ⅱ	物理基	公共	言文基	重複
	5	英コⅠ	ビ基	人間	地探	重複
	6	フード		数Ⅰ基	国表	重複
	7					重複

月 日	時限	303	304	305	306	307
1月21日 (水) 一斉試験	S H R					
	4	家基	数B	地総	現国	化学基
	5	論国	英コⅡ	情Ⅰ	生物	重複
	6	世探	数A	体⑤	現国基	重複
1月22日 (木) 一斉試験	7					重複
	S H R					
	4	化学	日探	英コⅠ基	古探	
	5	政経	プレ基	家総	体⑥	重複
	6	数Ⅱ	ビジコミ		地学基	重複
	7					重複

月 日	時限	303	304	305	306	307
1月25日 (日) 一斉試験	1	家基	数B	地総	現国	化学基
	2	論国	英コⅡ	情Ⅰ	生物	重複
	3	世探	数A	体⑤	現国基	重複
	S H R					
	昼食					
	4	化学	日探	英コⅠ基	古探	重複
	5	政経	プレ基	家総	体⑥	重複
	6	数Ⅱ	ビジコミ		地学基	重複
	7					重複

* 「重複試験(受験科目の試験時間が重なっている場合)」について

- (ア)「重複試験」は、受験する前日(職員が勤務しない日の場合はそれ以前)までに、教員に対面もしくは電話で重複手続きをしてもらうこと。(試験当日申し出ても受験できない)。
- (イ)当日の重なる時間より後の、直近の「重複試験時間」(当日中)に受験すること。
- (ウ)307教室(重複教室)で受験すること。

後 期 臨 時 ・ 追 試 験

月 日	時限	303	304	305	306	307
1月28日 (水) 臨時・ 追試験	4	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ	Ⅱ基・情Ⅰ	体⑥	家総・保育	
	5	体⑤	数Ⅰ基・数Ⅲ・数Ⅳ	世探・公共・政経	英Ⅰ基・論表Ⅰ・論表Ⅱ	重複
	6	現国基・言文基・文国	地総・地探・倫理	ビジコミ・情処理	物理基・化学基・地学基・物理・地学	重複
	7					重複
1月29日 (木) 臨時・ 追試験	4	保健	論国・国表	人間・生物基・生物・化学	家基・フード	
	5	現国・言文・古探	日探・歴総		Ⅱ基・英ⅠⅡ・英ⅡⅢ	重複
	6					重複
	7					重複

月 日	時限	303	304	305	306	307
2月1日 (日) 臨時・ 追試験	1	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ	Ⅱ基・情Ⅰ	体⑥	家総・保育	
	2	体⑤	数Ⅰ基・数Ⅲ・数Ⅳ	世探・公共・政経	英Ⅰ基・論表Ⅰ・論表Ⅱ	重複
	3	現国基・言文基・文国	地総・地探・倫理	ビジコミ・情処理	物理基・化学基・地学基・物理・地学	重複
	昼食					
	4	保健	論国・国表	人間・生物基・生物・化学	家基・フード	重複
	5	現国・言文・古探	日探・歴総		Ⅱ基・英ⅠⅡ・英ⅡⅢ	重複
	6					重複
	7					重複

月 日	時限	303	304	305	306	307
2月4日 (水) 臨時・ 追試験	4	現国・言文・古探	日探・歴総	人間・生物基・生物・化学	Ⅱ基・英ⅠⅡ・英ⅡⅢ	
	5	保健	論国・国表	ビジコミ・情処理	家基・フード	重複
	6	現国基・言文基・文国	地総・地探・倫理	体⑥	物理基・化学基・地学基・物理・地学	重複
	7					重複
2月5日 (木) 臨時・ 追試験	4	体⑤	数Ⅰ基・数Ⅲ・数Ⅳ	世探・公共・政経	英Ⅰ基・論表Ⅰ・論表Ⅱ	
	5	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ	Ⅱ基・情Ⅰ		家総・保育	重複
	6					重複
	7					重複

月 日	時限	303	304	305	306	307
2月8日 (日) 臨時・ 追試験	1	現国・言文・古探	日探・歴総	人間・生物基・生物・化学	Ⅱ基・英ⅠⅡ・英ⅡⅢ	
	2	保健	論国・国表	ビジコミ・情処理	家基・フード	重複
	3	現国基・言文基・文国	地総・地探・倫理	体⑥	物理基・化学基・地学基・物理・地学	重複
	昼食					
	4	体⑤	数Ⅰ基・数Ⅲ・数Ⅳ	世探・公共・政経	英Ⅰ基・論表Ⅰ・論表Ⅱ	重複
	5	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ	Ⅱ基・情Ⅰ		家総・保育	重複
	6					重複
	7					重複

* 「重複試験(受験科目の試験時間が重なっている場合)」について

- (ア)「重複試験」は、受験する前日(職員が勤務しない日の場合はそれ以前)までに、教員に対面もしくは電話で重複手続きをしてもらうこと。(試験当日申し出ても受験できない)。
 (イ)当日の重なる時間より後の、直近の「重複試験時間」(当日中)に受験すること。
 (ウ)307教室(重複教室)で受験すること。

11 レポート回数・スクーリング時数・試験回数一覧表

教科	科 目	単 位 数	レポート回数		スクーリング最低出席時数		試験回数		備考	
			前期	後期	前期	後期	前期	後期		
国 語	現代の国語	2	3	3	1	1	1	1		
	言語文化	2	3	3	1	1	1	1		
	現代の国語（基礎）	2	3	3	3	3	1	1		
	言語文化（基礎）	2	3	3	3	3	1	1		
	国語表現	2	3	3	1	1	1	1		
	論理国語	2	3	3	1	1	1	1		
	文学国語	4	6	6	2	2	1	1		
	古典探究	4	6	6	2	2	1	1		
地 理 歴 史	歴史総合	2	3	3	1	1	1	1		
	地理総合	2	3	3	1	1	1	1		
	日本史探究	4	6	6	2	2	1	1		
	世界史探究	4	6	6	2	2	1	1		
	地理探究	4	6	6	2	2	1	1		
公 民	公共	2	3	3	1	1	1	1		
	倫理集中	2	3	3	1	1	1	1		
	政治・経済集中	2	3	3	1	1	1	1		
数 学	数学Ⅰ	4	6	6	2	2	1	1		
	数学Ⅰ（基礎）	4	6	6	6	6	1	1		
	数学Ⅱ	4	6	6	2	2	1	1		
	数学Ⅲ	4	6	6	2	2	1	1		
	数学A	4	6	6	2	2	1	1		
	数学B	4	6	6	2	2	1	1		
理 科	科学と人間生活	2	3	3	4	4	1	1		
	物理基礎	2	3	3	4	4	1	1		
	化学基礎	2	3	3	4	4	1	1		
	生物基礎	2	3	3	4	4	1	1		
	地学基礎	2	3	3	4	4	1	1		
	物理	4	6	6	8	8	1	1	集中講座	
	化学	4	6	6	8	8	1	1	集中講座	
	生物	4	6	6	8	8	1	1		
	地学	4	6	6	8	8	1	1	集中講座	
保 健 体 育	体育①	2	1	1	5	5	スクー リング 時 に 実 施	スクー リング 時 に 実 施		
	体育②	2	1	1	5	5				
	体育③	2	1	1	5	5				
	体育④								不開講	
	体育④集中	2	1	1	5	5				
	体育⑤	2	3	3	3	3	1	1		
	体育⑥	2	3	3	3	3	1	1		
	体育A					スクーリング 時に実施			集中講座 につき 別に指示 する 体育A、B は不開講	
	体育B									
	体育D	1	1		5					
	体育E	1	1		5					
	体育F	1	1		5					
	保健	2	3	3	1	1	1	1		

教科	科 目	単 位 数	レポート回数		スクーリング最低出席時数		試験回数		備考
			前期	後期	前期	後期	前期	後期	
芸 術	音楽Ⅰ	2	3	3	4	4			
	音楽Ⅱ	2	3	3	4	4			
	音楽Ⅲ	2	3	3	4	4			
	美術Ⅰ	2	3	3	4	4			
	美術Ⅱ	2	3	3	4	4			
	美術Ⅲ	2	3	3	4	4			
	書道Ⅰ	2	3	3	4	4			
	書道Ⅱ	2	3	3	4	4			
	書道Ⅲ	2	3	3	4	4			
外 国 語	プレ基礎	2	3	3	4	4	1	1	
	英語コミュニケーションⅠ	4	6	6	8	8	1	1	
	英語コミュニケーションⅠ（基礎）	4	6	6	8	8	1	1	
	英語コミュニケーションⅡ	4	6	6	8	8	1	1	
	英語コミュニケーションⅢ	2	3	3	4	4	1	1	
	論理・表現Ⅰ	2	3	3	4	4	1	1	
	論理・表現Ⅱ	2	3	3	4	4	1	1	
家 庭	家庭基礎	2	3	3	2	2	1	1	
	家庭総合	4	6	6	4	4	1	1	
	保育基礎	2	3	3	2	2	1	1	
	フードデザイン	2	3	3	2	2	1	1	
情報	情報Ⅰ	2	3	3	3	3	1	1	
商 業	ビジネス基礎	2	3	3	2	2	1	1	
	ビジネスコミュニケーション	2	3	3	2	2	1	1	
	情報処理	4	6	6	6	6	1	1	

総合的な探究	総合探究 A	2	4 本一括	4		集中講座 につき 別に指示 する
	総合探究 B	2	4 本一括	4		
	総合探究 C	2	4 本一括	4		
	総合探究 D	2	4 本一括	4		
	総合探究 E	2	4 本一括	4		

（注）＜学習進度表について＞

①前期2回・後期2回、スクーリングの出席時数・レポートの合格状況・特別活動の時間数等を記載した学習状況通知を送付する。

②学習状況通知に記載した内容は、学習状況確定日をもって原則確定する。

＜通知表について＞

①通知表は、前期は送付、後期はガイダンス時に直渡しを基本とする。

②通知表に記載した内容は、成績確定日をもって原則確定する。

＊学習状況通知・通知表の記載内容に疑問があれば、それぞれの確定日までに学校に連絡をすること。

12 学習進度記録表

記入例（スクーリング日はあくまで例なので、実際の記入には時間割を必ず確認すること）

科目	区分	レポート	出席	レポート						スクーリング				試験結果	
家庭総合	前期	6本	4回	①	②	③	④	⑤	⑥	5/5	5/12	6/9	6/23	本試験	32
				A	B	C	B	B	A	/	/	/	/	追試験	40
	後期	6本	4回	①	②	③	④	⑤	⑥	9/29	10/13	10/27	11/17	本試験	57
				A	A	B	A	C	B	/	/	/	/	追試験	

科目	区分	レポート	出席	レポート						スクーリング				試験結果	
	前期			①	②	③	④	⑤	⑥	/	/	/	/	本試験	
										/	/	/	/	追試験	
	後期			①	②	③	④	⑤	⑥	/	/	/	/	本試験	
										/	/	/	/	追試験	

科目	区分	レポート	出席	レポート						スクーリング				試験結果	
	前期			①	②	③	④	⑤	⑥	/	/	/	/	本試験	
										/	/	/	/	追試験	
	後期			①	②	③	④	⑤	⑥	/	/	/	/	本試験	
										/	/	/	/	追試験	

科目	区分	レポート	出席	レポート						スクーリング				試験結果	
	前期			①	②	③	④	⑤	⑥	/	/	/	/	本試験	
										/	/	/	/	追試験	
	後期			①	②	③	④	⑤	⑥	/	/	/	/	本試験	
										/	/	/	/	追試験	

科目	区分	レポート	出席	レポート						スクーリング				試験結果	
	前期			①	②	③	④	⑤	⑥	/	/	/	/	本試験	
										/	/	/	/	追試験	
	後期			①	②	③	④	⑤	⑥	/	/	/	/	本試験	
										/	/	/	/	追試験	

科目	区分	レポート	出席	レポート						スクーリング				試験結果	
	前期			①	②	③	④	⑤	⑥	/	/	/	/	本試験	
										/	/	/	/	追試験	
	後期			①	②	③	④	⑤	⑥	/	/	/	/	本試験	
										/	/	/	/	追試験	

科目	区分	レポート	出席	レポート						スクーリング				試験結果	
	前期			①	②	③	④	⑤	⑥	/	/	/	/	本試験	
										/	/	/	/	追試験	
	後期			①	②	③	④	⑤	⑥	/	/	/	/	本試験	
										/	/	/	/	追試験	

受講した科目のレポート、スクーリング、試験の結果を記入して、学習進捗を確かめ、計画的に学習しよう。

科目	区分	レポート	出席	レポート						スクーリング				試験結果	
	前期			①	②	③	④	⑤	⑥	/	/	/	/	本試験	
										/	/	/	/	追試験	
	後期			①	②	③	④	⑤	⑥	/	/	/	/	本試験	
										/	/	/	/	追試験	

科目	区分	レポート	出席	レポート						スクーリング				試験結果	
	前期			①	②	③	④	⑤	⑥	/	/	/	/	本試験	
										/	/	/	/	追試験	
	後期			①	②	③	④	⑤	⑥	/	/	/	/	本試験	
										/	/	/	/	追試験	

科目	区分	レポート	出席	レポート						スクーリング				試験結果	
	前期			①	②	③	④	⑤	⑥	/	/	/	/	本試験	
										/	/	/	/	追試験	
	後期			①	②	③	④	⑤	⑥	/	/	/	/	本試験	
										/	/	/	/	追試験	

科目	区分	レポート	出席	レポート						スクーリング				試験結果	
	前期			①	②	③	④	⑤	⑥	/	/	/	/	本試験	
										/	/	/	/	追試験	
	後期			①	②	③	④	⑤	⑥	/	/	/	/	本試験	
										/	/	/	/	追試験	

科目	区分	レポート	出席	レポート						スクーリング				試験結果	
	前期			①	②	③	④	⑤	⑥	/	/	/	/	本試験	
										/	/	/	/	追試験	
	後期			①	②	③	④	⑤	⑥	/	/	/	/	本試験	
										/	/	/	/	追試験	

科目	区分	レポート	出席	レポート						スクーリング				試験結果	
	前期			①	②	③	④	⑤	⑥	/	/	/	/	本試験	
										/	/	/	/	追試験	
	後期			①	②	③	④	⑤	⑥	/	/	/	/	本試験	
										/	/	/	/	追試験	

科目	区分	レポート	出席	レポート						スクーリング				試験結果	
	前期			①	②	③	④	⑤	⑥	/	/	/	/	本試験	
										/	/	/	/	追試験	
	後期			①	②	③	④	⑤	⑥	/	/	/	/	本試験	
										/	/	/	/	追試験	

13 校舎配置図・平面図および避難経路図

